

官報

號外

明治二十八年三月七日

木曜日 內閣官報局

第八回衆議院議事速記録第四十二號

明治二十八年三月六日(水曜日)午後一時二十分開議

議事日程 第四十二號 明治二十八年三月六日

午後一時開議

- 第一 通貨及證券模造取締法案(政府提出貴族院送付) 第一讀會
- 第二 右議院ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉
- 第三 衆議院議員選舉法中改正法律案 第二讀會ノ續
- 第四 軍用品ノ購買等ニ關スル建議案 未廣重泰君外一名提出
- 第五 帝國醫科大學ニ於ル腦脊髓病治療ニ關スル建議案
- 第六 高田早苗君外六名提出
- 第六 震災地方租稅特別處分法案(重野謙次郎君外六名提出) 第一讀會
- 第七 郡長任用法ニ關スル建議案(喜多川孝經君外三名提出)
- 第八 官有林野ノ處分ニ關スル建議案 (特別委員 長報告)
- 第九 保護會社補助金等ニ關スル建議案(改野耕三君外五名提出)

議長(楠本正隆君) 諸君、是ヨリ諸般ノ報告ヲ爲シマスル

(林田書記官朗讀)

深山登晴君小室重弘君淺見與一右衛門君井上利右衛門君ヨリ被收用土地人民ニ關スル件ニ附キ中島又五郎君ヨリ舊仙臺藩領地內刈田郡外四郡ニ居住ノ家臣及陪臣ニシテ歸農シタル者ノ所持スル土地ヲ官沒シタル處置ニ關スル件ニ附キ政府ヘ質問書ヲ提出セラレタリ

(左ノ質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

舊仙臺藩領地內刈田郡外四郡ニ居住ノ家臣及陪臣ニシテ歸農シタル者ノ所持スル土地ヲ官沒シタル處置ニ關スル質問
右議院法第四十八條ニ據リ提出候也
明治二十八年三月五日

提出者 中島又五郎
贊成者 重野謙次郎
外二十九名

質問主意書

事實ノ大要

舊仙臺藩ハ磐城陸前陸中ノ三國二十一郡ヲ所領シ其家臣及陪臣ヲ領内ノ郡村ニ住居セシメ知行ハ土地ニテ給與セシカ其知行地ノ内ニ二種ノ區別アリ一ノ百姓前ト稱シ他ノ手前又ハ奉公人前ト稱シタリ百姓前ニ在テハ土地ノ使用及耕耨ノ利得ハ專ラ所持ノ農民ニ屬シ之ヲ知行ス士族卒ハ地頭トシテ唯一一定ノ租稅ヲ其農民ヨリ徵收シタルノミ而シテ手前ニ在テハ之ヲ知

衆議院議事速記録第四十二號

明治二十八年三月六日

議長ノ報告

行トスル士卒自ラ其土地ヲ耕耨シ又ハ他人ニ貸附小作料ヲ收取シ別ニ租稅ヲ納ムルコトナク使用收益全ク自在ニシタリ
其始ヲ繹ルニ往時慶長元和ノ頃該地方ハ土地至テ廣シト雖モ農民甚タ稀ニシテ藩主衆多ノ臣僚ヲ養フニ成田有租ノ地足ラサルヨリ素地ノ儘ニテ士卒ニ割與シ之ヲシテ自費開墾セシメ手自ラ耕耨セシメタルニ由來ス故ニ手作前地ハ其知行主タル士族卒其地頭タルノ外別ニ地主タル性質ヲ具セルモノトス
明治元年戊辰ノ役廷議仙臺藩ノ封土南北兩部ニ於テ各五郡ヲ削ル二年己巳ノ正月同藩ノ執政石母田但馬等此手作前ヲ有スル家臣及陪臣ヲシテ其土地ノ租稅ヲ官納セシメ土地ハ其儘所有シテ歸農セシメント稟請シ太政官之ヲ裁可ス其要ニ曰
一藩士并陪隸共郡村居住ノ内地所ニ而相與置手自耕耨仕右ヲ以相續罷在候分御座候右ハ其地所ヲ直々相耕シ相當之租稅相納歸農仕候様被成下度奉存候(稟請書第三條)

一山林所持仕又ハ除キ地ト唱郡村高外之屋敷ヲ所持仕居候分御座候處右ハ前々ヨリ高外ニ而無租稅之分ニ御座候間是迄之儘被相任被下追々多分之開墾相成儀モ御座候ハ、其節租稅被召上候様被成下度奉存候(其第三條)

因テ南北十郡所在ノ士卒各其土地ヲ所有シテ歸農スルコト、爲リ北部ノ五郡ハ涌谷縣水澤縣ノ管轄ニ屬シ其管內ノ歸農者ハ政府裁可ノ如ク行ハレ租稅ハ之ヲ官ニ納ム土地ハ舊ニ依テ所有スルコト今日ニ至ルモ淪ルコト莫シ然ルニ南部ノ五郡ハ明治二年ニ在テ廷議既ニ盛岡藩主南部彦太郎ヲ是ニ移封シタルハ其二月仙臺藩ハ更ニ左ノ如ク稟請セリ
舊領地內刈田郡柴田郡伊具郡宇田郡亘理郡南部彦太郎様へ下賜候ニ付右地所居住之臣屬領内ニ爲引移可申之處同所之内萬石以上并四五萬石以上之家來十一人程有之右陪隸人頭壹萬人以上老幼婦女取合四五萬石可有之右ヲ領内ニ爲引移候ニモ當領内ニハ領内丈之人員相滿居候間食料引足不申俱ニ饑饉ニ及候外無御座且右陪隸過半土著ニ而地所ニ而割與置手自耕耨仕糊口罷在土ニシテ農ヲ兼百姓之業營罷在候間右ヲ引移候得ハ百姓人員不足田地荒廢ニモ相至可申候間右地所相與置手自耕耨罷在候分ハ直々右地所より相當之租稅相納歸農爲仕田地所持無之分モ彦太郎様御家來引移候ニ指障不相成分居住之輩ハ是迄之屋敷地直々居住農工商之内へ歸シ生活仕様御評議被成下度奉願候右様被成下候得ハ各得其所生活仕候様相成候間至仁之御取調を以前書之通被成下度不願恐憚奉歎願候以上

已ノ二月十日

伊達龜三郎重臣

熊谷 內藏

石母田但馬

辦事御役所

七二九

太政官之ヲ裁可シ左ノ指令ヲ與ヘタリ

歸農願出候者能々其主人々々より篤ト情實取糺シ武器刀劍類不殘取揚實ニ農商ニ歸シ候得ハ其儘居住御免相成南部彦太郎也モ可相達ニ付得其意戸口員數追而可届出候事

然レトモ南部家ハ同年中其故土盛岡ニ復歸シ刈田郡外四郡ハ其十一月ヨリ角田縣ノ管轄ト爲リ明治四年十一月仙臺縣ニ合併シ幾モナク宮城縣ト改稱ス但宇多ノ一郡ハ現而シテ右五郡内ノ歸農者ハ總テ政府ノ裁可ニ從ヒ明治二年三年トモ舊ニ依テ土地及屋敷ヲ所有シ租稅ヲ官納シ中ニハ明治四年マテモ繼續シ來リタルモノアリ然ルニ明治三年庚午二月角田縣ハ左ノ令ヲ發ス

村々土著歸農之分以前ノ給分高其儘自由イタシ居候分モ有之候處一體元分知之故ヲ以其儘自作之謂無之仍而ハ今般左ノ通り三等ニ御渡下相成小高無高之モノマテ一統其處ヲ得候様御取調相成候間是迄給分高有之者ハ上中下無甲乙分割至急取調置近日出役廻村之節差出可請差圖事右早々可令布告事

午三月二十八日

角田縣

五郡郡長ヘ

是迄之給分

五石以上之分ハ
貳石ヨリ五石迄之分ハ

六石
四石
貳石

角田縣廳ハ右令達ノ如ク漸次沒收ノ處分ヲ施シ其沒收シタル地所ハ是亦右令達ノ如ク二四六ノ三等ニ差別シ抽籤其他ノ方法ヲ以テ被沒收者並ニ從前無祿又ハ有祿ニシテ手作前地ヲ所持セサル歸農者ニ割渡シ其餘ハ或ハ官有地トシ或ハ一般人民ニ下附シ又ハ一村共有ニ下渡シタリ而シテ其事ヲ完結シタルハ明治七年頃ニシテ宮城縣管轄ト爲レル後ナリ
今其草高及段別ヲ取調ニ刈田伊具亘理ノ三郡中片倉小十郎伊達藤五郎石川源太ノ采地ヘ係ル分ノミ知ルコトヲ得タリ即チ左ノ如シ但貳石宛ノ割渡ヲ受タルモノハ從前手作前地ヲ所持セサル歸農者ナリ

刈田郡ノ内片倉小十郎采地
一四百捌拾貳貳百貳文 手作前總草高
此段別六百六拾町五段歩

高六拾三貫文

六石宛 歸農者百五

高八貫文

四石宛 歸農者貳拾

此段別拾町壹段貳拾歩

高五貫貳百文

貳石宛 歸農者貳拾

此段別七町壹段三畝拾歩

小以高七拾六貫貳百文

此段別百參町六段五畝歩

殘テ

高四百五貫九百貳文 角田縣沒收

此段別五百五拾六町九畝貳拾七歩

伊具郡ノ内石川源太采地 角田縣領二萬

一千五拾九貫四百八拾八文 手作前總草高

此段別千五拾九町四段八畝貳拾四歩

殘テ

高貳百八拾六貫貳百文 六石宛 歸農者四百七

此段別貳百八拾六町貳段歩

高百五拾八貫四百文 四石宛 歸農者三百九

此段別百五拾八町四段歩

高九貫八百文 貳石宛 歸農者四十

此段別九町八段歩

小以高四百五拾四貫四百文

此段別四百五拾四町四段歩

殘テ

高六百五貫八拾八文 角田縣沒收

此段別六百五町八畝貳拾四歩

亘理郡ノ内伊達藤五郎采地 亘理領二萬

一七百四拾五貫四百七拾五文 手作前總草高

此段別七百四拾五町四段八畝貳拾壹歩

殘テ

高三百貳拾貳貫八百文 二四六配當 歸農者總計七

此段別三百貳拾貳町八段歩

殘テ

高四百貳拾貳貫六百七拾五文 角田縣沒收

此段別四百貳拾貳町六段八畝貳拾壹歩

右ハ既ニ調査シ得タル三郡中唯タ重ナル一人ノ領地ノミヲ掲ケタルモノニ

シテ山林及屋敷地等海外ノ地ハ省キタリ

夫レ斯ノ如ク三名ノ采地ニ屬スル手作前ノ總段別貳千四百六拾五町ノ中ニ

就キ角田縣沒收ノ地ハ千五百八拾三町ニ及ヒ即總段別ノ半ニ過キタリ此比

例ヲ推シテ他ノ士族一般ノ采地及他ノ二郡ニ於ケル手作前地ヲ算勘シ之ニ

山林及屋敷地等ヲ加算セハ舊士卒ノ沒收セラレタル地ハ少クトモ五千町歩

以上ニ達スヘシ

抑本案手作前地ノ曾テ士族卒ノ所有地タリシ所以ハ自費獨力ヲ以テ開墾シ

且自ラ耕耘シ又ハ小作料ヲ收メテ他人ニ貸附ル等當時一般ノ地主ニ異ナラ

サル權利ヲ有シタルニ在リ又其知行タリシ所以ハ當時草高ニ依リ其土地ニ

課シタル租稅ヲ自ラ收得シタルニ在リ而シテ明治二年ノ二月租稅ハ自收ス

ヘカラス必ス官ニ納ムヘキモノト爲リタレハ知行ハ是ニ消滅シタリ然レト

モ政府其土地ヲ所持シテ歸農スルコトヲ聽許シタル以上ハ地主ノ權ハ依然存續シタルナリ然ルニ其翌年角田縣廳ハ此ノ般ノ土地ヲ一般ニ取上ケ二四六ノ三等ニ區別シ更ニ之ヲ割渡シ其餘ハ總テ沒收ノ處分ニ及ヒタリ

質問ノ要旨

一 舊仙臺藩ニ於テ其領内各郡村居住ノ家臣及陪臣ニ給與セル知行地ノ内手作前又ハ奉公人前ト稱シタル地所ニ關シ同藩ヨリ明治二年己巳正月二月ノ兩度ニ稟請スル所アリ政府之ヲ裁可シ其家臣及陪臣ヲシテ更ニ其土地ノ租稅ヲ官納セシメ土地ハ其儘所持者ノ有トシテ歸農セシムルコトヲ聽許シ爾來各郡村トモ其聽許ノ如ク實行セリ然ルニ角田縣ノ管轄ニ屬シタル刈田柴田伊具宇田亘理ノ五郡ニ限リ明治三年庚午三月二十八日同縣廳ハ達令ヲ發シ歸農者ニシテ舊知行地ヲ其儘自作スルノ謂レナシトテ其土地ヲ引上ケ更ニ二石四石六石ノ三等ニ分割給付シ殘餘ハ盡ク沒收シタリ右沒收ハ政府ノ命令ニ出タルヤ將タ角田縣廳限リノ處分ナルヤ

二 若シ政府ノ命令又ハ許可ニ出タルモノナラハ政府ハ曩日仙臺藩ノ稟請ヲ聽許シ且ツ之ヲ實行シタルニ明治三年ニ至リ歸農者ヨリ俄カニ之ヲ沒收シタルハ全ク前議ニ反セシ處分ナリ其前議ヲ變シタルハ如何ナル理由ナルヤ

三 仙臺藩創封ノ當時涌谷縣及水澤縣ノ管轄ニ屬シタル北部ノ五郡ハ政府裁可ノ如ク于今歸農者ノ所有タリ然ルニ角田縣ノ管轄ニ屬シタル南部五郡ニ限リ沒收ノ處分ヲ爲シ彼此其取扱ヲ異ニシタルハ如何ナル理由ナルヤ

四 角田縣ニ於テ沒收シタル土地ハ一己人民又ハ各村共有ニ下附シ或ハ各村學校ノ資本ニ與ヘタリ此處分モ又政府ノ命令ニ出タルヤ將タ縣廳限リノ專斷ナルヤ

五 右一般人民又ハ各村共有ニ下附シタルハ有價ナルヤ將タ無價ナルヤ

○議長(楠本正隆君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、議事日程第一、通貨及證券模造取締法案——朗讀ヲ致シマス

○深山聳峯君(二百三十一番) 議長

○議長(楠本正隆君) 二百三十一番ハ質問デスカ

○深山聳峯君(二百三十一番) イヤ質問——即チ昨日議長ノ御手許マデ質問書ヲ差出シテ居ル、其實問ニ就イテノ理由ヲ一應申述ベタイノデアリマス、昨日書記官長マデ申込シテ置イタルデ……

○議長(楠本正隆君) 少シク手違ヲ生ジマシタ——然ラバ第一ニ掛ルコトヲ少シク猶豫致シテ、二百三十一番ノ質問ノ登壇ヲ促シマス

(深山聳峯君演壇ニ登ル)

○深山聳峯君(二百三十一番) 諸君、本員初メ外三名ヨリ本會川改修ニ係ル即チ土地收用法ニ就キマシテ政府ニ對シテ質問書ヲ提出致シマシタ、就イテハ其理由ヲ簡單ニ申述ベヤウト思ヒマス、此土地收用法ニ依リマシテ、昨年ノ二月ニ於テ政府ガ本會川改修ニ係ル所ノ沿岸、岐阜縣海西郡成戸村外五箇村ニ係ル土地デゴザイマス、此五箇村ニ係ル田畑及山林原野即チ此改修ニ係ル所ノ土地ハ、起業者即チ政府ノ見積ノ金額ト、即チ指定金又其土地所有主

ノ意見ノ金額ト、甚ダ其差額ガ甚シイノデアアル、即チ起業者ノ見積ラレテ居ル所ノ金額ガ、殆ド地所所有主ノ見込シテ居ル金額ノ半額ニ足ラヌノデアアル、ツレガ故ニ起業者ヨリ地主ヘ對シテ地所買收ノ協議ガアリシナレドモ、所有主ハ之ヲ承諾スルコトハ出來ナカッタデアアル、ツレガ故ニ彼ノ政府ノ起業者ニ係ル河敷ニ係ルモノハ、政府即チ其起業者ヲ相手取り、又堤敷ニ係ル所ノモノハ岐阜縣廳ヲ相手取り、即チ地方稅ヲ以テ支辨スルガ故ニ矢張縣廳モ起業者ノ一部トナツテ居ル、所又縣廳ノ起業者ニ係ルモノハ、岐阜地方裁判所ニ其事ヲ訴出タ、即チ不服ノ旨ヲ訴出タ、又政府ノ起業者ニ係ルモノハ土木監督署ハ大阪ニアルガ故ニ、即チ大阪ノ地方裁判所ニ訴出タト云フヤウナコトデアアル、今訴訟中ノヤウニ承テ居リマス、所デ今日此土地收用法ニ依ッテ土地ヲ買收セラレテ居ル所ノ人民ノ不幸ヲ訴ヘ居ルノト云フモノハ、政府ガ其見込マレテ居ル見積ラレテ居ル所ノ金額ヲバ、其收用セシ地主ヘ其指定額ノ補償金ヲバ下渡シニ相成レバ宜シイノデアアル、尤モ其差額ハ裁判確定ノ上ニアラザレバ分ラヌコトデアアル、即チ未必ノ條件デアアルガタメニ、今更之ヲ要求スルノデアハナイ、政府ガ見込マレテ居ル所ノ則チ補償金ヲバ下渡シタルガ當リ前デアラウト思フ、然ルニ是ガ下渡シタルヲ補償金トシテ、何故ニ下渡シタルヲナカト云フタナラバ、彼等ガ政府ノ見込シテ居ル見積額ニ承諾ガ出來ナイデ、今日裁判ヲ致シテ居ルガタメニ、此願下ヲスルニアラザレバ渡サヌト云フコトヲ明言シタ様ニ承ルノデアアル、然ラバ地方稅ヲ以テ支辨スル所ノ彼ノ縣廳ノ起業者ニ係ル、此堤敷ノ分モ矢張其通デアアルカト云フタナラバ、是ハ既ニ下渡シタルニテ居ル、是ハ昨年ノ七月デアッタカ、既ニ下渡シタルテ居ル、然ルニ政府ノ起業者ニ係ル分ニ限リ前段申ス如クニ彼等ガ裁判ニ訴出タガタメニ渡サヌノデアアル、今ニ是ヲ願下グレバ、則チ渡スト云フコトヲ言ハレタト云フコトデアアル、斯ノ如キ均シク收用法ニ於テ支配スル所ノ則チ收用規則ガ二様ノ精神ヲ含シテ居ル道理ノナイノデアアル、固ヨリ此土地ノ收用法タルモノハ申スマデモナイ、實ニ嚴酷ノ法デアアル、所謂國家公共ノ利益ノタメニ施ス所ノ此收用法デアアルガ故ニ、此小部分ノ者等ノ權利ヲ所謂犧牲ニスルノハ當リ前ノコトデアラウト云フノデアアル、ケレドモ併ナガラズノ如キ土地ガ彼等ガ所有シテ居ルモノヲ所謂承諾ガナイやつヲモノヲバ收用規則ニ依ッテ之ヲ支配スルト云フ上ニ於テハ、行政官ノ德義トシテ固ヨリ其起業者ノ見込シテ居ル金額ヲバ下渡シテ遣ルノハ、當リ前デアアル、彼等ガ要求スル所ノ金額ヲ下渡シテ與レト云フタナラバ、成程不道理ナコトデアアルケレドモ、固ヨリ起業者ガ見込ムデアアル分ヲ下渡シテ決シテ差支ガナイノデアアル、然ルニ是ヲモ下渡サナイト云フノデアアル、甚ダ不都合ト言ハナケレバナリマセヌ、而シテ彼等ノ今日申シテ居ル所ノ起業者ノ見込ト、彼等ノ要求ノ高トヲ御參考ノタリマニ其一班ヲ申シマシタナラバ、田ニ於テハ一等ヨリ五等マデ順序ニ澤山アメリマス、左様ナ事ハ數ニ述ベルニ及ビモヒマカ、其一班サハ申述ベタル宜カラウト思ヒマス、田ノ方デハ一等ヨリ五等ニ至ル價格ハ起業者ノ見込ガ九十八圓ト云フコトニナツテ居ル、又所有者ノ意見ト云フモノハ百八十圓ト云フコトニナツテ居ル、而シテ此土地ノ通常賣買ノ登記ニ係ッテ居ル近來ノ地價ヲ平均シマシレバ、一段歩ニ就イテ二百五圓三十三錢三厘ト云フコトニナツテ居ル、又關西鐵道會社ガ一昨年來ヨリ則チ此地ニ鐵道ヲ敷設致シテ居ル、其賣買ニ係ルモノガ一段ニ就イテ二百七十六圓八十八錢九厘ト云フモノニナツテ居ル、而シテ此彼等ガ不服

ナルガタメニ起業者が審査會ナルモノヲ、收用土地規則ニ依ッテ審査會ナルモノヲ開イテ、彼が鑑定人ヲ入レテ此土地ヲ鑑定セシメタノデアル、其評價格ハ幾ラデアルカト云ヘバ、百八十八圓ト云フコトニナツテ居ル、尙又岐阜地方裁判所が堤敷ニ屬スル所ノ則チ裁判ヲバ訴出タメニ——訴訟致シタメニ、鑑定人ヲ入レテ矢張其土地ヲ鑑定セシメタ所ガ、其一段ノ地ガ百七十五圓ト云フ割合ニナツテ居ル、シテ見ルト今日ノ政府ノ見積額ト云フモノハ、何レモ半額ニ達シテ居ラナイノデアル、故ニ彼等が訴訟致シタル譯デアリマス、併ナガラ前段申スガ如クニ、彼等が其差額ヲ求ムルニアラズシテ、起業者ノ見積額ヲバ下渡セト云フコトデアル、然ルニ是モ矢張下渡ササルコトハ、前段申述ベタコトデアリマスルガ、然ルニデス、茲ニ甚奇態ナコトニハ、彼等が昨年ノ地方稅ナリ、或ハ村稅ナリ、其他ノ土地ニ係ル所ノ諸稅ヲバ矢張此地主ガ出シテ居ルノデアル、而シテ其土地ニ屬スル小作米ト云フモノハ、起業者が監督人ナルモノヲ設ケラレマシテカラニ、地主ニ此小作米ヲバ納ムルコトヲ差止メタト云フコトノ事實ガアルノデアル、實ニ奇態千萬ト言ハナケレバナラヌ、ツレノミナラズ補償金モ渡サナクシテカラニ、土地ヲ立退ケト云フコトノ其土地人民ニ對シテノ嚴達ガ甚シイノデアル、殆ド起業者ガ自分が見込デ居ル所ノ代金モ渡サヌ、而シテ土地ヲ立退ケト云フコトヲ達シテ居ルノデアル、今申スガ如ク小作米モ——稅金ヲ出シテ居ルニモ拘ラズ、矢張渡スコトハイラナイト云フヤウナコトヲ申シテ居ルシタナラバ、無論其地主ヲバ今日出訴シテ——不服ヲ以テ出訴シテ居ル者ヲバ、兩手ヲ——所謂四肢ヲ括ッテノミナラズ、其上ニ叩付ケルト云フヤウナコトデ、無理カラ壓倒シテカラニ屈從サセルト云フノ目的ヨリ出タルモノトヨリ外見ルコトハ出來ナイノデアリマス、實ニ不都合千萬ナルコト、言ハナケレバナラヌト私共ハ考ヘルノデアリマス、則チ現ニ本會ニ向ッテ此嚴酷ナル收用ニ係ッテ居ルモノ等ガ、請願書ヲモ出シテ居ルコトデゴザイマス、尙今一言申シタイコトハ、過日斯ノ如キ請願書ハ出テ居ルナリ、吾ハ矢張此木曾川改修ニ係ル沿岸ノモノデアレバ、其事情ヲ聞クナリ、此質問書ヲ提出者等ガ内務省ノ土木局長某ニ就イテ斯ノ如キコトヲ事實デアリカナイカト云フコトヲ聞ルシタデアリマス、所ガ矢張先生答ヘテ曰ク、事實デアリガ如ク言フテ居ルノデアアル、然ルニ是ハドウ云フ譯デアアルカ、固ヨリ起業者ノ見込外ノ金額ヲバ下渡セト云フノナラバ不當デアアルカラ、渡スコトハ出來ナイト云フノガ至當デアアルケレドモ、尤モ裁判確定ノ上デナケレバ渡サナイト云フノハ至當デアラウケレドモ、起業者が見込デ居ル金額ヲバ渡シタル所ガ今日何モ差支ナイコトデハナイカト申シタル所ガ、ツレハ渡スコトハ出來ナイ、ドウ云フ譯カト云ヘバ、今日ノ裁判ガ起業者ノ見込デ居ル高ヨリ少イ裁判ヲスルカモ知レナイカラ、渡スコトハ出來ナイト云フ、實ニ是レ亦奇態ナト云フハナケレバナラヌ、固ヨリ所有主ガ——地所所有者ガ起業者ノ金額ニテ始テ所謂當初ニ承諾シタルナラバ、必ヤ其代金ト云フモノハ收受濟ニナツテ仕舞フテ居ルモノデアリマス、然ルニ今日彼等が裁判所ニ訴出タカト云フテ、其裁判ガ起業者ノ見込ヨリ少イ裁判ヲスルカモ知ラナイカラ、渡スコトハ出來ナイト云フモノハ、奇態千萬ト云フハナケレバナラヌ、何故トナラバ抑、此訴訟ト云フモノハ、彼等が徒ラニ起業者ノ利益ノタメニ起シタルハ決シテナイ、固ヨリ土地ヲ收用セラレ、墳墓ノ土地ヲ去ッテ他ニ轉セヌケレバナラヌ

ト云フヤウナ、今日悲境ニ陥ッテ居ルガタメニ、此土地ハ今日ノ其地方ノ地價即チ相場ヨリ起業者ガ低イ則チ見込ヲセラレタルガタメニ、彼等ノ思フテ居ルノト殆ド半額ニ足ラナイガ如キヤウナ代價デアアルガ故ニ、止ムヲ得ズ服スルコトヲ得ナクシテカラニ、公明正大ナ裁判ヲ仰グト云フコトデ、其則チ當該官ニ訴出テ居ルト云フコトデアル、然ルニ此裁判ハ固ヨリ彼ガ望ガ達スルカ達セザルカ、ツレハ畢竟分ラヌコトデアアルケレドモ、畢竟スル所歸著スル所ガ起業者ノ見込ヨリ低イ裁判ガアルト云フコトハ、道理ノ上ニ於テモ決シテ左様ナ事ハナイト云フコトハ、言フマデモナイ話デアアル、然ルニ斯ノ如キコトヲバ此當局者ガ答ヘルト云フノハ、所謂一時通レノ口實トヨリ見エヌコトデアアルカラ、深ク是ハ答メル必要ハナイノデアル、ケレドモ苟モデス、此事ニ就イテ事實如何デアアルカ、斯ルコトデハ甚ダ不都合ノヤウニ考ヘルト言ッテ、吾ハ道德義上則チ當局者ニ尋ヌルニ當ッテ、斯ル答辯ヲ爲スト云フガ如キハ、甚ミガ不快千萬デアリマス、甚ダ不満足ニ堪ヘナイノデアリマス、ツレ故ニ今日斯ノ如キ質問書ヲ提出シタル次第デゴザイマス、先ヅ質問ヲ致シマシタル所ノ概略ノ理由ヲ申シマスレバ、斯ノ如キコトデ、尙ホ此外ニ就イテモ種々申述ベタコトモアリマスルガ、此地ニ派出シテ居ル所ノ技師ナルカラ能ク開イテ居ルコトデゴザイマスガ、此地ニ派出シテ居ル所ノ技師ナドノ如キ者、實ニ名狀スベカラザルコトノ弊害ガ是マデ澤山ニアルノデ、今日モ尙承ル所ニ依レバ、種々ナ事ヲ聞イテ居ル、併ナガラ德義ヲ守ッテ今日ハ此議場ニ於テハ其事ハ暴露ハ致シマセヌケレドモ、願ハクハ吾ハ國家ノタメニ又彼ノ改修ノタメニハ、餘リ長ク某技師杯ハ置カレナクシテカラニ、速ニ交迭セラレテカラニ、公明正大ナル處置ヲスル所ノ技師ヲバ招キタイト考ヘル位ノコトデアアル、尙ホ終ニ臨ミマシテ質問書ヲバ御參考ノタメニ朗讀致シテ置カウト思フ

被收用土地人民ニ關スル質問主意書

土地收用法ヲ適用シ人民ノ所有土地ヲ收用スルハ國家公共ノ利益ノ爲メニ已ムヲ得ス少數者ノ權利ヲ犧牲ニ供スル者ナレハ其收用法ヲ施行スル場合ニ於テハ政府ハ成ル可ク之ヲ保護シ補償金ヲ下渡シ等ニ付テモ敢テ困難ヲ被收者ニ被ラシメサル樣誠意ヲ盡スハ固ヨリ政府カ當然ノ責務ナリト信ス然ルニ木曾川改修被收用地人民中ニハ見ルニ忍ビサルノ悲境ニ陥リツ、アル者少カラサルニ拘ラス政府力ニ對スルノ處置益々殘忍酷薄ヲ極ムルカ如キ觀アルハ甚ダ了解ニ困ム所ナリ今其事實ヲ舉クレハ岐阜縣海西郡成戸村中島彦十郎始メ百有餘ノ者ハ向キニ木曾川改修ノ爲メニ其家屋移轉ヲ命セラレ又其土地ヲ收用セラレタルカ之カ補償金ニ至テハ起業者即チ内務省ノ指定シタル金額ト被收用者ノ至當ナリト認ムル所ノモノト其間ニ差違ヲ生シ遂ニ其差額ヲ法廷ニ爭フニ至レリ而シテ起業者ハ一方ニ於テハ其爭訟中ニ在ルヲ以テ願下ケヲ爲スニアラサレハ補償金全部ヲ舉ケテ下渡サスト主張シ他方ニ於テハ日々峻嚴ナル命令ヲ下シ其移轉ヲ督促シ被收用者ハ他ニ移轉セント欲スルモ他ニ替地ヲ求メント欲スルモ補償金ヲ得サルヲ以テ進退維谷ノ窮苦ニ陥リ爲ス所ヲ知ラス且ツ田畑ノ小作米等ハ監督署ノ殊ニ設定シタル保管人ヨリ之ヲ舊地主ニ納ル、コトヲ差止メタルカ故ニ被收用者ハ益々困難ノ底ニ沈メリ事實此ノ如シト雖トモ政府ハ尙之ヲ顧慮スル

コトナク飽クマテ之ヲ強行シ爭點以下ナル補償金モ斷シテ下渡ス能ハスト
謂フ平果シテ然ラハ人民ヲシテ窮苦ニ堪ヘサラシメ面シテ怨ヲ吞テ其指定
ノ金額ニ屈從セシメトスルノ意平
右當局大臣ヨリ速ニ明瞭ナル答辯アラムコトヲ望ム
○議長(楠本正隆君) 中野廣太郎君

(中野廣太郎君演壇ニ登ル)

○中野廣太郎君(二百九十八番) 委員長ガ御差支デゴザイマスカラ、私ガ委
員會ノ決議ヲ報告致シマス、三月ノ四日ト五日トノ決議ヲ報告致シマス
ガ、左ノ諸願ハ院議ニ付スベキモノト決シマシテゴザイマス、ソレハ族議復
舊ノ件、海軍省豫備隊田封鎖解放ノ件、舊林田藩卒復族議ノ件、是ガ則チ院
議ニ付スベキモノト決シマシテゴザイマス、ソレカラ賞典祿ニ對スル公債證
書下付ノ件、糖業保護ノ件、最上川治水ノ件、特許ニ關スル件、陸軍下士待
遇ノ件、陸軍下士以下制服改正ノ件、境港朝鮮貿易開設ノ件、日本森林會社
特別條例案實施ノ件、金祿公債證書下付ノ件、復祿ノ件、裁判所管轄變更ノ
件、復祿ノ件、是ガ則チ政府ニ參考トシテ回スト云フコトニ決シマシテゴザ
イマス、ソレデ官立醫學學校附屬病院ヲ純然タル施療病院ト爲スノ件、府縣ニ
於テ純然タル公立施療病院設立ノ制ヲ設クルノ件、舊林田藩卒復族議ノ件、
內國勸業博覽會第二部出品賣殘リ品處分法ニ關スル件、信濃川流末改修ノ
件、阿賀川治水ノ件、阿武隈川阿賀川治水ノ件、速記者發明者ニ年金ヲ下賜
セラレンコトヲ希フノ件、殉難者招魂祭ヲ大祭ニ準スルノ件、山林制度改革
ノ件、社寺上地林還付ノ件、醫藥分業ハ法律ヲ以テ規定スヘカラサルノ件、酒
造稅則中改正ノ件、特別地價修正ノ件、小作條例制定ノ件、東京府外一縣縣
域變更ニ關スル件、電信架設ノ件、是ガ則チ院議ニ付セザルモノト否決ヲ致
シマシテゴザイマス、尙ホ第八回ノ文書表ハ例ニ依リマシテ、印刷致シテ各
員ニ御回スコトニ致シマス、御報告ヲ申シマス
○議長(楠本正隆君) 是ヨリ議事日程ノ第一ニ進ミマス、朗讀

第一 通貨及證券模造取締法案(政府提出貴族院送付)
第一讀會

(町田書記官朗讀)

通貨及證券模造取締法案
第一條 貨幣、政府發行紙幣、銀行紙幣、兌換銀行券、國債證券及地方債證券
ニ紛ハシキ外觀ヲ有スルモノヲ製造シ又ハ販賣スルコトヲ得ス
第二條 前條ニ違反シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上
五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第三條 第一條ニ掲ケタル物件ハ刑法ニ依リ沒收スル場合ノ外何人ノ所有
ヲ問ハス警察官ニ於テ之ヲ破毀スヘシ
第四條 第一條ニ掲ケタル物件ニハ明治九年布告第五十七號ヲ適用ス
○議長(楠本正隆君) 政府委員添田壽一君
○政府委員大藏書記官添田壽一君演壇ニ登ル
○政府委員(添田壽一君) 近來法律ノ不備ト申シマセウカ、則チ裁判上偽造
ト模造トノ區別ノアリマスル所ヨリ致シマシテ、不長ノ徒ガ紙幣等ヲ模造シ

マスルノ弊ヲ生ジテ參リマシタノデアリマス、故ニ昨年政府ヨリ紙幣模造
取締法案ナルモノヲ提出ニナリマシテ、貴族院ニ於テハ是ヲ可決セラレ、本院
ノ特別委員ニ於テモ可決セラレマシテ、今ヤ將ニ本議ニ登ラントスルノ翌
日、不幸ナル御承知ノ通りノ出來事ノタメニ、此案ハ成立ニ至ラナカッタ
デアリマス、其後此弊ハ未ダ全ク止マナイト見エマスルノミナラス、近來ニ
至リマシテハ公債證書マデモ模造スルト云フ者ヲ生ジマシタノデアリマス、
殊ニ憂フベキハ彼朝鮮國ニ於テマデモ、此模造紙幣ヲ用ヒル者ガアルニ至
タ所ノ事實デアリマス、內國ニ於テ取締ノ必要ノアルト云フハ勿論ノ事デゴ
ザイマス、幸ヒ御同慶ニアリマス所ノ或ハ朝鮮國ノ貸付金モアリ、
或ハ資本勞力モ段々占領地等ニ流出シマスル今日、所謂經濟上ノ範圍ノ擴マ
ル今日ニ於テ、此我紙幣ノ使用區域ハ愈々擴マリマスル故ニ、是等紙幣ノ如
キニ害ヲ及ボシ、其信用ヲ害スル憂ノアリマスル事柄ハ、成ルベキ未發ニ是
ヲ防イデ置クト云フコトハ、最モ必要デアラウト信ジマスノデアリマス、序
ナガラ申上ゲテ置キマスルガ、貴族院ノ修正ニハ政府ハ不同意デハナイノデ
アリマシテ、此通ニ可決セラレテモ遺憾ハゴザイマス、又斯ノ如キ取締ノ法
案ハ申スマデモゴザイマス、未ダ發セザレバ息ム、既ニ世ノ中ニ公ニナ
リマシタ以上ハ速ニ成立ニ至リマセヌト、非常ナル弊害ヲ増スコトデゴザイ
マスル故ニ、成ルベク速ニ御協賛アラムコトヲ希望致シマス

○眞下河十郎君(二百七十番) 政府委員ニちよつと質問致シタイ、此貨幣ノ
模造ノコトデゴザイマスルガ、古金銀ニ致シマシテ或ハ慶長小判トカ、太閤
ノ姫小判トカ、種々ナル此小判モ近頃ハ其通ニ模造シタモノヲ、多分ニ散見
致シマスヤウデゴザイマスガ、ソレ等ノモノハ此中ニ籠ッテ居ルデアリマセ
ウカ、或ハソレ等ノ古金銀ト云フモノハ別ニナッテ居ルデゴザイマセウカ、
伺ヒマス

○政府委員(添田壽一君) 御答ヲ致シマス、是ハ御覽ノ通本法第一條ニ於キ
マシテ貨幣トゴザイマス、則チ通用貨幣ヲ申シマスルコトデアリマス、故
ニ最早通用ノ止ッテ居リマシテ今日ノ法貨ト認メラレマセヌ所ノ古金銀ノ如
キニハ、此法律ハ適用サレナイ積デゴザイマス
○議長(楠本正隆君) 御質疑ガナケレバ次ハ第二ニ移リマス、委員ノ選舉

第二 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○吉本榮吉君(八十四番) 特別委員ニ付託致シマシテハ指名ハ議長ニ……
(贊成々々ト呼フ者多シ)

○議長(楠本正隆君) 指名ノ動議ハ御異議ガナイト認メマス、次ハ第三、衆
議院議員選舉法改正案 該案ハ二讀會ノ續ニシテ第六條ガ議題トナッテ居
リマス 沼田宇源太君

第三 衆議院議員選舉法中改正法律案 第二讀會ノ續

○沼田宇源太君(二百八十八番) 簡單デゴザイマスカラ、此席カラ申シマ
ス、本條ハ屢々議論ニ登リマシテ、最早議論モ盡キテ居ルヤウニ存ジマスカ
ラ、本員ハ極テ簡單ニ、今日未廣君ノ演說ニ就イテ、聊カ補ッテ置カウト思
フノデゴザイマス、本員モ委員ノ修正說ニ贊成スル者デゴザイマスルガ、第一
第六條ヲ第二項ニ於キマシテ「本籍ヲ定メ住居シ」トアル本籍ヲ定メト云フコ

トヲ削ツタノハ、既ニ未廣君カラ委ク御述ニナリマシタ如ク、本籍ト寄留ト
ニツヲ備ヘテ置クト云フコトニ致シマスルト是ニ依ッテ選舉權ヲ失フ者ガ澤
山アルノデアル、ソコデ是ハ本籍ノ一ニ定メルカ、若クハ住居ト云フコトノ一
ニスルカ、何レニツノ中ニ一ニシナケレバナラヌノデアル、然ルニ元來我邦ノ
制度ニ於キマシテハ、元大變ニ本籍ト云フコトヲ重シタノデアル、然ルニ町
村制發布以來本籍ト云フコトニ重キヲ置カズシテ、専ラ住居ト云フコトニ重
キヲ置クトニナッタノデアリマス、則チ市制第六條町村制第六條ニ於キマ
シテ、公民權ト云フモノヲ定メマス要件ニハ、本籍ト云フモノニ據ラズシ
テ、住居ト云フモノヲ取ツタノデアル、其理由ハ町村制理由ノ第二款ニモ委
シクゴザイマスル如ク、世ノ中ノ進歩ニ從ッテ、此本籍ト云フモノニ重キヲ
置カズシテ、住居ト云フモノニ重キヲ置クト云フコトハ、當然ノ事柄デア
ル、本籍ト云フモノハ諸リ虚名ニ屬スルガ多イノデアアル、是故ニ理由書ニ申
シテゴザイマス如ク、公ノ權利ヲ行フニハ本籍ヲ取ラズシテ住居ヲ取ルト云
フコトガ至當ノコトデアアル、今日ノ制度ニ於キマシテハ、郡制デモ府縣制デ
モ皆此町村制ガ公ノ權利ノ根據トナッテ居リマスルカラシテ、總テ公ノ權利
ヲ行フト云フコトハ、此住居ト云フコトヲ元ニシテ居ルノデアアル、然ルニ獨リ
此衆議院議員選舉法ノ上ニ於キマシテ、本籍ト住居トニツヲ以テ標準トスル
ト云フコトハ甚ダ其理ノナイコト、信ズルノデゴザイマス、然ルニ過日中島
君ノ御演說ニ依リマスルト、若シ住居ト云フコトニバカリ致シマスルト、同時
ニ選舉區ガ二ツニナルモノガアル、サウ云フ場合ニナリマスルト、此選舉人名簿
ヲ拵ヘルニ甚ダ差支ガ出來ルト云フ御論デゴザイマシタガ、此選舉人名簿
ヲ拵ヘルト云フコトハ、則チ行政上ノ手續ニ是ガナルデアアル、是ハ勅令ヲ以テ
定メテ少モ差支ナイト思フノデアアリマス、委員會ニ於キマシテハ、政府委員
ニモいろ／＼此事ニ就テ質問ヲ致シマシタガ、是ハ差支ナク行フトコトガ出
來ルト云フ、政府委員モ御答デゴザイマシタガ、此本籍ト云フコトヲ削ッ
テ住居ト云フコトニスルガ、最モ至當ノ事ト信ズルノデゴザイマス、ソレカ
ラ第二ニハ此地租、元ノ案ニハ地租五圓トアルノヲ——直接國稅五圓トアル
ノヲ、委員會ニ於キマシテ十圓ト定メマシタノハ、則チ委員會ノ精神ハ一方
ニ於キマシテハ所得稅ト云フモノヲ加ヘテ、選舉權ヲ擴張スルコトヲ務メ、
又一方ニ於キマシテハ此案ノ實際ニ行ハレルコトヲ希望スルノデアアリマス、
唯徒ラニ直接國稅ノ税金ヲ五圓トスルガ宜シイ、三圓トスルガ宜シイナドト
云フ精神ハバカリデハナイノデ、若シ左様ノ御精神ノ方ハ一人モアリマスマイ
ト思ヒマスガ、斯ノ如キ問題ハ政治的問題デアッテ、實際ニ行ハレル問題デ
ナイカラ、ドウナリト人氣取リニ拵ヘルガ宜シイト云フヤウナ御精神ハ萬
萬ナイト本員ハ信ズルノデアアル、故ニ本員ハ此案ノ實際ニ行ハレ、又其改正
ニナリ得ベキコトヲ思フテ居ルノデゴザイマス、故ニ願クハ滿場ノ諸君ニ於
テモ委員ノ修正ニ御賛成アラントコトヲ望ミマス

○中島又五郎君(百六十七番) 唯今ノ沼田君ニ一言御尋致シマスガ、住居ト
云フモノガ二箇所三箇所ニナッテ居テモ差支ナイト云フコトヲ政府委員ガ言
ハレタト云フコトヲ、根據トシテ御論デアリマシタガ、若シ二箇所三箇所
ノ名簿ニ登記セラレ場合ニハ、必ズ其一ツヲ取ッテ居出ナケレバナラヌト
云フ勅令ガ出ルノデアラウト思フ、左様ナ勅令ガ出タ場合ニ、若シ善意ヲ以
テ居出ヲシナカッタ、即チ一方ヲ取消サナカッタ者ノ處分ハ、如何ニナル

カ、又惡意ヲ以テ選舉ノ日マデハ默ッテ居テ、どちらニシヤウカ、惡意ヲ以
テ取消サナル者モアラウ、又善意ヲ以テ取消サナルモノモアラウガ、是等ノ
處分ハドウナリマスカ、勅令デ漫ニ罰スルト云フコトハ出來マスマイガ、如
何ニ處分ニナル御積リカ、一言御尋致シマス

○沼田宇源太君(二百八十八番) 其罰スル罰セナイトカ云フコトハ、委員會
デハ餘リ研究ヲシナカッタ、是ハ行政上ノ手續ニ屬スルコトデアッテ、例ヘ
バ、選舉權ヲ二箇所ニ持ッテ居ル者、住居ヲ二箇所ニ構ヘテ居ルトキニ、私
ナラバ斯ウ云フ風ニナルデアラウト思フ、則チ選舉人ヲシテ何レニナリト、
居出シメルト云フヤウナコトニナルデアラウ、併シ是ハ行政上ノ手續デ出來
ルト云フコトデアアルカラ、左様ナ事ハ行政官ガ然ルベキヤウニ定メルガ相當
ト思ヒマスカラ、委員會ニ於テハソレデ差支アルマイト思ッテ、別ニ研究ハ
シマセヌデシタ

○中島又五郎君(百六十七番) シナイナラ、宜シイ

○議長(楠本正隆君) 久保九兵衛君

○久保九兵衛君(二十番) 私ハ……

○議長(楠本正隆君) 久保九兵衛君ハ通告ガアリマスガ、如何デスカ

○議長(楠本正隆君) 通告ハヨーマスデゴザイマス

○議長(楠本正隆君) 政府委員松岡君

○政府委員(松岡康毅君) 諸君、毎々諸君ノ御提出ノ案ニ反對ヲ表シマスル
ハ、眞ニ心苦シイコトデゴザイマスケレドモ、是モ止ムヲ得ヌコトデゴザイ
マス(御尤ノ呼フ者アリ) 矢張本案ニ對シテモ反對ヲセザルヲ得ナイコトデ
ゴザイマスカラ、少々申スノデゴザイマス、尤モ此反對ヲ致シマスルノモ、唯
今ノ政府ガ斯ウ云フ案ガ通ッテハ難義ヲスルトカ、困難ニアルカラト云フコ
トハ、絶エテナイノデゴザイマス、又或ハ先年世間ノ言葉ニアルマシタ通
更黨ニ便益ヲ與フルト云フヤウナコトノ關係ハ少シモナイノデアリマス、ド
ウモ此國家ノ利害關係ト云フモノヲ能ク考ヘマスルト、何分此案ガ急劇ニ通
過スルコトハ、國家ノ不利益ト思フガタメニ、反對ノ意思ヲ申述ベル譯デア
リマスカラ、ドウカ諸君ニモ少シ御聽ヲ願ヒタイ譯デス、此改正案ノ第六條
ヲ以テ、此一般ノ中ノ骨子トスルト云フコトハ、昨日カモ承リマシタガ、成
程骨子ニナルデアラウト本員モ考ヘルノデアリマス、其第六條ヲ骨子トシテ
見マスレバ、此中ニ同意ヲシ難イト申スコトガ二ツアル、一ツハ年齡ノコト、
一ツハ所得稅ニ制限ノナイコト、年齡ヲ二十五歳ノ者ヲ二十歳ニ減スルト云
フ點ニ於キマシテハ、或ハ此各國ノ例ヲ御引ニナッテ、何處ノ國デハドウ
デアッテ、何處ノ國デモ參政權ヲ與ヘテ居ルト云フ例證ヲ御舉ニナル方モア
リマセウガ、國ニハ各風土モ違ヒ、慣習モ違ヒ、又人民ノ知識ノ運ビ方モ同
一デハアリマセヌ、故ニ強チ他國ノ例ヲ以テ申スコトハ出來ナイノハ明デゴ
ザイマスガ、先ヅ我邦ノ有様ヲ見マスルト、徳川氏時代カラ兎角日本ノ男子
ノ好尚志望ト云フモノハ、ドウ云フ邊ニアルカト申スト、金錢上ヨリ寧ロ斯
ウ云フ政治ヲスルナドト云フ政治思想ニハ、早ク進ミ易イ風習ガアルノデ
ス、是モ無理カラヌコトデゴザイマセウ、學問ヲサセル學校ト云フモノ、組
立ガ多分大學トカ中庸トカ云フモノガ先キニ用ヒラレマシテ、學問ノ始マリ
智識ノ開ケ始メニ於テ、國ヲ治メ天下ヲ平ニスルト云フコトガ日本人ノ頭ニ

フテ求ムル程ニモ見受ケナイノデス、又此所得稅ヲ三圓位デ獨立デ是ガ選舉權ガ得ラル、ヤウニナリマスルト、一石飲マセル酒ガ二石イルトカ、郵便端書ガ千枚イルモノガ三千枚イルト云フヤウナ御説モアツタガ、ツレハ兎モ角モナサル方ガナサルノデアルカラ、構ヒモセヌヤウナモノデスガ、其數ガ多クナナルト云フト、選舉ノ時分ノ騷ト云フモノハ、ひゞくナル、是ハ間違ナク警察官ガ非常ニ其時分ニナルト取締ニハ困ルノデス、所謂選舉ノ時分ノ機密費ト云云フヤウナモノナドガ澤山イリマス、ドウモ此選舉ノ騷ト云フモノガ多クナッテ、左程ノ實益ハ見ナイデアラウ、デ此邊ノ所ヲ以チマシテ、先ヅ此第六條ノ改正ト云フモノハ、餘リ必要モナイノミナラズ、隨分之ヲ改正シテ實行スル時ニハ害ヲ見ルコトガ確ニアルデアラウト思フ、其次ニ序ニ問題ニハマダ上ッテ居リマセヌケレドモ、本員ハ立チマシタ序ニ、モウ少シ申述ベマスカラ、御聽ノ願ヒタイ「アトデ願ヒマス」ト呼フ者アリ、餘リ度々立チマスノモ、御氣ノ毒デゴザイマスカラ（問題ノナイノニ無用々々）ト呼フ者アリ、其處處デ立チマセウカ——ツレデハ一ツ其場所ニ參ツタ時分ニ立チマセウ

○末廣重泰君（百七十三番） 唯今政府委員カラ反對ノ御演説ガゴザリマシタガ、如何ニモ是ハ不審ニ思ヒマス、前ニ委員會ニ望ミマシテ政府委員タル所ノ末松謙澄君ガ年齢滿二十五歳ヲ二十歳ニスルコトニハ隨分反對ヲセラルタデゴザイマス、併ナガラ地租ノ十圓ニシ、所得稅ニスルト云フコトハ、一言ノ反對ノ説ハ承ラヌノデアル、ツレデコロデハナイ責任ヲ以テ御同意ト云フコトハ申サレヌガ、誠ニ此精神ニ於テハ政府ノ喜ブ所ト言ハレレコトハ、確ニ言ッテ居ルノデアル、所ガ今日ニ至ッテ俄ニ反對ノ御説ヲ承ルト云フノハ、如何ニモ不思議千萬デアアル、固ヨリ末松謙澄君モ責任ヲ以テ同意ジャト云フコトハ言ハヌカラ、其説ノ變ルモノ不思議ナリトハ思ハヌモノ、政府委員ノ更ル度毎ニ、精神論ガ變ツテハ、少々困ツタコトデアアルト考ヘル（ひやひや）序ニ政府委員ニ承ッテ置キタイ、本員杯ノ委員會ニ臨ンデ修正ヲシマシタ精神ト云フモノハ、今日ハ選舉權ガ甚ダ狹隘ナバカリデナク、則チ昨日ノ議場デ申シマシタル通、兎角土地所有者一方ニ傾クト云フ弊害ガアルカラ改メタノデアアルガ、政府ハ現行法律ノ通り多數ノ人ニ選舉權ヲ擴張スルト同時ニ、農民外ニモ選舉權ヲ與ヘルト云フ精神ニ御不同意デアルカ、之レヲ一ツ承リタイ、次ニ唯今ノ御説ヲ承ルト云フト、實際選舉ノ時ニ臨ムト云フト、權利ヲ拋棄スル者ガアル、斯ウ云フコトヲ言ハレデ居リマス、一方ニ於テ三圓則チ所得稅ヲ納メルモノト云フコトニスルト云フト、僅ナ者デアアルカラ、選舉者ニナラウト思ッテ澤山資格ヲ作ルト云フコトデアアル、一方ハ權利ヲ——得タ權利スラ棄ルカラ、此改正ハ必要デナイト、一方ハ三圓ニナルト云フト本當ニ納メヌモノデモ、納メルヤウニナルカラ、又此法律案ノ改正ガ必要デナイト云フト、自家撞著モ亦甚シイ是ハ御論ト申サナケレバナラヌヲト考ヘル（ひや／＼）ト思ヒマスガ、何カ政府委員ハ確乎タル論理ニ依ッテ、斯ノ如キ御説ガ出ルノデアアルカ、之レヲ承リタイ、次ニ中島君ハ頻ニ御反對ガゴザリマスガ、彼ノ本籍ヲ廢シテ住居地デ選舉セシムルト云フコトハ、定テ是ハ政府ニ於テ御異論ノナイコトデアアラウト考ヘマス、是モ豫メ承ッテ置キマス

○政府委員（松岡康毅君） 是カラ御答ヲ致シマスガ、租稅ノ事ニ就キマシテハ本員ハ何モ申シマセナヌダ、所得稅ニ就キマシテモ無制限ニスルガイ、ト

云フコトハ、前政府委員モ決シテ申シテナイ筈、ソレカラ棄權ヲスルト云フモ
ノガアル、片方ニ造ルト云フモノガアルト云フノハ、自家撞著デハナイカト云
フ御問ガアル、棄權ヲスル者ガ多イト云フコトハ、實際ノ上ノ有様デ、
強ヒテ熱望シナイト云フ證據ニナル、又資格ヲ造ルハ一體ノ人ガ必ズトハ申
サヌ、政黨ニ關係アル者ガ造易イト云フコトヲ申シタノデアル、ソレカラ住
居是ニ就イテハ唯今茲デ極メテ申サレマセヌガ、ドウシテモ民法等ガ制定ニ
ナリマセヌト、本籍ト云フヤウナコトハ自ラ住居ト云フ方ニ變ルデアラウト
思フ、住居ト云フモノニ就イテ、諸住居ノ定義ガ定テ、サウシテ取締ヲスル
時ニナリマスト、ソレハサウハツツカハモノデナカラウト思フ、ソレダケノ
コトヲ……

○波多野傳三郎君(二百二十番) 政府委員ニ質問シマス、唯今政府委員ハ各
國ノ風土等ニ依ッテ、ソレノ違モアルガ、日本デ年齢ヲ二十歳トスルコト
ハ早イ、斯ウ云フ御説デアリマシタガ、普通風土ニ依ッテ人間ノ發達ヲ申シ
マスト、日本ノ如キ温帶ノ國ヨリハ寧ロ寒帶ノ方ガ發達ガ遅イト云フコトハ、
普通ノヤウデアアル、而シテ政府委員ハ政府ノ一部分ヲナシテ居ラル、者、其
政府ノ頗ル御好キデアアル所ノ歐羅巴諸國ヲ見マスト、皆丁年ト云フモノヲ
元トシテ選舉權ヲ與ヘテアルヤニ思フ、則チ第一ニ御好キノ獨逸ハ如何ニト
云フニ、二十一歳デアアル、李魯西ガ二十歳、白耳義ガ二十一歳、佛蘭西ガ二
十歳、英吉利ガ二十歳、伊太利ガ二十一歳、僅ニ稍、ソレヨリハ遅クナツテ
居ルト云フモノハ、本員ノ謂デハ和蘭陀二十三歳、澳地利二十四歳ト云フモ
ノヲ除キマスト、二十歳若クハ二十一歳ト云フコトハ、則チ丁年者ニ選舉權
ヲ與ヘル土臺デハナイカト思ヒマス、然レニ我日本國ハ二十五歳デナケレバ
ナラヌト云フコトハ、何ノ根據デアアルカ、モウ一步論ゼラレタコトニ、一體
日本ノ教育ガ治國平天下ト云フコトヲ教ヘ勝デアアルカラ、富國ノ基ト云フ考
ヲ爲スヨリハ、寧ロ其方ニ傾キ易イ、ソレ故ニト云フ御説デアアルガ、政府委
員ハ市町村制ノ如キ若クハ府縣ノ如キ極ク程度ノ低イ人デモ、目ニ著キ易イ
所ノ政治ハ政治デアリト云フ御考デアアルカラ、ソレトモ市町村ノ如キ府縣ノ如
キ所モ、政治デアアルト云フ御解釋ニナルナラバ、今日ノ市町村制若クハ府縣
ノ規則ト云フヤウナモノハ、更ニ修正案デモ御出シニナルデアリマセウカ、
則チ今日日本員ノ記憶スル所ニ依ルト、市町村ニ於テ公民タルモノハ、其市町
村ノ政治ニ與ルベキ議員ヲ選舉スル權利ヲ與ヘテアルト云フコトデアアル、日
本人ガ政治ノ事ニ心ヲ用ヒルガ害デアアルカラ、いと若クシテ心ヲ用ヒルガ害
デアアルカト云フコトナレバ、天下國家ト云フヤウナ大キイコトヨリハ、若キ
人ノ目ニ著キ易イ市町村若クハ府縣會ト云フヤウナ政治ニ與ル者ヲ選舉セシ
ムルト云フコトガ、一番害ガアリハシナイカ、其政府委員ノ御考デアアルナラ
バ、先ヅ以テ市町村制及府縣會規則ト云フヤウナ者ノ修正案デモ出サレネバ
ナラヌト云フ疑ガ生シハシナイカ、ソコハ如何セラル、デアリマセウカ、ソ
レカラ第二ニ所得稅ト云フモノガ無制限ト云フモノハ、困ルト云フ御演説デ、
其中ニ斯様スルト、政治ニ與カラウト云フタメニ、黨派ノ關係上カラシテ殊
更ニ資格ヲ造ル者ガ多クナルト云フコトデアリマスガ、或ハサウ云フコトモ
ゴザイマセウ、ゴザイマセウガ此今日ニ行ハレツ、アル日本ト支那トノ戰爭
ガ、斯ノ如クニ連戰連捷ト云フコトニ至ルハ、一ニハ 大元帥陛下ノ御威德
ノ然ラシムル所、又二ニハ陸海軍人ノ力デアリマセウナレドモ、其本ヲ申シ

マセウナレバ、國民舉ッテ此國家ノ事ヲ思フト云フ考ガ之ヲ致スノデハナイ
カト思フ、左様致スト寧ロ國家ノ事ヲ思フト云フ考ヲ持ッ人ガ多クナルモ宜
シカルベキト思ヒマスガ、而シテ所得稅ト云フモノヲ無制限ニスルト云フコ
トニシタ所デ、今日ノ法ニシテ三百圓所得ヲ收メル者ハ、三圓ヲ納メルト云フ
コトデアリマスレバ、此資產ハ過日本員ガ説明致シマシタ時ニハ計算ヲ誤リ
マシタガ、此三百圓ノモノヲ得ヤウト云フニ、六千圓ノ資產ガナケレバナラ
ヌ、縱シ商業工業ノ如キハ利益ガアルモノデアアルカラ一割トシテモ、三千圓
ノ資本ガナケレバ出來ヌト云フヤウナコトデアアル、或ハ戰後ノ有様ニ依ッテ、
是ハ所得稅ノ程度ト云フモノハ變ヘナケレバナラヌ、百五十圓トスルコトニ
シテモ、尙ホ一割ノ利デアアルトシテモ、千五百圓ノ資本ガナケレバナラヌト云
フコトデアリマスカラ、己レノ資產ノ度ヲ以テスルト、此位ノモノハ隨分立
派ニ國ノ事ヲ與カツテ宜イト思ヒマス、又自分ニツレダケノモノガナクシ
テ、假ニ政府委員ノ憂ヘラル、如ク、資格ヲ造ルモノガアルト致シマシタ所
ガ、三年ト云フ長イ日月ノ間ニハ、己レノ選舉ノ權利ヲ得タイガタメニ、所
得稅ヲ納ムル者ガ、國家ニ親切ナ者ガ、此四千万ヨリ多ク殖エタナラバ、其
時ニハ愈々國家ノ重キニ任ズル者ガ多クナツテ宜カラウト思ヒマスガ、政府
委員ハ斯様コトハ宜クナイト云フ御考デアリマスガ、寧ロ支那人ノ如ク國
家ノ事ヲ拾テ、唯私利ノミ是レ營ム者ナレバ、宜イト云フ御考デアアルカ、此
二點ヲ明ニ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(松岡康毅君) 大分御長イノデドウモ聽落シマシタガ、一ノ方ハ
市町村デハ若イデアアラウト云フ御問デアリマシタト思ヒマスガ、果シテサウ
デアリマスカ

○波多野傳三郎君(二百二十番) 左様

○政府委員(松岡康毅君) ソレハ市町村ノ公民ハ二十五歳以上デアリマス、
榮譽職ヲヤルノモ皆以上デ、一向差支ナイ、ソレカラ二十五ト云フモノガ果
シテドウシテシタカト云フコトハ、ドウモ本員唯今之ヲ御答ヲスル譯ニハ往
カヌ、詰リ現在ノ法律ノ法律ヲ變ヘルニハ、ソレヨリハ何レ變ヘルト云フ時
ニ、何レソレヨリハ利益ガアルト云フ認メガ出マセヌ以上ハ、其儘デ置ク方ガ
宜シイ、ソレデ先刻始マリニ於テ御斷リヲシタ通り、各國ニ於テハ丁年者ニ
選舉權ヲ與ヘルト云フコトガアル、豫メ御斷リシテ置キマシタガ、強チ李魯
西ガ好キノ獨逸ガ好キノト云フコトハナイ、ソレカラ成程支那ト戰ヲシテ
益々捷チ、連捷々々ト續イテ來ルハ、國民ガ一體デアアルト云フコトハ、御同
感デアアルケレドモ、本員ノ申シマシタノハ、政治思想ト申ス立派ナモノデゴ
ザイマセヌ、つひ政黨熱ト云フヤウナモノニ浮カサレテ來ルト云フコトハ、
實際ノ上ニ餘リ宜シクナイト云フコトヲ述ベタ譯デアリマス

○沼田宇源太君(二百八十八番) 唯今政府委員ノ町村ノ公民ノ權利ヲ與ヘル
ノハ二十五歳以上ト仰シヤッタヤウデゴザイマスガ、ソレハ御問違デゴザイ
マス、町村ノ住民町村ノ負擔地租若クハ直接國稅ヲ納ムル此三ツヲ以テ公民
標準ト思ヒマスカラ、是ハ或ハ御問違デハナカラウカト思ヒマス

○政府委員(江木千之君) 御答ヲ致シマスルガ、七條ニちやんと明文ガアル
ト思ヒマス「此法律ニ於テ獨立ト稱スルハ滿二十五歳以上ニシテ一戸ヲ構ヘ
且ツ治産ノ禁ヲ受ケサルモノヲ云フ」トアリマス

(採決々々ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 最早決議ヲ採リマセウ、此案ハ數日ニ渉ル討論ト、修正モ亦多少出マシタガ、詰ル處修正ノ成立シタルモノハ、中島又五郎君ノ修正ガ一ツ議題ト相成ッテ居リマス、中島君ノ修正説ヨリ朗讀ヲシテ決議ヲ採リマス
○田中正造君(百十三番) ちよつと決議ノ前ニ——此重大ナル問題ハ宜シク討議ヲ盡スノガ大切ナコトデアル、ソレデ政府委員ナリ何ナリ之ヲ理窟デ負カシタト云フヤウデハイケナイ、ドウモ能ク納得ヲ——誠ニ服スト云フマデイカナケレバイケナイ問題デアル、先ヅ輕々ニ斯ウ云フ問題ヲ議決スルト云フコトハ土臺イケナイノデアルカラ、此勝敗ト云フヤウナモノハ、先ヅ措イテ、能ク討議ヲ盡スト云フノガ誠ニ大切ナコトデゴザイマスカラ、他ニ意見デモアル方ガゴザイマスナラバ、先ヅ討論結局ヲ出サナイノデ、宜シク能ク十分ニ審査ヲ盡ス方ガ宜シカラウト思フ、ソレデ私ハ少シバカリ政府委員ノ松岡サン——松岡サンノ此議論ハ惡ルイ議論デハナイガ、大層見込ガ違ッテ居ルト云フ譯ヲ御話ヲシテ置キマセヌト云フト、頭數デ負カシタト云フヤウニナルトイケナイ、デ之ヲ簡單ニ御話申スコトガアリマス、デ松岡サンノ御説デハ此若イ者ト云フモノヲ恐ロシク心配スルノデアル、是ハ如何ニモ國ヲ思フ所カラ其責任ヲ持ッテ心配スルヤウニ見エル、ダカラ此議論ガ惡ルイト云フノデハナイ、考ガ違フ、一體御承知ノ如ク日本ノ人ト云フモノハ、外國ノ例ヲ以テ來テハ是ハドウモ籍ヲナインノデ、吾々モ同論者モ外國ノ例ヲとんだ、又政府モとんだすが是ハ決シテ籍ヲナイン場合ガアル、御承知ノ如ク明治七年ニ此教育令ヲ布イテ以來ト云フモノハ、新規ノ教育ト云フモノデ成立ッテ、國ガ極ク此教育社會ハ國ガ淺イノデアル、明治政府以來新規ニ持ヘ直シタヤウナモノデアル、サウスルト云フト、此日本ノ歳ヲ取ッテ日本人間ト云フモノニ至ッテハ、經驗トハ云フケレドモ、此智識ノ度合ニ於テ日本人間ト何ニモ立憲政體ト云フモノニ向ッテハ、極クイケナイ頭バカリガ殘ッテ居ルヤウニナッテ居ル、是ハ今ノ政府ニ居ル人モ此弊ガ澤山アレバ、矢張民間——在野ニ居ル所ノ吾々ノ頭モソレデアル、ソレデ其歳ヲ取ッテ人間ガ此心ヲ公平ニ持ッテ、サウシテ古イ所ノ惡ルイモノハ取去ッテ、新ラシイ所ノ良イ所ヲ取ッテ用ヒテ往カウト思ッテモダ、此頭ノ中デ戦争ガ始マル位ノモノデアル、新智識ト古イ此——是デアリマスルカラシテ、日本ノ立憲政體ヲ是ヨリ活潑ニ圓滑ニ能ク進取ノ氣象ヲ以テ、國ノ創業者ノ責任ヲ持ッテヤッテ往クト云フノハ、實ハ若イ人ガ宜シイノデアル、此點ニ至ッテ若イ人ガ宜シイ、ソレデサウナラバ日本——日本ノ之ヲ一ツ例ヲ舉ゲテ見マスルト云フト、甚申スモ殘念ヤウナモノデハゴザリマスルガ、此關東ト云フ關八州ト云フ、國ノ例、關八州ト云フハ、舊幕ノ時分ニ是ハ俗ニ御膝下ト稱ヘテ、膝下ノ百姓、膝下ノ人民デ、膝下ノ人民ナリト云フガ故、之ヲ非常ニ他ノ國ヨリモ關西北陸ト云フヤウナ國ヨリモ、關八州ハ徳川ガ之ヲ大事ニ羽デ撫デルヤウニシテ置イタ、膝下ジャアナイ、膝ノ上デ育テラレタノガ三百年ト云フノデ、故ニ此關東ノ人間ト云フモノハ、如何ニモ懦弱、如何ニモ卑窟デ、彼ノ九州男兒ト云フヤウナモノカラ見ルト、ドウモ數歩讓ッテ居ッテ、關東男兒ナシト云フ今日言フ位デアッタ、デ政治家ナリ何ナリ正シイ志ツカリトシタ政治家モ、何モドウモ關東カラハ出ナイト言ハレルノデアル、如何ニモ是ハ他ノ國ニ對シテ耻入ッテ居ッタ、所ガ今度ノ戦争ニ就イテ、旅順口ノ戰デ、軍功ヲ第一番九州男兒ニモ讓ラヌト云フ手際ヲ出シタノハ、是ハ矢張關東ノ兵隊デア

ル、此兵隊ノ年齡ト云フモノハ、ドノ年齡デアルカ、則チ小學課程ヲ履ンダ年齡デアルカラシテ、茲ニ至ルト關東ノ壯年以上ノ者ト、壯年以下ノ者デハ殆ド人種ヲ異ニシ、國ヲ異ニスル如クノ有様デアル、ソコデ此代謝ガ唯今付ク所デアル、新陳代謝ガ付ク所デアルカラシテ、此關東ノ例ヲ唯今何處ノ國ニモ用ヒルト云フ譯ニハ參リマス、九州ハ老年マデスレカ知レマセヌガ、關東デハ誠ニサウデアル、併ナガラ他ノ國ト雖モ、此風ガ幾分カアルニ違ナイ、孔孟ノ教ヨリ外ニナイト云フ頭デハ、何程ドウシテモ此立憲政體ノ本當ノ味ハ分ラナイノデアリマスカラ、唯分ッタ風ヲスルノデアルカラシテ、茲ニ至ッテ他ノ外國ノ例ト云フモノモソレハ宜シウゴザイマセウガ、外國ノ例ト云フハ、暫ク措イテ、日本ハ新智識小學令——小學校以來ノ教育ヲ受ケタル者ニアラザレバ、ドウモイケナイト云フコトハ喋々ヲ要サナイデ、分ッテ居ルコトデゴザイマスカラシテ、歳ヲ若ク致シマシテモ、格別政府委員ノ御心配ノヤウナコトガナカラウト思フノデ、ソレト若イ者ガ政治ニ奔走シテハイケナイト云フノハ、又是レ御間違デ、是モ御熱心デ仰シヤルノデアルガ、一體此明治政府以前數百年此人民ト云フモノニ政治ヲ執ラセナイカラシテ、人民一般ハ政治思想ガ先ヅ少ナイノデアル、少ナイカラシテ、若イ者ガ少シバカリ此政治ト云フモノニ關係ヲスルト是ガ目立ッノデアル——目立ッノデアル、デ政府委員ハ此若イ人ハ成ルタケ實業ノ方ヘ導カナケレバナラナイト云フ御話ガゴザイマシタガ、ソレハ宜シイ御話デアル、宜シイ御話デアルガ、是ハ藥テ置イテモ古來ノ習慣ガ、皆モウ實業ノ方ヘ這入ッテ居ル習慣ニナッテ居ル、政治ト云フモノニ奔走スルノハ、如何ニモ千人ノ中ノ一人、万人ノ中ノ一人、此者ガ奔走スルト珍ラシイカラシテ、是ハ若イ者ガ狂ヒ歩クト見ルトハ、如何ニモ是ハ御見込ガ違ヒマスルノデ斯様ナ、譯デアアルカラシテ、政治ノ方ニ熱心セヨト云フデモ、這入ッテ往カナイノハ日本ノ一般ノ人民デアル、唯目立ット云フダケヲ以テ、悉ク政治ニ狂奔スルト思召スト、是ハ萬事ノコトガ御見込達ニナリマス、又ドウモ今ノ若イ者ハ政治ノ方ニバカリ這入ッテ往キタガリ、直グニ天下ノ國家ヲ平カニスルト云フ切口上ヲ使フト仰シヤルガ、モウ一ツ御忠告申スノハ、若イ者ガ學校カラ出テ今まじつゝ居ル書生ガちよつと五万八千人アル、此五万八千人ノ者ガ一ノ學校ヲ卒業シテモ、何モ飯——給料ノ取場ガナイカラ、一日二十錢カ三十錢デ傭ハレルト云フノデ經濟ヲ卒業シタト云フ人間ガ、一日二十錢カ三十錢デ傭ハレルト云フノデアル、然ルニ一方ノ官員方ヲ見ルト、先ヅ少シ生意氣ヲ言ヘレバ直ニ百兩取レルノデアアル、斯ウ云フ譯デアアル、此生意氣ト云フ言葉ハ甚ダ惡ルイガ、先ヅちよつと百兩取レル、サウナラ此百兩ガ高イカト云ヘバ、百兩ダケノ人間デアアルガ、是ガ在野ニ居ッテハ二十錢シカ高イカト云ヘバ、百兩ダケノ人間デアアルテ見ヤウト云フ心得ヲ起スハ當然ナ話デアル、其人間ガ五万八千人アル、此東京中ニモ三万人以上ぶらつゝ居ル、斯ウ云フ事ヲモ御承知デナイト往キマセヌ、往キマセヌカラシテ、此五万八千人ノ書生ガ今日政治ニ狂奔シテ居ルカト云ヘバ、政治ニ狂奔シテ居ルモノハ、成ル程百人ヤ二百人ハゴザリマセウケレドモ、決シテ政府委員ノ御見込ノ如ク五万八千人ノ人間ガ騷イデ居ル譯デハゴザイマセヌカラ、何ニシテモ是ハどちラニ往ッテモ、私ハ格別熱心シナイノデアル、一體斯ウ云フ原案ハサウ急イデ之ヲ遣ラナケレバナラヌト云フヤウナモノデナイカラシテ、どちラニ往ッテ格別ニ私ハ熱心シナイノ

デアル、併ナガラ此幾ラカ進デ往クト云フ意味ガ宜イ、幾ラカ進デ往クト云フ意味ガ宜イカラシテ、此修正、此委員ノ報告ト云フモノヲ採ッテ、之ヲ贊成シテ居リマス、居リマスルケレドモ能ク議ヲ盡サズニ斯ウ云フモノヲ輕ニ議決シテハ、他ノ單獨ナル所ノ法律ヤ、何カト違ヒマス、其關係スル所實ニ至大至重ナモノデゴザリマスカラ、政府委員ニ於テモ能ク腹藏ナク、學問ノ有ラン限リ器量ノ有ラン限リ、此演壇ニ於テ十分議論ヲ叩イテ、然ル後ニ採決ニ相成ルヤウニ、何遍モ演壇ニ御登リニナッテ御議論アラシコトヲ是モ御希望申シテ置ク

○議長(楠本正隆君) 決議ヲ採リマス

(水野書記官長朗讀)

第六條中第一第三ノ如ク改ム

第三 選舉人名簿調製ノ期日ヨリ前滿一年以上其ノ府縣内ニ於テ所得稅ヲ納メ仍引續キ納ムル者

○議長(楠本正隆君) 中島又五郎君ノ修正、右ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數 (水野書記官長起立者ノ數ヲ算ス)

○議長(楠本正隆君) 多數ト認メマス、次ハ第八條ヲ議題ニ供シマス

○江島久米雄君(二百四十一番) 本員ハ此事ニ就イテ餘リ長クゴザリマセヌカラ、是ヨリ述ベマス、第八條ノ「被選人タルコトヲ得ルモノハ日本臣民ノ男子滿二十五歳以上ノ者タルヘシ」トゴザリマス、之レヲ第八條被選人タルコトヲ得ル者ハ日本臣民ノ男子二十五歳以上ニシテ選舉人名簿調製期日ヨリ滿一年以上其選舉府縣内ニ於テ直接國稅五圓以上ヲ納メ仍引續キ納ムル者タルヘシ」但書ハ現行法ノ通デアリマス、理由ヲ申シマス、此修正案ニ依リマ

スレバ、此被選舉權ヲ得ル者ハ凡テ納稅ノ義務ナキ者ヲ以テスルヤウニ致シテ居リマス、成ル程委員長及是ニ贊成セラル、所ノ諸君ノ御演說ヲ承リマシレバ、既ニ選舉人ニ向テ若干ノ納稅義務ヲ有スルニアラザレバトノ制限ヲ加ヘタ、此者ガ選舉スル被選人デアル故ニ、縱令資格——納稅義務ナキモノト雖モ、不都合ナ人間ハ選舉セナイデアラウカラ、ソレデ宜イト云フ御議論ノヤウデゴザリマス、成程此選舉權ヲ擴メルト云フ上カラ申シマスレバ宜イヤウデゴザリマス、其上ナラズ一應考ヘマスレバ、既ニ選舉人ト云フ者ニ納稅ノ義務アル資格ノアル者ガ選舉スル以上ハ、其被選人タル者ハ其資格ガ納稅ノ資格ガナクテモ宜イヤウデゴザリマスケレドモ、實際ニ就キマシテハ、甚私ハ不都合ナ事ガ出來ルデアラウト思ヒマス、第一此日本ノ今日ノ場合ニ於テ一直線ニ進ムデ、少シモ納稅ノ義務ノナキ者ヲ被選人ニスルト云フコトハ、餘リ一足飛ニ飛過ギルト思フ、其上ナラズ斯ク申シマスレバ、事實ノ上ニ於テ非常ナ弊害ヲ醸スコトガアルデアラウト思ヒマス、ナゼトナレバ若シ納稅ノ義務ノナキ者ヲシテ、被選舉權ヲ得セシムル者ト致シマシタラバ、或ハ壯士ノ親方ト云フヤウナ眞ニ國民ニ信用ノナイヤウナ者ガ、被選人ノ候補者トナルコトガアリハセナイカト思フ、成程論者ハ斯ク申シタラバ

或ハ言ハシ世間ニ信用ノナイ者ガ被選人ノ候補者ニ立ツ譯ハナイジヤナイカ、縱シヤ其者ガ立ツトシテモ、選舉セラル、氣遣ハナイト云フ御議論ガアルカ知ラヌ、サリナガラ隨分此選舉ノ實際ノ有様ヲ見マスルト、所謂壯士、無賴ノ壯士、暴行壯士ト云フヤウナル者ハ、腕力ヲ以テ此選舉人ヲ蹂躪スルヤウナコトガ多クゴザリマス、唯名ヲ得ルタメニ、今日ノ場合ニ於テハ暴行壯士ヲ以テ此選舉人ヲシテ實際ノ選舉ノ權ヲ得セシムルコトガナイヤウナ、所謂暴行脅迫ニ依ッテ此手段ニ依ッテ選舉ヲ得ヤウト云フヤウナル所ノ者ガ、候補者ニ顯ハレルヤウナコトニナルカモ知レマセヌト思ヒマス、故ニ私ハ是ニ就イテモ今日ノ日本ノ事態ニ就イテ、ドウシテモ是ニ尙ホ直接國稅五圓位ハ納ムルモノデナケレバ、被選舉權ヲ得セシムルコトハ出來ナイト云フコトニ致シテ置ク方ガ適當デアラウト思ヒマス、故ニ私ハ斯ク修正ヲ致シマス

○中島又五郎君(二百八十七番) ちよと茲デ少シ述ベマスガ、唯今此被選舉權ノ財產資格ヲ省キマススコトニ就キマシテ、御反對ガゴザリマシタ、即チ此趣意ハ委員長ノ修正セラレマシタ説ニ、本員モ同意ヲ第八條ハ致シテ居リマス、唯少シ文字ガ僅ニ違ッテ居リマスルノハ「被選人タルコトヲ得ルモノハ日本臣民ノ男子ニシテ滿二十五歳云々」トゴザリマス、ソレヲ「日本臣民ノ男子ニシテ」ト書キマシタノハ、第一ノ文意ト適合致シマスルタメニ「ニシテ」ト致シマシタ、此始ニモ「日本臣民ノ男子ニシテ」ト第六條ニアリマス、ソレ故ニソレト同文ニ對ニシテ「日本臣民ノ男子ニシテ」ト云フ「ニシテ」ト云フ字ヲ入レマシタ、又「被選人タルコトヲ得ルモノハ」別段ニ唯今ノ修正説ヲ出サレマシタコトニ就イテハ、反對者ハゴザリマセヌガ、本員ニ此贊成ヲ致シマシタ所ノ趣意ニ就イテ一言述ベマスルノハ、元來日本ノ選舉法ニ於キマシテ、被選舉權ニ財產ノ資格ヲ付ケタノハ、抑々間違デアルト考ヘル、何レノ國ニ於キマシテモ、財產ノ制限ヲ被選人ニ付ケタ國ハゴザリマセヌ、年齢ニ就イテハソレノ制限モゴザリマスルガ、大概二十五歳ガ多クゴザリマス、二十一歳モアリ二十五歳モアル、多クハ二十五歳デアルヤウニ考ヘマス、獨リ字漏西ニ於テハ三十歳ノ年齢ノ制限ニ致シテ居ルコトデゴザリマス、自ラ二十五歳ニ制限ヲ減シナケレバナラヌノハ、相當ノ譯デアッタ、此財產ノ制限ヲ省クト云フノハ、道理ニ於テモナシ、如何様ナ人ガ出ヤウカト云フ反對ノ者ガ恐レガアルカモ知レマセヌケレドモ、財產ノ制限ガナイカラト云フテ、苟モ臣民ノ代表者タル代議士ヲ選ムニ就キマシテ、減多ナ者ヲ選ム答ハゴザリマセヌ、則チ自分ノ代表者トシ國民ノ代表者トナルベキ者ヲ人選シテ出スニ、相違ゴザリマセヌカラ、財產ノ制限ガナクテモ差支ガナイ、又財產ノ制限ヲ附ケ住居ノ制限ヲ附ケト云フヤウニシマシテハ、適當ノ人間ヲ得ルコトガ出來マセヌ、苟モ代表シ得ベキ所ノ代議士ヲ選ブナラバ、ドノ區カラ連レテ參リマセウトモ、ドノ縣カラ連レテ來マセウトモ、財產ハ如何ニゴザリマスモ一向支ハナイノデゴザリマス、ソレ故ニ我邦ニ於テ此修正ヲシテ此財產制限ヲ特リ減ズルト云フコトハ、啻一己ノ私見デハゴザリマセヌ、各國ノ例ニ依ッテモ皆然リデアアル、故ニ本員ハ此委員長ノ最初ノ説ニ贊成致シマス、聊カ文字ノ修正ヲ加ヘテ、財產ノ制限ヲ省キ、年齢ヲ減シタノデアリマス、贊成ノ趣意ハ斯ノ如クデア

○議長(楠本正隆君) 江島久米雄君ノ修正ニハ贊成ガアリマセヌカ

(「ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 賛成定數ヲ滿チマセヌ、中島君ノ修正ハ委員ノ修正ト趣意ハ同ジナレドモ、文字ガ違ヒマス、中島君ノ修正ヲ決テ採リマス、中島君ノ修正說ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數——中島又五郎君、十四條ニ移ル前ニ挿入ノ修正ガゴザイマス、九條十條

○中島又五郎君(百八十七番) 茲述ベマス、本案ハ此特別委員ノ修正ヲ致サレマシタ、其間ニ第九條第十條ト云フモノ、修正ヲ致シマスノデゴザイマス、第九條ヲ挿入ヲ致シ、第十條ヲ削除ヲ致スト云フ意見デゴザイマス、其修正ヲ致シマス趣意ハ、斯ウ云フ既ニ諸君ノ御手許ニ廻ッテモ居リマス、其ガ、第九條「現職ノ官吏ハ總テ被選人タルコトヲ得ス但國務大臣及次官檢事總長會計檢査院長ハ此限ニアラス」第二項ニ「府縣郡ノ官吏ハ退職非職後滿一箇年ヲ經ルニアラサレハ其管轄區域内ニ於テ被選人タルコトヲ得ス」第十條ヲ削除致シマス、此趣意ト申シマスモ、ハ、是モ獨リ本員ノ私見デハアリマセヌ、各國ノ例ニ依ッテ見ルニ、官吏ノ被選權ヲ有シテ居ルモノハ、甚ダ少イノデアアル、多クハ官吏ガ被選權ヲ有シテ居リマセヌ、ソレハ英吉利ナドニ於キマシテモ、矢張此判事行政事務官、警察官、其他君主ヨリ年金ヲ得テ居ル者トカ、或ハ政府ト民事上ノ契約ヲ爲ス所ノ御用商人ト云フヤウナ者ハ、總テ省カレテ居ルノデアリマス、又亞米利加ノ如キハ全ク官吏ト議員トヲ兼ネルコトハナイ、國務大臣モ亦然リ、同僚官吏ト議員ト兼ネラレヌコトニナッテ居リマス、佛蘭西ニ於テモ、殆ド同様デゴザイマシテ、餘程判事、縣官或ハ學務官デアルトカ、財政官、林務官デアルトカ云フヤウナ者ハ、總テ被選權ヲ得テ居ナイノデアリマス、唯佛蘭西ニ取除ケルアルノハ、大臣、次官或ハ警視總監、大審院長、檢事長會計檢査院長ト云フヤウナ者ハ、取除ケニナッテ居リマス、多クハ官吏ノ議員ト兼ネルコトメ相成ラヌト云フノガ、先ヅ各國普通ノ例デアアル、諸其例ガ如何ナル次第デアナルカト見マス、苟モ立法部ニ於テ事ヲ議シマスルノハ、朝ニハ屬官トナッテ長官ノ指揮ノ下ニ從ヒ、夕ニハ議場ニ立ッテ獨立ノ權ヲ以テ、長官ニ抵抗ヲ致スト云フヤウナコトハ、人情ニ於テモ出來ベカラザルコトデモアリ、又大ニ決議體面上ニ於テモ妨ヲ來スコトガアルト云フ多クノ趣意デゴザイマス、ソレノミナラズ官吏ガ議員ヲ兼ヌルヤウニ相成リマシテハ、則チ官吏ガ執ル所ノ常務ニ差支ヲ來スト云フモノ、一ノ差支デアラウト考ヘマス、又官吏タル者ニ於キマシテ、此議場ニ出マシテ一方ニ職務ヲ執ル者ガ、議場ニ出テ既ニ立法部ノ位置ニ立チマス以上ハ、或ハ内閣ノ變動ガアリマス、是等ノ點ヨリ考ヘマス、他ノ邦ニ於テモ蓋シ官吏ノ議員タルコトヲ禁ジテアルノデアラウト考ヘマス、我邦ニ於テモ蓋シ官吏ノ議員タルコトヲ禁ジテアルセウジ、右述ベマシタル事柄ノ差支モ追々生ズルデアラウト考ヘマス、議員ハ議員ノ獨立ヲ保ツガ相當デゴザイマス、故ニ官吏ノ議員トナリ、被選權ヲ有スルコトヲ止メタノデゴザイマス、國務大臣、次官、檢事總長、會計檢査院長ヲ許スト申シマスレバ、是ハ殆ド人民ノ總代ノ有様デ代表者ノ有様デゴザイマス、檢事總長ノ如キ、會計檢査院長ノ如キハ、人民ノ代表者トモ稱ヘテ居ル位ナ役人デゴザイマス、是ハ差支ガナシ、國務大臣

(一一)

ノ如キハ、却ッテ議場ニ居ッテ其趣意ノ辯明ヲサレルノモ、亦一ノ便宜デアラウト考ヘマス、故ニ是ダケノモノハ取除ケト致シマス、第二項ニ於テ「府縣郡ノ官吏ハ退職非職後一箇年ヲ經ルニアラサレハ其管轄區域内ニ於テ被選人タルコトヲ得ス」ト云フコトヲ入レマシタノハ、是ハ府縣郡ノ官吏タル者、直チニ人民ニ直接ニ關係ヲ持ツモノデゴザイマス、直接ニ威力ノ及ブモノデゴザイマス、故ニ若モ府縣郡ノ官吏ハ現在法律ニ於テハ、其區域ニ管轄區域内ニ於テ被選人タルコトヲ止メテゴザイマス、其精神モ同様デ、直接ニ威力ノ及ビ直接ニ關係ヲ持ツモノハ、故ニ、其管轄區域内ニ於テ被選人タルコトヲ止メラレテ居ルモノデアアル、ケレドモ若モ選舉ガ始マルト云フヲ以テ、直チニ自分ガ非職ナリ辭職ヲシテ選舉ヲ受ケルコトヲキニハ、現行法律ノ精神ヲ又貫クコトガ出來マセズ、却ッテ弊害ヲ防ガウト致シマシテモ、右ノ退職非職ヲ名トシテ、直チニ被選權ヲ有シ、直チニ競爭場裡ニ立入ルト云フコトハ、大ナル弊害ヲ招ク基ト考ヘマス、故ニ先ヅ一箇年ヲ經ナケレバ被選權ヲ有スルコトガ出來ナイ、則チ管轄區域内ノ管轄區域内ニ於テハ一箇年ヲ經ルニアラサレバ、被選權ヲ有シナイト致スガ相當ト思慮致シテ、右ノ修正ヲ致シタ趣意デゴザイマス

○末廣重泰君(百七十三番) 議長

○議長(楠本正隆君) 末廣重泰君

○末廣重泰君(百七十三番) 短ウゴザイマスカラ、茲デ——實ハ此九條ハ今

ノ中島君ノ出サレタ所ノ案、其他ニモ出テ居リマス、委員會ニ於キマシテ削除致シマシタ、ソレ故ニ概略ノ意見ヲ陳述致ス必要ガアルト考ヘマス、實ハ此官吏タル者ノ議員ヲ兼ヌルコトヲ禁ズルノハ、机上ニ於テハゑらい宜イヤウデゴザイマス、實際ニハ餘程害ガアルモノト考ヘル、就イテハ中島君アタリニ餘程御忠告申シテ御熟考ノ上此案ノ御引ヲ願ヒタイト思フ、一ノ例ヲ外國ニ引キマス、ソレト云フ、昔秦ニ商鞅ト云フ人ガアッテ、至ッテ「一カミ」イ宿屋取締法ヲ設ケテ自分ガ外國ニ出奔ヲ爲ス時分ニ、自分ガ作ッタ法律デ、自分ノ身動キガ出來ナクナリテ、遂ニ法ヲ爲スノ弊一ニ茲ニ至ルカト云ツタコトガアリマス、此案ガ通過シタナラハ、他日自由黨諸君ガ自ラ困ルコトガアリハシマイカト私ハ考ヘルノデアアル、ト云フモノハドウモ此改正ト云フモノハ、感情カラ起ツタモノト考ヘル、今ノ政府ガ反對デアアル、其反對デアアル所ノ政府ニ居ル役人ヲ議員トスルノハ、ドウモ面白クナイト云フ感シカラ起ツタモノデアアル、ハアルマイカト考ヘル、成程今日ハサウデアアルカ知ラヌガ、此立憲政治ノ進歩シマスルニ就イテハ、政黨内閣ノ行レルノハ遠イバコトデアアルハバシシテ、自ラ政府ニ立ッタトキノコトモ考ヘテ置カナケレバナラマイト思フノデアアル、他日自由黨ガ議場ニ多數ヲ得、内閣ヲ組織シタトキハドウデゴザイマス、大臣バカリデハ迎モ政府ヲ組織スルコトハ出來マイト思フ、就イテハ局長モ自由黨カラ出サナケレバナラヌ、地方官モ矢張黨員カラ出サニヤナラヌト云フ必要ヲ感シテ來ル、出サナケレバナラヌ必要ヲ感シタ所ガ、黨員タル所ノ重ナルモノハドウデアアルカト云フ、議員デアアル、折角議員ノ多數ヲ得テ政府ヲ取リ、十人ノ大臣モ要スレバ、次官モ、局長モ、モイレバ地方官モ、議員カラ役人ヲスル、兼務ガ出來ヌト云フコト、直チニ自由黨ハ議場デ多數ヲ失フテ仕舞フテ、直ニ内閣ハ顛覆スルト云フコトニナルト云フコトハ、是ハモウ爭フベカラザル勢デアルト私ハ考

ヘル、又現在此現行法律ガ實地ニ弊害ガアツテ、澤山役人ガ議員ニナツテ、ソレガタメニ議院ノ大勢ヲ左右セラル、ヤウナコトナラバ、成程一時ノ必要トシテ斯ウ云フ案ガ出ルト云フコトモアラウカ知レヌガ、第一議會ノ規模ヲ見ルト、何ノ是ガ不都合ガゴザイマスカ、第一期ノ時ニモ役人カラ出テ者ハ誠ニ少ナカッタ、前議會ニハ末松謙澄君ガ一人デアツテ、今度モ一人出テ居ルト云フコトデアルガ、一向吾々ノ眼中ニ止マルモノデモナイト思フ、又中島君ハ先刻外國ノ例ヲ引カレシメタガ、自分ノ勝手ノコトバカリ引カレタモノト本員ハ考ヘル、本員ノ取調ベタ所ニ據レバ、歐羅巴ニ於テ議員デ官吏ヲ兼ネルト出来ルノハ、獨逸、索遜、李滄生、丁抹、澳地利並ニ此獨逸聯邦ノ諸國ニ於キマシテハ、大方モウ官吏ニシテ議員ヲ兼ネルト出来ルノデアル、英國ノ如キモ中島君ノ例ニ引カレシメタノハ、是ハ大變間違テ居ル、官吏ハ僱用其他御用商人ト云フモノハ、一成程議員ニハナラヌガ、普通ノ官吏ハ矢張議員トナルコトハ、ちつとも差支ナイ、和蘭陀モ英國ト同様デアル、其兼務ヲ禁ジテアルノハ佛蘭西、伊太利、匈牙利、西班牙、葡萄牙デアル、又官吏ノ兼務ヲ全ク禁ジテ居ルノハ、白耳義、諾威、合衆國其他デアアル、是ニ就イテ考ヘテ見マスルニ、彼ノもんですきゆー三權分立主義ヲ主張致シテ、立法ト行政ト云フモノハ、全ク區域ノ判然タル所ノ論ヲ主張スル所ノモノハ、佛蘭西ノ如キ、合衆國ノ如キ、多クハ役人ト議員ノ兼務ヲ禁ジテアリマス、英國又ハ獨逸ノ如キ立法ト云フモノト、行政ト云フモノハ全ク區域ノ判然分ツタモノデナイト云フ主義ヲ執ツテ居リマスル所ハ、孰モ官吏ノ議員ト爲ルコトヲ禁ジテ居ラヌト云フコトハ、前ニ舉ゲタ所ノ例ニ依ツテ十分明デアラウト考ヘマス、則チ此方ガ却ツテ政治上ノ機關ヲ運轉スルニハ、餘程便宜デアラウト考ヘマスカラ、一ニハ現行法ノ弊害ガナク、二ニハ自由黨諸君ノ望ムヤウニスルト云フト、他日自ラ作ツタル所ノ陷阱ニ墮ルト言フヤウナ弊ガアル、三ニハ歐洲諸國ノ例ヲ段々調ベテ見マシテモ、決シテ中島君ノ言ハル、ヤウナ譯デハナイ、却ツテ事實ハ官吏ヲ以テ議員ヲ兼務スル場所ガ多イデゴザイマスカラ、委員會ニ於キマシテハ、是ヲ削除致シマシタコトデゴザイマスカラ、ドウカ諸君ニ於キマシテモ、眞ニ此議員選舉法ヲ改正ヲ致シテ往キマシテ、此利益ヲ受ケヤウト云フ御考ガゴザイマスレバ、ドウカ委員會ノ削除ニ御賛成ヲ下サルコトヲ望ミマス

○吉本榮吉君(八十四番) 私ハ中島君ニ賛成デアリマスガ、唯今末廣君カラ妙ナ發議ガ出テ居リマス、いつモ自由黨ハ政府ヲ占メテ居ラナイカラト云フ、サウ云フコトハ唯今ノ如ク修正ガ出来マスガ、若シ自由黨ガ内閣ヲ占メタ時ニハドウスルカタ云フコトデゴザイマスガ、サウ云フ利己主義ナコトヲ云ヒマスルト、其積リヲ以テ大臣ノ給料カラ總テノモノニ皆上ゲテ置カトケレバナラヌコトニ考ヘマスルガ、自由黨ニ其様ナ不都合ナ者ハ一人モ居リマセヌ、故ニサウ云フコトニ拘ラズ、今ノ修正案ヲ賛成スルノデアル、又末廣君ノ説ニ依ツテ、縱シ官吏ニ被選舉權ガアルト致シマス所ガ、第一回ノ時ニモ一人デアツタガ、又今度半人カ一人居ルト云フ都合デゴザイマスガ、縱令一人タリトモ邪魔ニナル者ハ、除イテ置カナケレバナラヌ、既ニ先達テ二度モ三度モ僅一名ノ違デ、吾々ノ反對ノ決議ニナツタコトガアル、サウ云フ時ニ其邪魔ニナル者ガ一人居ラズニ、我味方ノモノガ居レバ、ソレデ以テ勝ツコトガ出来ル、ソレデ一人一人タリトモ、邪魔者ヲ混ゼテ置クト云フコトハ、吾々ノ好マヌコトデゴザイマス、ドウカ滿場諸君、中島君ノ説ニ御

賛成セラレムコトヲ望ミマス

○山田泰造君(二十一番) モウ大抵御論モアツタヤウデアリマスガ、私ハ此場合ニ一言ちよつと簡單ニ申上ゲテ置キタイ、ソレハ外ノコトデアリマセヌガ、唯今末廣君ノ申サレタハ、大ニ諸君ノ感情ヲ或ハ是ガタメニ……保ツカモ知レナイ、併ナガラ或國ノ例、若クハ前ノ慣例、斯ノ如キモノヲ引クニハ及バナイ、吾々自身ノ理想ノ判斷ヲ以テスルガ最モ最上デアアル、議員ニ貴ブ所ハ何デアルカ、即チ獨立公平デアアル、此獨立ト云フコトヲ貴ブタメニハ如何デアリマスガ、官吏ニハ決シテ獨立ガアルカ、決シテアリハ致サヌ、長官ノ命令ニ是應ジテ爲スヨリ外ハナイ、恰モ軍人ノ將校ノ命ヲ奉ジテ爲スニ等シイモノデ、即チ職務ニ對シテ規律ノ最モ重シキコトデアリマス、サスレバ其獨立ノナイ人ガ此立法部ノ獨立ノ最モ重シキコトデアリマス、之レヲ換ヘテ言ヒマスレバ元來其人ハ獨立ノ精神、即チ獨立ノ身分デナイ人ガ獨立ノコトヲスルト云フコトハ、大ニ此立法部ノ精神ヲ害スルモノデアアルガ故ニ、飽クマデモ此廉ハ反對ヲシテ之ヲ除カナケレバナラナイデアリマス、其他瑣々タル或ハ自由黨ガドウデアアル、又ハ官吏ガドウデアアル、斯ウ云フコトハ暫ク別論ニシマシテ、議員ハ獨立ヲ重シズルコトニ、御著眼ヲ私ハ第一ニ願ヒタイト思ヒマス、故ニ茲ニ簡單ナル一言ヲ述ベテ置キマス

(政府委員內務次官松岡康毅君演壇ニ登ル)

○政府委員(松岡康毅君) 諸君、此唯今九條ノ現職ノ官吏ハ總テ被選人タルコトヲ得ズト申ス、此動議デゴザイマスガ、末廣君ガ大抵御述ニナリマシタノト、格別政府ノ見所ハ變リマセヌ、唯自由黨云々ト云フコトハ全ク違ヒマス、唯今獨立ガナイト云フ山田君カノ御説デゴザイマシタガ、官吏ハ獨立ガナイト云フコトハナイノデス、官吏ト雖モソレ……ニ職務ト云フモノニ極リガアル、皆ソレ……ニ職務ノ權限ガ極……テ居リマスルカラ、職務ニ就イテ服從ノ義務ガアル、ソレヨリ外ノ事ニ就イテハ、決シテ枉ゲラル、所ハナイ、立派ナ獨立ガ出来得ル、併シ人ノ内心ニ這入ツタ所デ、誰ガドウ云フ情實ガアツテ、何處ニ屈スルトカ云フ様ナ場合ニナリマスレバ、是ハ別段ノ話、ソレニナレバ黨派ト云フモノモ其通り、自分ノ意思ニナク……テモ黨議トナツタラ屈從セヌナラヌト云フコトハ言ハレヌ、レテ見レバ獨立ガナイト云ツテモ宜カラウ、ソレ故ニ此官吏ニ獨立ノナイト云フコトハ、決シテナイ、ソレ故ニ修正案ノ中島君ノ案ハ、政府ノ同意セザル所ノモノデゴザイマス

○議長(楠本正隆君) 此所ニ九條ヲ挿入シ、十條ヲ削除スルト云フ中島君ノ修正、修正文ハ諸君ノ御手許ニアリマスルニ依ツテ朗讀ヲ省キマスル、中島君ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數——次ハ第十四條十七條十八條、此三條ヲ議題ト爲シマス

○谷澤龍藏君(十五番) 議長、議長

○議長(楠本正隆君) 是ハ暫ク御待ヲ請ヒマス、順序ガアリマスニ依ツテ

小西甚之助君

(小西甚之助君演壇ニ登ル)

○小西甚之助君(六十三番) 私ハ本案第十四條中ニ「ニ」トアリマスルモノヲ、斯ノ如ク修正致サウト思ヒマス「家資分散若クハ破産ノ宣告ヲ受ケ復權

セサル者又ハ舊法ニ依リ身代限ノ處分ヲ受ケ負債ノ義務ヲ免レサル者」斯ノ如ク致サウト存シマス、委員會ハ身代限ノ處分ヲ受ケタル者ノコトヲ規定ヲシマスルニ、現行法文ニ「負債ノ義務ヲ免レサル者」トアリマスルノ「負債ノ辨償ヲ終ヘサル者」ト修正ヲ致シマスルコトハ、蓋委員會ガ此項ニ加ヘタル所ノ「家資分散若クハ破産ノ宣告ヲ受ケ復權セサル者」ト云フ此増補文ニ對シマシテ、權衡ヲ保タシメヤウトスルモノデアラウト思ヒマス、何トナレバ彼ノ復權ヲ得テ名譽職ニ就キ得マスルニハ、家資分散ノ場合ト破産ノ場合トハ問ハナイデ、孰モ總テノ債務ヲ辨償スルコトヲ要スルモノデアアル、然ルニ獨リ身代限ノ處分ヲ受ケタル者ハ、唯義務ガ免レサヘシテ居リマスレバ、選舉權被選舉權ヲ得ルモノト爲シ置キマシテ、其義務ヲ免ル、ニハ、必シモ負債ノ辨償ヲ要セザルモノガアルカラデザイマス、抑、義務ヲ免レマスルノニ箇ノ方法ガアルト云フコトハ、申スマデモナイコトデアアル、曰ク債務ノ辨償、曰ク債務ノ釋放、是デアル、然ルニ現行法文ノ儘ニ致シテ於キマシテハ、釋放ニ依リテ義務ヲ免レタル身代限被處分者ハ、辨償ニ依リ義務ヲ免レタル分產破産ノ被宣告者ト名譽ニ關スル權利ノ上ニ於キマシテ、同一ノ取扱ヲ受ケルヤウナコトニ立至リマシテ、其權衡ヲ失フモノトナルノデアアル、是レ委員會ガ特ニ茲ニ注意致シテ修正ヲ爲シタル所以デアラウト思ヒマス、然レドモ本員ハ委員會ガ此注意ガ尙ホ一層ノ注意ニ出ナイコトヲ惜ムノデアアル、則チ身代限被處分者ヲ分產破産ノ被宣告者ト同シヤウニ見テ、此間ニ少モ區別ヲモタイコトヲ惜ムノデアアル、成程此身代限被處分者ト將來ニ二三ナガラ並行レマスルモノナランニハ、之ヲ同シヤウニ見テ權衡ヲ有タスルコトハ誠ニ必要ナコトニ屬シマス、然レドモ身代限被處分者ハ既ニ廢セラレマシテ十數年以前ノ舊法ニナリ終ッテ居ルノデアアル、從ッテ社會ガ身代限者ニ對スル感想ト云フモノハ、殆ド消滅致シマシテ、今ハ殆ド眼中ニ止メナイ程ノ有様ニ立至ッテ居ルノデゴザイマス、夫レ斯ノ如ク其未ダ全ク義務ヲ免レナイモノニ對シテスラ、社會ノ感想ハ尙ホ斯ノ如キモノデアアル、況ヤ其義務ヲ免レタル者ニ對スルニ於テヤ、蓋從前ニアリマシテハ身代限者ハ其免責セラレタル原因ノ如何ヲ問ハナイデ、一タビ免責セラレンニハ、其免責ハ辨償ニ依リ關セズ、釋放ニ依リ拘ハラズ、苟モ負債ノ責、即チ義務ヲ免レタルモノハ、明ニ民事的青天白日ノ身トナッテ、吾モ許シ人モ許シ、社會一般モ之ヲ尋常ノ地位ニ至ッタルモノト見來ッテ居ルノデアアル、果シテサウデゴザイマスルナラバ、身代限ノ後義務ヲ免レマシタルモノハ、縱令釋放ニ依ッテ義務ヲ免レタルモノト雖モ、社會ハ既ニ感想上ニ於テ今日所謂復權者ト同ク見テ怪マヌモノデアアリマス、豈ニ何ゾ憚ル所ガアリマセウカ、殊ニ現行法ニ於キマシテハ、是等ノ者ハ既ニ選舉權被選舉權共ニ獲得ヲ致シテ數年來其執行ヲ爲シ來ッテ居ルモノデアアル、然ルニ一朝忽然トシテ此權利ヲ奪ハント致シマスルハ、當ニ一般社會ノ感想ニ背反シマスルバカリデナク、此獲得ノ權利ヲ侵害スルモノト云ハナケレバナラシムル私ハ信ジマス、本員ハ是等委員ノ修正ヲ以チマシテ、必シモ直接ニ表面上既得權ヲ侵害スルモノナリト申スモノデハゴザイマセヌ、然レドモ社會ノ保護ト現行法ノ規定トニ依ッテ、折角民事的青天白日ノ身トナッテ居リマスルモノヲ、身代限法ガ變ッテ、折角民事的青天白日ノ身トナッテ居リマスルモノヲ、所謂分產破産ヲシテ、復權セザル者ニ對シテ、權衡ヲ得サセヤウト云フコトハ、道理ノ上ニ於テ問

接裏面上ノ上カラ考ヘ來リマシテ、必シモ權利ノ侵害ニアラズト云フコトガ云ヘナイト思フノデアアル、諸君、試ニ思ヘ、此選舉法改正ノ精神ト云フモノハ、原案及委員會ノ修正案共ニ選舉權被選舉權ヲ非常ニ擴張シヤウトスルモノデアアル、然レバ其改正ノ精神ニ從ヒマスレバ、成ルダケ此選舉權被選舉權ヲ狹メナイコトニ注意ヲセナケレバナラヌコトデアアル、而シテ茲ニハ却テ殆ド此二ツノ權利ヲ狹メヤウトスル如キニ轉ジテ來リマスレバ、或ハ改正ノ大體ノ精神ニ矛盾スルモノデアアル、是レ本員ガ前ニ述ベタル如ク修正致シマシテ、苟モ義務ヲ免レタル身代限者ノ身代限ノ處分ヲ受ケタルモノハ、縱令其義務ヲ免レタルコトガ釋放ニ依ッテ義務ヲ免レタルモノデアアル、是マデノ如ク選舉權被選舉權ヲ與ヘ、以テ本案改正ノ趣意ニ適應セシメヤウトスル精神デゴザイマス、私ハ降壇ニ迫ッテ尙ホ二ノ言ヲ復陳致シテ置カナケレバナラヌコトガアルト云フモノハ、中島君外二君ノ修正案ノ事デゴザイマス、同君等ノ修正文ハ家資分散若クハ破産ノ宣告ヲ受ケ、復權セザルモノトノミアリマシテ、身代限被處分者ノコトハ一切ヲ削リ、身代限被處分者ハ縱令未ダ義務ヲ免レザルモノデアアリマシテモ、又縱令其義務ヲ免レザルコトガ負債ノ辨償ヲ終ヘナイヨリシテ、免レザルコトデアアリマシテモ、是等ノ區別ヲ問ハナイデ、皆悉ク選舉權被選舉權ヲ得セシムルヤウニシタモノデアアル、是レ蓋シ身代限法ヲ以テ過去ノ消滅法ト致シマシテ、所謂經時效的主義ヲ應用シヤウトスルモノデアアル、先ヅ以テ本員ノ心ヲ得タモノデアアル、少クトモ本員ノ意見ニ接近シタモノデアアル、併ナガラ身代限被處分者ヲ一切ヲ削ッテ、一切之ニ選舉權被選舉權ヲ附與シヤウトスルモノハ、寧ロ餘リニ踰越シタルモノデアアル、ゴザイマス、身代限ト云フ民事上ノ一種ノ可辱ノ制裁ヲ受ケテ、サウシテ未ダ全ク其負債ノ義務ヲ全ク辨償スルコトナク、即チ加ヘラレタル辱メヲ全ク洗濯セザル者ニ向ッテモ、尙ホ名譽アル所ノ選舉權被選舉權ヲ附與シヤウトスルニ至リマシテハ、社會ノ公衆ノ感想ニ訴ヘテ果シテ其當ヲ得タリト云フコトヲ申サレマセウカ、社會ノ公衆ハ身代限被處分者ノ者ヲ見テ、所謂天ニ隔リ地ニ隔スルモノトナシテ居ッテ、一私人タル獨立ノ分限ヲ缺イテ、社會ニ立ッテ獨立ノ運行ヲナスコトヲ得ナイモノト莫如スルコトデアアル、當ニ社會公衆ガ其感想上ニ於テ莫如スルモノモ、亦モ乏カラザルコトデアアル、見ヨ、種々ノ法規ヲ見ヨ、種種ノ法令ヲ見ヨ、其民事上ト刑事上ト問ハズ、又社交上ト國家上ト分ダズ、一個人タル權利自由ニ於キマシテハ、制限ヲ受ケテ居ル權ハ決シテ一ニシテ足ラナイデハゴザイマセウカ、彼ノ身代限被處分者ハ、彼ノ國民權デサヘモ停止セラレタルト云フコトハ、載テ市町村制ノ第七條ニ示シテアルコトデゴザイマス、然ルニ此自治の公民權ヲ停止セラレタル所ノ身代限被處分者ガ國家ノ一大權タル所ノ選舉權被選舉權ヲ之ニ與ヘヤウトスルノハ、彼我權衡ノ上ニ果シテ差支ナイコトデゴザイマセウカ、今日現行ノ制度デハ家族制度ニ於テハ、一幼者ノ後見人デサヘナルコトガ出來ナイト認メラレ居ルノニ、國家四千万ノ代表者タルベキ者ヲ選舉シ、又之ガ議員ト爲ルベキ權ヲ與ヘントスルコトハ、甲乙序次ノ上ニ於テ不都合ハナイモノデアリマセウカ、是レ最モ察シ最モ考ヘナケレバナラナイ法ナリト考ヘマス、試ニ問フ、修正者ハ何故ニ家資分散又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ、復權セザルモノヲ以テ、選舉權被選舉權ヲ與ヘナイ所ノ別物ニ置イタカ、乃チ答ヘルデアラウ、

スガ、是ニハ拘ラズ、則チ滿期刑滿チテ出獄ヲ致シマスレバ、權利ヲ回復スル、是ハ國事犯ト云フ特色ノ刑デゴザイマスカラ、斯ク修正ヲ致シマス趣意デゴザイマス、其他ノ一從テ第五ハ其結果トシテ削除ヲ致シマス趣意ヲレカラ第七條第十七條十八條二十條ト申シマスルハ、殆ドト委員ノ修正ト趣意ハ同様デゴザイマス、唯少シ文字ガ變リマシタ、十七條中ニ「十二字ヲ刪除ス」トアリマスノハ「十一」ノ活字ノ誤デゴザイマス、及被選人タルコトヲ得ス、十一ノ字ヲ刪除ス「云フ」ト「二」ノ誤デアリマス、右ノ次第デアリマスカラ、是非共身代限ト云フ點ヲ削除致シマスコトニ就イデ、是非共諸君ノ贊成ヲ仰ガナレバナラヌ次第デゴザイマス

○板東勘五郎君(二百八十八番) 此中島君ガ御提出ニナリマシタ修正案ハ、先日二讀會ノ二度マデ御延ニナリマシタ趣旨ニ依リマシテ、各派交渉ノ結果ニ取調ニナツタモノト私モ信ジマス、從テ固ヨリ十分ノ御取調ニナツタ居ルコトハ、言フ餘タヌコトデゴザイマス、從中ニ言葉ノ不審ガゴザイマス、唯今此議ニ上ツテ居リマス中ニ於テ、一不審ハ「國事ニ關スル犯罪者ハ此ノ限ニアラス」ト云フ但書ヲ特ニ設ケラレマシタコトニ就キマシタ、此精神上ニ少シク疑ヲ存シテ居ル、是ハ此箇條ニ適當シマス所ノ國事犯ハ、僅ニ二ツバカリシカ現行ニハ存シテ居ナイト思ヒマス、則チ一ハ内亂ニ對スル罪ガ一ツ、一ハ此刑法ノ百二十四條ノ外患ニ對スル罪ガ一ツトゴザイマス、其外患ニ對シマスル所ノ罪ノ如キハ、最モ罪狀罪質ノ猛惡ナルモノ、種類ニ屬シテ居ルト思フ、此但書ヲ設ケラレマシタ所ノ趣旨ハ、無論常事犯ト別ニ此國事犯ナルモノト取分ケラシメ、特典ヲ與ヘラレマシタ精神ニ照シテ、此外患ニ對スル罪ノ如キモ、網羅シテ均シク特典ヲ與ヘルト云フコトハ、權衡上如何デアラウゾト云フ疑ヲ私ハ懷イテ居リマス、コレ等ハ此修正ヲ御取調ノ際、御意見モゴザイマスレバ、御取調上ノ御意見モゴザイマスレバ、私ハ此贊否ヲ表スル上ニ於テ、參考ノタメニ承リタイト思ヒマス、先ヅコレダケヲ承リタイ

○中島又五郎君(百六十七番) 國事ニ關スル罪ト云フノハ、内亂外患ト兩方籠メタノカト云フ意味デスカ

○板東勘五郎君(二百八十八番) 國事ニ關スル罪ノ中ニ、内亂ニ關スル罪ト、外患ニ關スル罪ガアル、其外ニ一是ニ適當スルモノハ僅ニ一ツシカナイ、其中ニ外患ニ對スル罪ノ刑法ノ百二十四條ノ罪ノ如キ、外患ニ對スル罪ノ如キハ、罪狀罪質ノ最モ猛惡ナルモノデアアル、是等モ均シク之ニ特典ヲ付與スルト云フコトハ……

○中島又五郎君(百六十七番) 分リマシタ

○板東勘五郎君(二百八十八番) 分リマシタ

○中島又五郎君(百六十七番) ツレハ國事犯ト常事犯ト別チマシタノニ就イデ、國事犯デモ罪ノ重イモノデモ、輕減サレテ輕クナルモノモゴザイマス、カ、此輕減ハ常事犯ト國事犯ト別ツタダケデ、國事犯中ニ猛惡ナル者ガ有ラウガ無カラウガ、ツレハ一ツノ國事犯ト云フ目的カラ出タモノデゴザイマスカラ、之ヲ皆一樣ニ見テ居リマス

○議長(楠本正隆君) 議題ハ十八條ハ小西甚之助君ノ修正ハ、贊成ノ如何ヲ試ミマス——定數ノ贊成ヲ得ラレマセヌ、因ツテ中島君ノ修正說ニ就イデ決議ヲ採リマス

○沼田宇源太君(二百八十八番) 議長——簡單デゴザイマスカラ、此席カラ

衆議院議事速記録第四十二號 明治二十八年三月六日 衆議院議員選舉法中改正法律案 第二讀會ノ續

○議長(楠本正隆君) ドウモ宣告中ニ濫ニ發論ガアツテハイケマセヌガ、あまたノハ討論デスカ

○沼田宇源太君(二百八十八番) サウデス、通告ガシデアリマス

○議長(楠本正隆君) 然ラバ

○沼田宇源太君(二百八十八番) 此十四條ニ就イデモ本員ハ矢張委員會ノ修正ニ贊成スルモノデゴザイマス、是ニ就イデモ簡單ニ意見ヲ述ベヤウト思ヒマス、中島君ノ案ハ唯今板東君モ御述ニナリマシタ通り、各派交渉ノ上カラ成立ツテアルト云フコトデゴザイマス、最早爭フ必要モナイトハ思ヒマス、ケレドモ、委員會ノ修正シタ意思ト云フモノモ、一應發表スルノ必要ガアラウト信ジマスカラ、一應申上ゲマス、此身代限ト云フコトヲ中島君ガ省イタト云フ其意見ハ、身代限ヲ規則ニ於テハ公權ヲ剝奪シテナイ、斯ウ云フコトデアリマスガ、成ル程身代限規則ト云フモノハ、ハズラ法律デアルカラ、如何ニモ不完全ナコトモゴザイマセウ、サリナガラ其法律ノ名前コソ變レ、身代限ト云フモノハ、今日ノ家資分散若クハ破産ト云フモノト、實際ニ於テハ同ジコトデアアル、此身代限ヲ致シテ、其處分ヲ受ケテ、未ダ義務ヲ終ヘザル者デモ、選舉權ヲ與ヘルト云フコトハ、甚ダ權衡ヲ得ナイコト、信ズルノデアアル、其委キ理由ハ、先キ十分御述ニナリマシタカラ、私ハ茲ニ喋喋ヲ致シマセヌ、ツレカラ次ニハ國事犯ニ關スル犯罪ハ此限ニアラズト云フ中島君ノ修正案ニハ、本員ナドハ飽クマデ是ニ反對ヲスルノデゴザイマス、

國事犯ニ關スル犯罪ト云フモノモ、成ル程維新以來今日迄ノ國事犯ト云フモノヲ見マス、吾ガ今日ノ政府ト云フモノヲ餘リ可愛クナイ眼カラ致シテ見ルト、國事犯ト云フモノハ如何ニモ多クモ、今日ノ政府ト云フモノハ如何ナルモノデアアルカト云ヘバ、刑法ノ第二篇第二章ニ於キマシテ、内亂ニ關スル罪ト、外患ニ關スル罪ト二ツニ分ケテアル、其外患ニ關スル罪ノ中ニハ、敵國ニ與シテ本國ニ敵對シタ如キ者モ含メテ居ル、又敵國トノ戰ノ場合ニ當ツテ、其敵國ノタメニ間諜ヲ爲シタル者モアル、矢張此國事犯ノ中ニ含メテ居ル、斯ノ如キ者ハ最モ國民トシテ憎ムベキ所ノ者デアアル、斯ノ如キ者ハ、甚ダ其理由ノナイコトデアラウト存ジマス、若シ國事犯ナルモノハ、其情狀ニ於テ最モ酌量スベキ者ガアリマシタナラバ、其時ハ救濟法ガアルコトデアラウト信ジマス、大赦特赦ト云フ如キ其時々ノ救濟法ガアルト存ジマス、法律ヲ以テ獎勵シテ殊更ニ國事犯ハ此限ニアラズト致シマシテ、國事犯ヲ是デケケテ申上ゲマス

○議長(楠本正隆君) 是亦印刷デ明ナル故ニ、朗讀ヲ省キマス、中島又五郎君ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、次ハ第二十條ヨリ九十三條マデヲ議題ニ供シマス——江島久米雄君

○中島又五郎君(百六十七番) 二十條ノハ濟ンダノデアリマス

○議長(楠本正隆君) 十八條迄ガ濟ンダノデアリマス

○中島又五郎君(百六十七番) 是ハ簡單デゴザイマスカラ、——二十條カラ

衆議院議事速記録第四十二號 明治二十八年三月六日 衆議院議員選舉法中改正法律案 第二讀會ノ續

何條マデ……

○議長(楠本正隆君) 九十三條マデ——此中ニ挿入スル修正ガアリマス
○中島又五郎君(百六十七番) 是ハ簡單デゴザイマスカラ茲デ述ベマスガ、
第二十條ノ修正ハ委員長ノ報告特別委員ノ報告ト餘リ變リハアリマセヌデゴ
ザイマスカラ、別ニ説明ヲシナイ、三十二條中ニ挿入シタ「少數」ト云フ二字
ヲ「五名以内」ト云フ四字ニ改メタルハ、是ハ各選舉區ニ於キマシテ、大變島國
杯デアリマス、少數ノ人ガ僅五七名ノ人ガアル處ガ澤山アル、ツレ等皆
各選舉區ニ——他ノ選舉場ニ集メバスコトニシマス、大變ニ手數ヲ掛ケ
テ、其者ガ數十里出掛ケテ往カレバスコトニシマス、不便ガアルノ、今一
ツハ隨分今日マデハ各地ノ選舉場ヲ、少ク選舉場ヲ致シマシテ、各郡村ヲ集
メテ選舉場ヲ開クト云フコトノ弊ガ澤山アリマス、ツレ故ニ選舉ノ便利ヲ計
ルニハ、各町村ニ是非開カセルト云フコトニシタイ、併ナガラ極ク少數ノ五
名以内ニシテ開クト出來ナイノハ致方ガナイ、他ニ合併シテヤセル
ガ極ク選舉場ノ便利ヲ計ルノニハ、斯ク致スノガ便利ト考ヘマシテ「少數」
ノ二字ヲ「五名以内」ト改メマシタ、ツレカラ四十一條ヘ「又ハ家督ニ由リ財產
ヲ相續シタル證明書」ト云フコトヲ加ヘマシタコトハ、是ハ既ニ被選舉權
方ニモ家督ニ由リ財產ヲ相續シタルモノハ、選舉名簿確定後デモ被選舉權ヲ
得ルコトガ出來ル、獨リ選舉人ノ方ハ此者ガ漏レテゴザイマスカラ、是ハ法
律ノ不備ヲ補ヒマセヌメニ、選舉名簿確定後デモ家督ニ依リ、財產ヲ相續シ
タル證明書ヲ出シタモノハ、選舉セシムルト云フ趣意ニ致シマシタ、其結果
トシテ五十一條ノ第一但書ヘ矢張家督相續ノ證明書ト云フヲ加ヘマシタ、
則チ裁判官渡ノ下ヘ「又ハ家督相續ノ證明書」ト加ヘマシタ、是ハ法律ノ不
備ヲ補ヒマシタノデゴザイマス、五十一條ノ第二ニ「選舉人名簿確定後資格
消滅シタル者ノ投票」ト云フヲ加ヘマシタ、是ハ極リ切ツタ話デアルト云フ
御議論デゴザイマスケレドモ、隨分選舉訴訟ニ於キマシテ、區々ノ裁判ヲ受ケ
タト云フコトヲ聞イテ居ル、選舉名簿ノ確定後ト云フモノハ、正シイモノデ
アルカラ、確定名簿後ハ縱令資格ガ消滅シテモ、名簿ニ依ツテ投票セシムル
ノデアルカラ、構ハナイト云フ裁判ヲ與ヘタ所ノモノモアル、又名簿確定後
デモ資格消滅ハ最初引續云々ト云フコトハ、明文ニ背クカラ、是ヲ投票セシ
ムベカラズトシテ、是ハ無効ト云フ裁判ヲ與ヘタト云フコトデゴザイマス
ガ、今日モ既ニ其點ガ訴訟ニナツテ、ツレガ當時訴訟ノ一ノ爭ト今日ナツテ
居ルサウデゴザイマスカラ、極リ切ツタ文章デハアルガ、之ヲ載セル方ガ宜
カラウト云フノシテ、修正者一同ノ考デ、之ヲ加ヘマシタ、ツレカラ六十六條
ハ一項ヲ加ヘマシタ、是モ法律ノ不備ヲ補ヒマセヌメニ「解散後ノ總選舉ニ係
ル議員ハ四箇年ヲ經過スルモ通常總選舉期日ニ至ル迄ハ其任ヲ繼續スルモノ
トス」斯ウゴザイマシテ、今日ノ如キ屢ノ解散ガゴザイマスレバ、つひ年期
ノ期限ト云フモノガ亂レテ居リマスケレドモ、若シモ繼續シテ參ツタ時ニ
ハ、いつ年期ガ來テ居ルノデアルカ、法律上ニ於テハ明ニ七月一日ニ總選舉
ハ極テ居リマスガ、此年期ガ一方ニハ七月一日ヲ以テ通常總選舉ノ期日ト
シ、一方デハ四箇年ヲ以テ年期トスルト云フコトニナルト、遂ニハ半年年期
ノナイ議員ガ出來ルカ、若クハ議員ノナイ年月ガ生ズルト云フ恐ガアルカラ、
是ハ法律ノ不備ヲ補ヒマシタ、七十四條ハ「投票所ノ内ニ」ト云フ下ニ「呼入
ル可シ」ト改メタ、是ハ是マデノ法ニ由ルト、隨分不都合ヲ生ズルノデゴザ
イマシテ、七十四條デハ此投票所ノ外ニ退出セシメタル者ハ、犯罪者ヲ除ク

外、其投票ヲ爲サシムルタメニ、再ビ投票所ノ内ニ呼入ルコトヲ得トアリマ
ス、其故ニ呼入レルト呼入レザルトハ、殆ド選舉長ノ專斷ニ任カシテアルカ
ラ、是非トモ是非ハ呼入レナケレバナラヌ、呼入レテ投票ヲスルトシナイト
ハ、其人ノ權デゴザイマスガ、是非呼入レナケレバナラヌト改メマシタ、ツ
レカラ九十二條ハ——七十二條マデハ本員修正者ノ挿入スル分デゴザイマ
ス、ツレカラ九十二條ハ特別委員ニ於テハ「官吏擅ニ威嚴ヲ用井他人ノ投票
ヲ得セシメントシ云々」ト云フ箇條ガ添ヘテゴザイマシタガ、之ヲ修正者ハ
削除ヲ致シマシタ、ナゼ之ヲ削除ヲ致シタカト申シマスガ、一體官吏ト云フ
ハ、漠ストシテ、擅ニ威嚴ヲ用井云々ト、漠然タル一般ノ官吏ヲ以テ斯様ナ刑
ニ處スルト云フト、若シ其者ガ選舉ニ干渉セズシテ刑ニ附セラルト云フノ
ハ、如何ニモ氣ノ毒過ギル、即チ官吏ニ干渉シテ人民ニ直接ニ威力ノ及ブ者、若
クハ直接ニ關係ガアツテ、始テ選舉干渉ト云フコトノ弊ガ生ズルケレドモ、
一般官吏ニ向テ此事ヲ責ムルハ甚ダ苛酷デアアル、遂ニハ之ヲ濫用スルコトニ
モナリ、若クハ是ガタメニ非常ナ紛雜ヲ生ズルデアラウ、或ハ一人ノ官吏ガ
隣ノ者ニ向ツテ、お前ト一緒ニ投票ニ往カウシヤナイカ、誰ヲ入レヤウシヤ
ナイカト言ツタタメニ、之ヲ告發スルト云フコトニ就イテハ、防グベカラザ
ル混雜ヲ來スデアラウ、故ニ直接人民ニ威力ノ及ブモノ、直接人民ニ關係ノ
アル警察官、若クハ地方官ニ留メタイト云フノデ、吾共ハ百條百一條ノ改
正案ヲ提出致シテゴザイマスルデ、百一條ノ改正ハ則チ其趣意カラ來テ、一
般官吏ト云フコトヲ削除致シテ、警察官——百一條ノ追加ヲ致シマシテ、警
察官及府縣郡ノ官吏其所管府縣内ニ於テ何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ハラヌ勸
誘其他ノ行為ヲ以テ選舉ニ干渉シタルモノハ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處
シ拾圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス」ト致シマシテ、則チ特別威力ノ及ブ所
ノ警察官、若クハ府縣郡官吏ニ之ヲ留メマシテ、一般官吏ニ及ボサヌ精神デゴ
ザイマス、ツレ故ニ改正ヲ致シタ、從テ九十三條ノ——委員會デハ又「官吏
擅ニ威權ヲ振ヒ云々」ト云フコトガアリマシテ、前ニ九十二條ノ一項ヲ加ヘ
ラレマシタト、殆ド同一ノ精神ヲ以テ一項ヲ加ヘテゴザイマスルガ、是モ
前申ス精神ヲ以テ、一般官吏ニ及ボサヌト云フ精神ヲ以テ、削除ヲ致シマシ
タノデゴザイマス

○板東勘五郎君(二百八十番) 此場合ニ於キマシテ、マ一ツ質問ヲ致シマス
ルガ、則チ此委員會九十二條九十三條ヲ削ラレマシテ、加ヘラレマシタ此百
一條ニ就キマシテ御尋ヲスルノデゴザイマス、此選舉干渉ト云ヒマスコト
ハ、固ヨリ世ノ中ノ人ノ嘗テ認メ得タ所ノ事實ナノデゴザイマシテ、選舉干渉
ト言ヘバ皆人ノ能ク知ル所デアリマス、然ルニ選舉干渉ト云フモノニ將來制
裁ヲ與ヘマスルタメニ、法律ノ文章トシテ唯茲ニ選舉干渉ト云フモノニ將來制
裁ヲ與ヘマスルナルモノデゴザイマスガ、如何ナル種類ノ選舉干渉ヲ意味ス
ルカ否カト云フコトガ、私ノ最モ感ツ所ノモノデアリマス、ツレデ委員
ノ——委員會ニ於キマシテ九十二條九十三條ヲ置キマシタガ、固ヨリ精神ハ
同一デアリマスガ、能ク其官吏ノ行為ト云フモノヲ規定シテ、裁判官ノ取
調、罪ヲ定メル上ニ於キマシテ、分リ易キガタメニ書イタノデゴザイマスル
ガ、中島君ハ却テ是ハ不都合デアルト云フテ直サレマシタ百一條コソ、頗ル
茫漠ノ感ヲ免レヌヤウニ思フ、是等ノ唯選舉干渉ト云フ文字ハ、如
何ナル選舉ノ干渉ノ種類ヲ意味スルモノデアルカト云フコトヲ聞キマスル
ガ一ツト、ツレカラ此警察官及府縣郡ノ官吏ハ選舉上ニ於キマシテ、職務上

多少關係ヲ致サネバナラヌ場合ガゴザイマセウト思ヒマス、然ルニ此文章デハ何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ラズ、勸誘其他ノ所爲ヲ以テ選舉ニ干渉スルト斯ウ書キマシタトキニハ、職務上ノ取扱、或ハ抵觸スルト云フゴザイマスカラウカト云フ茲ニ嫌ガゴザイマセウツルハ此百一條ノ既遂犯ト未遂犯ノ區別ガナクシテ、假ニ選舉干渉ト云フモノニ對シテ、干渉ヲシヤウトシタモノ、若クハ仕遂ゲタモノモ同一ニ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シテ、十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ストアツテ、既遂犯ト未遂犯ノ區別ヲ爲サズ、一ツニ之ヲ處分スルトシテ、他ノモノト違フ所以ト云フモノハ、何カ是ニ對シテ御意見モアリマスコトデアリマスカト云フコトヲ御尋申ス、此三箇ニ就キマシテ御尋致シマス

○中島又五郎君(百六十七番) 御答ヲ致シマス、ツレデ第一先刻申上ゲマシタル如ク、此委員說ノ二箇條ヲ削除ヲ致シマシタ第一ノ目的ハ、一般官吏ニ制裁ヲ及ボサヌト云フノガ第一ノ目的デゴザイマシタ、次ニ唯今御尋ノ選舉ニ干渉ト云フダケデハ分ルモノ、隨分府縣郡ノ官吏モ職務上干渉ヲシナケレバナラヌコトガアラウト云フコトノ御尋デゴザイマシタガ、固ヨリゴザイマセウツルハ職務上爲スベキコトヲ致シタノデゴザイマス、デ此法文ニ掲ゲマシタ所「何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ハラズ勸誘其他ノ勸メ誘フト云フ所ノ趣意カラシテ、或ハ人ノ行爲ヲ其者ノ意ニ背カシムルト云フ所ノ干渉ヲ致スコトヲ意味シテゴザイマス」勸誘其他ノ所爲ヲ以テ選舉ニ干渉シタルモノ法律ニ示ス所當然勸クベキコトヲ勸イテ居ルノニハ及ボサヌノデゴザイマス、マダ御尋ガゴザイマシタカ

○板東勘五郎君(二百八十番) 既遂犯ト未遂犯ノ區別ヲ……
○中島又五郎君(百六十七番) 既遂犯ト未遂犯ニ就イテ區別ガナイカト云フコトデゴザイマシタガ、是ハ選舉ニ干渉シタルモノト云フコトガゴザイマシタ、干渉シヤウカト云フ唯懷口中ノ考ハ罰スルノデハゴザイマセヌ、最早干渉シタルモノデゴザイマセバ、其結果ガドウナリマセウツトモ、人ヲ止メマセウツトモ、無理ニ一方ハ誘ハハウトトモ、皆ツレデハ干渉シタルモノデゴザイマセウツトモ、別ニ是ニ既遂未遂ト云フコトハ二月以上二年以下ノ範圍内ニ於テ裁判官ノ權マシテ、ツレカラ以後ノコトハ二月以上二年以下ノ範圍内ニ於テ裁判官ノ權マシテ、定メテ宜カラウト云フ考デ、殊更ニ此事ハサウカッきリ此處カラ此處マデ干渉シタルモノト云フコトノ區別ヲ殊更ニ設ケナイデ、設ケヌ方ガ却テ法律ノ活動ガ出來ルト云フ趣意デゴザイマス

○板東勘五郎君(二百八十番) 今一應 第一ニ御尋申シマシタ所ノ御答ガ、少シク私ガ聽取リ兼ネマシタガ、此選舉ニ干渉シタルモノハ——此選舉ニ干渉シタルモノト云フモノハ、如何ナル干渉ノ性質ヲ此文章デ指サカト云フコトガ認メ得ラル、カト云フコトヲ、今一應說明ヲ願ヒタイ
○中島又五郎君(百六十七番) 御答ヲ致シマスガ、如何ナル干渉デモ構ハナイ、則テ法律ニ於テ示サレタル所ノ法律ニ於テ干渉シタルモノハ勿論法律ノ命令デアルカラシテ、仕方ガナイ、法律ノ以外ノコトデアレバ、如何ナルコトデモ構ハナイ、ドノヤウナコトデモ總テ干渉シタルモノハ、皆罰スルト云フ趣意デゴザイマス

○久保九兵衛君(二十番) 議長
○議長(楠本正隆君) あなハ質問デスカ
○久保九兵衛君(二十番) 質問デゴザイマス、昨日豫メ御尋ヲシマシタ所ガ、

私ハ其節缺席デゴザイマシテ、議題外ニ涉リマシテ、半途ニシテ質問ヲ中止致シマシタ、今中島君ノ此修正則チ百一條デゴザイマスガ「警察官及府縣郡ノ官吏其所管府縣内ニ於テ何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ハラズ」斯ウ云フ修正ノ御文體デアル、ツレデ警察官及府縣郡ノ官吏ガ其府縣内ノ官吏ガ此明文ニ依ツテ見マスル、他府縣ニ參シテ其警察官及府縣郡ノ官吏ガ干渉シタルモ差支ナイト云フ御意見デゴザイマス、私ハ御承知ノ如ク福井縣ノ出身デアル、福井縣ノ士族ニシテカラニ、前年ノ選舉干渉ノ時九州地方デ警部長ヲヤツテ居タル人ガアル、其御方ニシテカラニ、或ハ其閑暇デ——土用休暇デアルトカ、或ハ祖先ノ墓參ト云ツテカラニ、產地ニ戻ツテ選舉ニ干渉シタルモノガアル、是等ノ事實ヲ私ハ知ツテ居ル、是等ノ人物ト云フモノハ、此法文ニ依ツテ見マスルト云フト、選舉干渉ニ——干渉シタル者ハ此罰則ニ處スルコトハ出來ナイヤウデゴザイマスガ、果シテ提出者ハドウ云フ御考デゴザイマスカ

○中島又五郎君(百六十七番) 御答致シマス、固ヨリ左様ナモノハ干渉トハ見マセヌ、一向構ハナイ他府縣カラ往ツテ——鹿兒島ノ人ガヤツテ來テ、福井縣デ干渉シタル、ツレハ構ハヌ精神ナシデゴザイマス、ウコマデハ構ハナイ
○宮崎榮治君(五十八番) 中島君ヨリ御提出ニナツテ居リマス修正案ハ是マデノ進行ニ依リマススレバ、多分成立致サウト思ハレマス、シテ見マセバ此修正案ハ最も完全ニシテ置カナケレバナラヌト思ヒマス、此中ニ「證明書」ト云フコトガアルガ、證明書ト云フハ誰ノ證明書ト云フ限ガナイ、シテ見マセバ或ハ町村長ノ證明書ヲ持ツテ來テモ、或ハ親戚縁故ノ證明書ヲ持ツテ來テモ、執行者ニ於テハ之ヲ拒ムコトガ出來ナイデアラウト思ハレマス、如何デアリマスカ、其御精神ヲ承リマス

○中島又五郎君(百六十七番) 此證明書ト申シマスルモノハ、其御議論モアラウト云フコトハ考ヘマシタケレドモ、殊更ニ其場所ヲ指サス、ト申シマスルモノハ、若シ此證明書ヲ極ク元ハドウカト申シマスレバ、或ハ町村長トカ、或ハ區長トカ、町長トカ云フモノガ極ク元ノ即チ證明書ヲ出スニ就イテ、最も密著ナ責任者デアル、併ナガラ若シ證明書ヲ出スニ至ツテ、村長區長町長杯ガ反對者デアル、遂ニ證明書ヲ出スコトニ就イテ、いろ／＼ナ事ヲ言ツテ誤ツテ出サズシテ、期ヲ延ラシムルコトガ萬ナキニシモアラズ、サウ云フ場合ニハ一層上ツタ郡長カラ取ツテ來テモ宜イ、若シ又郡長ガ反對デアツテ、遂ニ證明書ヲ與ヘヌト云フナラバ、縣廳カラ取ツテ來テモ宜イ、則チ戸籍ヲ扱フ相當役所カラ取レバ宜イ、然レドモ隣ノ者カラ持ツテ來タトカ、兄弟親類カラ持ツテ來タトカ云フ者ハ、公ノ證明書ニハナラヌ、證明書ヲ出スベキ相當官カラ持ツテ來レバ宜イト云フデアリマス

○議長(楠本正隆君) 沼田宇源太君
○沼田宇源太君(二百八十八番) 私ノハ簡單デゴザイマスカラ、是カラ申シマスガ、第三十二條中「少數」ノ二字ヲ「五名以内」ノ四字ニ改ムト云フ中島君ノ改正案ニ對シテ矢張反對ノ意見ヲ持ツテ居ル、是ガ中島君ノ案ニ「少數」ノ二字ヲ五名以内ノ四字ニ改ムト云フコトニナツテ居リマスガ、現行法ニ於キマシテハ「選舉人少數ニシテ」ト云フコトニナツテ居リマス、斯様ナ事ハ矢張行政官ニ行政上ノ事ハ任セル方ガ宜カラウト思フ、尤モッきリ五名以内ト云フコトニナルト、僅ニ六名デモ一ノ投票所ヲ置カナケレバナラヌト云フコトニナル、サウ云フ窮屈ナコトハシナクテモ宜カラウト思フ、行政上ニ於キマシテハ、斯ウ云フ窮屈ナ法律ヲ持ヘテハ差支ガアラウト思フ、第七十四條「投票所ノ内ニ」以下ヲ「呼入ルヘシ」ト改ム「是モ矢張此現行法ノ通デ宜カラウト思フ、若シ

以下ヲ「呼入ルヘシ」ト改ム「是モ矢張此現行法ノ通デ宜カラウト思フ、若シ

斯様ナ場合ニ亂暴スル者ガアリマシテ、選舉場ヲ騷ガサウナモノガアリ
マシタナラバ、一旦退出セシメテ再ビ呼入レマシテモ、亦其者ガ亂暴シテ選
舉場ヲ騷ガスト云フヤウナ事ガアリマシタナラバ、矢張是ハ呼入レルコトガ
出來ナイ場合モアルダラウト思ヒマス、凡テ斯ノ如キコトハ苟モ役人臭イ者
ハ、悉ク己ノ敵ナリト云フヤウナ眼ヲ以テ、法律ヲ拵ヘコト云フハ、大ニ狄
イコトデアラウト考ヘル、ソレカラ次ニハ第九十二條第九十三條ノ委員ノ修
正ニ對シテハ、贊成スルモノデアアル、中島君ガ此九十二條ノ委員ノ修正
「官吏擅ニ威權ヲ用ヒ」ト云フ「官吏」ト云フ文字ハ如何ニモ濫然デア
ルト云フ
御説デアアルガ、官吏ト云フコトハ決シテ濫然デアナイ、官吏ト云フ定
テ拵ヘタモノガアルノデアアル、却テ中島君ノ修正案ヲ見マスルト、選舉ニ干
渉シタルト云フ如キ濫然タル文字ヲ使ッテアル、此委員ノ修正ハ則チ刑法ノ
第二百七十六條ニ相對シマシテ、是ト權衡ヲ取ッテ拵ヘタモノデア
マス、如何ニモ權衡ノ正當ヲ得タモノデアラウト信ジマス、併シ第一項ニ較ベ
マシテ、官吏タル身分ハアリナガラ、却テ一項ノ方ヨリ罪ノ輕イノハ、ドウ
ガト云フ御説モ或ハアルデアリマセウガ、現行法ノ九十二條ノ場合ハ、暴
行ヲ加ヘタル場合デアアル、官吏擅ニ威權ヲ用非ルト云フ官吏、暴行ヲ加ヘ
ルコトハ、大變ナ相違ノ官吏コトデアラウト思フ、官吏デモ元是レハ
個人デアアル、一個人ト云フ資格ハ、官吏トナッタガタメ、之ヲ失フモノデ
ザリマセウカラ、若シ暴行ヲ加ヘタル場合ニハ、矢張九十二條ノ第一項ト
ニ依ッテ、之レヲ罰スベキモノデアラウト思フ、而シテ凡テノ罪ニハ既遂ト
未遂トヲ區別スルハ、最も必要デアラウト思フ、ソレ故ニ現行法ニ於テモ九
十二條ト九十三條トヲ區別シテアル、ソレ故ニ此官吏ニ對スル場合ニ於テ
モ、矢張九十二條ト九十三條トヲ區別シタモノデアリマス、尙ホ一言申ス
ノハ中島君ノ案ニ依ッテ見ルト、警察官及府縣郡ノ官吏、其所管ノ府縣内ニ
於テ、ト官吏ト云フモノヲ限ッテアル、又其管轄府縣ト云フモノヲ限ッテアル
ル、果シテ斯ノ如ク致シタナラバ、假ニ例ヲ設ケテ見マスレバ、橫濱ノ選舉
ニ對シテハ、橫濱ノ選舉場ニ當ッテ、大臣ガ是ニ往ッテ干涉シタト云フ
場合ニハ、其弊害ハ此警察官ヤ府縣官吏ノ干涉ヨリ尙一層甚シイコトデア
ル、是ハ措イテ問ハナイノデアアルカ、如何デアアルカ、斯ノ如キモノハ最モ罰
スベキ必要ガアルデアラウト信ズル、ソレカラ又選舉ニ干涉シタ、選舉干涉
ト云フ文字ハ成ル程今日普通ノ言葉ニナッタ居ル、然レドモ是ハ法律語トシ
テハ不都合ナル言葉ト思フ、苟モ法律ヲ拵ヘル場合ニハ、成ルベク言葉ヲ嚴
格ニシテ、明瞭ニ拵ヘルト云フコトヲ勉メナケレバナラヌ、選舉干涉ト云フ
文字ノ如キハ、意味ニ於テハ濫然ト分ッテ居ルヤウナモノ、干涉ト云フ區
域ハ如何ナルモノデアルト云フコトハ、甚だ定メ難イコトデアルト思フ、今
日普通ニ行ハレテ居ル言葉デアアルガ、之レヲ取ッテ法律語ニスルストレバ、
ゴザリマセウカ、斯ノ如キ濫然タルコトハ法律ノ上ニ用ヒベキモノデアナイト
思ヒマス、是マデノ大勢ニ由ッテ見マスレバ、最早爭フテモ爭フダケノコト
ハナカラウト思ヒマスガ、甚だ不都合ナル法律ニナラウト思ヒマスカラ、願
フハ滿場諸君ニ於テ十分御考ヲ希望シマス

○議長(楠本正隆君) 玆ニ贊否ノ如何ヲ確メマスガ、三十八條匿名投票ニ改
ムルコトニ少數者ノ意見ヲ提出シテ居リマス、此少數者ノ意見ハ二十名
ノ定數ノ贊成ガイリマスガ一應確メマス

○小西甚之助君(六十二番) 是ニ就イテ通告ヲ致シタイ
議長(楠本正隆君) イヤ、成立シタ以上デ、成立ノ如何ヲ確メマス

○小西甚之助君(六十二番) 贊成ノ意見ヲ述ベテ、サウシテ……
○議長(楠本正隆君) 成立ノ上ニ反對贊成ヲ許シマスル、此事ハ御心得ノタ
メニ申シテ置キマスガ、少數者ノ意見ト云フノハ、委員會ヨリ少數者ノ意見
トシテ、其名ヲ以テ報告スルコトハ出來ヌ、直チニ成立スルモノデアリマス
○小西甚之助君(六十二番) 規則ニ依レバ、少數者ノ意見ハ贊成ヲ踰タズシ
テ問題トナルト云フコトハ書イテアル
○議長(楠本正隆君) ちよつと御待チナサイ、サナクバ委員會ニ於テ二ツノ
議案ヲ出ス譯ニナリマス、少數者ノ意見ハ其名ヲ假シ、議場ニ報道ノ上ハ、
贊否ノ如何ヲ確カムルハ法律ノ精神デアリマス、二十名ノ贊成ガアレバ、右
ニ就イテ反對贊成ノ登壇ヲ許シマス
○波多野傳三郎君(二百一十番) 若シ少數者ノ意見トシテト云フコトニ就キ
マシテ、議院法若クハ衆議院規則ノ上ニ議長始メ御疑ガアルナラバ、二百二
十番ハ更ニ第二讀會ノ場合逐條審議ノ時ニ一己ノ修正説トシテ、三十八條無
記名投票ノ意見ヲ提出致シマス、是ハ三十八條ハ之ヲ爲シ得ルコトデアルト
思ヒマスルガ故ニ、願クハ説明ヲ御許アルヤウニ願ヒマス
○議長(楠本正隆君) 説明ハ末廣重恭君ガ既ニ御述ニナッテ居リマスル
是カラ御述ニナリマスルカ

○末廣重恭君(二百七十三番) 少數者ノ意見ハ既ニ通告ハ致シテ置キマスガ
○議長(楠本正隆君) 然ラバ沼田宇源太君、少數者ノ意見ヲ御説明ニナルコ
トヲ豫テ御通告ニナッテ……

○沼田宇源太君(二百八十八番) 少數者ノ意見ハ通告致シテ置キマスセ
○議長(楠本正隆君) 然ラバ末廣重恭君ハ前ノ説明ヲ補フタメニ登壇ヲ促シ
マス

(末廣重恭君演壇ニ登ル)

○末廣重恭君(二百七十三番) 何レ此選舉人ハ投票所ニ於テ投票紙ニ選舉人ノ
姓名ヲ記載スベシト、三十八條第二項ヲ改メマス、ソレカラ第三十九條ヲ刪
除ス、第五十一條中ノ三ヲ削除シマス、又此第五ノ「選舉權又ハ」ト云フ五
字ヲ削除スルノガ、即チ吾共ノ意見デゴザイマス、併シ是ハ委シウ述ベ
シテモ宜シウゴザイマスガ、隨分莠蕪刷ノ勢力ガ餘程ゴザイマスカラ、是ハ
ほんノ一二形式ノ二述ベテ宜シカラウト思ヒマス、今日選舉上ノ弊害ハ種々
ニゴザイマスルガ、或ハ脅迫トナリ、或ハ誘導トナリ、此選舉上ノ弊害ハ種々
害ノ因ツテ來ル所ノ原因、此投票ノ無記名デアラウト考ヘルノデアアル、後トデ投票ヲ
明ケテ調査ヲシテ見ルニ依ッテ、之ヲ誘導スルコトニモ力ガアレバ、之ヲ説
諭スルコトニモ力ガアルト云フコトデアアル、然ラバ此投票ニ於キマシテ記名
投票ヲ變ジテ、無記名投票ニ致シマシタナラバ、將來選舉上ニ起ル所ノ弊害
ハ、餘程減ズルノデアラウト考ヘルノデアアル、因ヨリ此物ト云フモノハ、一
得一失デアリマシテ、記名投票ニモ害ガアレバ、無記名投票ニモ害ガアル、
即チ無記名投票ニ致シマスルト云フト、此選舉上ニ就キマシテ後トニ就イ
テ、物ヲ取調ベタリ、裁判上ノ紛議ナドヲ調査致シマスルニハ、是ハ記名投
票ノ方ガ宜シイ、併ナガラ今申シマスル通り、誘導、脅迫其他ノ弊害
ト云フモノハ、ドウシテモ是ハ記名投票ヨリ起ッテ參リマスル所デアリマ
ス、諸君子ニ於キマシテモ將來此選舉上ノ弊害ヲ除キマスル所デアリマ
ス、無記名投票ニシマスガ大ニ宜シイコト、思ヒマス、歐羅巴ノ例ニ較ベテ見
マシモ、先ヅ兩方採ッテ居リマススケレドモ、矢張無記名ニ國會議員ノ選舉
ハサセテ居ル方ガ澤山アルヤウニ承ッテ居リマスカラ、此案ヲ提出シタノデ

ゴザイマス、何レ満場デ御賛成ト云フコトハ、餘リ能ウ望メマスマイガ、ド
ウゾ諸君ノ能ク利害ヲ判斷フナサッテ御賛成アラシコトヲ希望シマス
○議長(楠本正隆君) 少數者ノ意見ニハ定數ノ賛成ガアリマスルカ
(賛成々々)ト呼フ者アリ
○議長(楠本正隆君) 然ラバ少數者ノ意見ハ定數ノ賛成ヲ得テ、成立致シマ
シタ

(政府委員内務次官松岡康毅君演壇ニ登ル)

○政府委員(松岡康毅君) 諸君、此三十八條第二項ノ修正則チ無記名投票ニ
スルト云フ案ハ唯今ノ未廣君ガ豫メ御明言ニナリマシタ通り、多分成立チマ
スマイカラ、敢テモウ辯シマセヌガ、是ハ政府ハ成立タナイ方ガ宜カ
ラウト云フ見込デアリマス、ソレカラ唯今承リマシタ所ノ百一條ノ一方
ガ先キニナリマスカラ、先ズ是カラ先キニ申シマスガ、中島君ノ御説デアリ
マス、是ハ追テ御質問モゴザイマシタヤウニ、今マデ普通ノ解釋ヲシテ居ル世
間普通ノ言葉ハ、選舉干渉ト云フ言葉ハ、犯罪ト云フ意味ヲ爲シテ居ルマ
ス、其事ニ關係スルノ上ニ現レテ文字カラ申スト、選舉干渉ト爲ルベキ管ハナ
イ、人ノ意思ヲ枉ゲタトカ、爲スベキコトヲ爲サセナカッタトカ云フコトナ
ラバ、罪ニナリマスケレドモ、選舉干渉ト云フコトハ、何モ惡ルイコ
トデハナイ、他人ガ家ノ者ニ干渉スルノモ、隣國カラ干渉スルノモ、其人ト
其八トノ間ニ承諾ガ出来マスレバ、何デモナイ、ドウモ此選舉干渉ト云フ文
字ノミヲ以テ、是ガ犯罪ダト云フコトヲ示サウト云フコトハ、餘程むづか
いダラウト思ヒマスガ、ソコニ「勸誘其他ノ所爲」ト云フコトガアリマスル
カラ分ルト云フ御説ガアリマスガ、勸誘ハ勸メルト云フコト、ソレデ干渉シ
テモ一向惡クモナイ「其他」トアレバ、尙更廣イ、サウスルト其他ノ者
ト云フノハ、勸誘ノ其他ノモノデゴザイマスカラ、制限ハナイ、ドウモ此何
ハ御質問デ大概意味ハ能ク分リマシタガ、法文トシテハ甚ダ不完全ナモノ
デ、殆ド意味ガ分ラナイ、ソレカラ此委員會ノ朱字ニナツテ居リマスル所ノ
九十二條、三條、是ハ刑法ノ何ト同シヤウナ罰デゴザイマスガ、餘程奇態ナ
組織構造ニナル、此法律ノ先キヘ持ッテ往ツテ、九十二條ノ所ニ「官吏擅ニ
威權ヲ用非他人ニ投票ヲ得セシメ云々抑止セントシタル者ハ」是レガ先キヘ
出デ居リマス、抑止シタルバ惡ルイト云フコトハ、先ヅ一ツ成立ツモノト之
レヲ假定致シマシテモ、ソレカラ何ト云フタルモノハ、何ニ罰スルト、併シ刑
法ノ中デ其未遂罪ヲ問フ時分ニハ、一等ヲ減ズル、是ハモウ唯今刑法ノ上ノ
定、或ハ一定シテ居ル、未遂ノコトヲ先キニ掲ゲテ、ソレカラ條ヲ更ヘテ後ト
デ既遂ノモノヲ書ク、此輕罪ノ斯ウ云フ例ハナイ、唯内亂等ニ關スル國事犯
ノ重イ所ニナリマスレバ、豫備トカ陰謀トカ云フモノヲ罰スルト云フコト
ガ、特ニ條ガ設ッテ居リマスケレドモ、此輕罪ト云フモノニナレバ、犯シタ
云フモノデナケレバ、罪ニナラナイ、ソレカラ犯シタト云フ輕罪ノ中デモ、
未遂ヲ罰スルト罰シナイトガアリマシテ、未遂ヲ罰スルハ特ニ未遂ヲ罰ス
ルト云フコトガ明ニ示シタル、然ルニ此九十二條ニハ官吏ガ投票ヲ爲スコ
トヲ抑止セントシタルモノハト云フノ罰、いきなり茲デ罰シヤウ、抑止セント
シテ九十三條ノ方ニ參ッテ、ドウナルカ、何モ罰スベキヤウナ價モ何モナイ、ソレカ
ヲ爲スコトヲ抑止シタルモノハ、コラ既遂、此既遂ニナルト一月以上六月以下
ト云フコトニ罰ガ茲ニ附ケタル、所ガ是ガ又刑法ノ二百七十六條ニ依リマ

スレバ、官吏ニ威權ヲ用ヒ、人ヲシテ其權利ナキコトヲ行ハシメ、又ハ其爲
スベキ權利ヲ妨害シタルモノハ云々トアル、人ノ爲シ得ラル、權利ヲ妨害シ
タトカ、又持ッテモ居ナイ、爲スコトノ出来ナイ權利ナキモノヲ無理ニ強ヒテ
サセタトカ云フヤウナコトハ、刑法ニ明文ガアル、ソレヲ以テ罰シテ往クノ
ハ、何ニモ支ヘハヤウナコトハ、唯斯ウ云フモノガ結果シテ其權利ヲ威權ヲ以
テ、妨害ヲシタルカ否アリマセヌ、唯斯ウ云フモノガ大事デゴザイマス、其事ガ
確マリサヘスレバ此新規ニ九十二條ハ九十三條ノ如キ法文ハナクッテ、少シ
モ差支ハナイノデ、態、指ヘテ見タ九十三條ガドウカト云フト、刑法ノ二百七
十六條ニモウ含ンデ居ル、然ルニ殊更外ニ例モナイ未遂罪ヲ先キニ掲ゲテ抑
ヘタナドト云フコトハ、甚ダドウモ法律ヲ制スル上ノ定式ニ於テモ、又斯ウ
云フ所デ未遂罪ヲ罰スルナドト云フコトモ、旁バドウモ、其當ヲ得ヌモノト
思ヒマセヌカラ、不同意ヲ申述ベテ置キマス
○沼田宇源太君(二百八十八番) 未遂罪ヲ先キニ書イタ例ハナイト云フ御説
デアリマスガ、選舉法ノ九十二條ハ九十三條ノ未遂罪ニナツテ居リマセヌカ、
選舉法ノ例ハ如何デゴザイマス、未遂ガ先キニ書イテアルヤウニ思ハレ
マス、現行選舉法ノ九十二條、是ハ九十三條ノ未遂デハナイイカ、前ハ目的
アル、後ト抑止シタルモノデ……

○政府委員(松岡康毅君) ドウ云フノデスカ、今一應……

○沼田宇源太君(二百八十八番) 此修正案ハ未遂ヲ先キニ書イタノハ、法律
ノ體裁トシテ惡ルイト云フ御説ノヤウニ伺ヒマシタガ、サウ致シマスルト現
行ノ選舉法九十二條九十三條ヲ併セテ見マスルトキハ、九十二條ハ九十三條
ノ未遂ニナツテ居ル、未遂罪ヲ先キニ書イテアル、現行選舉法ガサウナツテ
居ルカラ、此委員會ノ修正モ斯ウナツテ居ルノデ、是ハ現行法ニ據ッテ修正シ
タカラ、據ロナク斯ウナツタノデアリマス、未遂ヲ先キニスルノガ惡ルイト
云フコトニナルト、選舉法ガ惡ルイ、あな方ノ御指ニナツタ選舉法ガ惡ル
イト云フコトニナル

○政府委員(松岡康毅君) 一向サウゴザイマセヌナア、此九十二條ト云フモ
ノハ暴行ヲ加ヘタモノ「モ」ト云フノハ、則チ暴行ヲ加ヘタト云フノハ既
遂、宜シウゴザイマスカ(沼田宇源太君) 宜シウゴザイマス「ト呼フ」九十二條
ニハ抑止シタル者、是モ既遂…… 所ガ抑止スル目的デゴザイマセウ、九十二
○沼田宇源太君(二百八十八番) 所ガ抑止スル目的ヲ以テト云フハ上ニ付ク、下デ暴行ヲ
加ヘタト云フコトヲ罰スルノデ……

○沼田宇源太君(二百八十八番) 暴行ト云フコトハ未遂ニナツテ居ル……
○議長(楠本正隆君) 見解ガ異ナルノデ、討論ニナル、ソレハ質問ニナリマ
セヌ
○波多野傳三郎君(二百二十番) 私ハ此席カラ述ベマスルガ、今未廣君ガ
述ベラレタコトニ對シテ政府委員ハ成立タザルヲ希望スルト云フコトデ、ち
よット反對ノ意ヲ現シテ居ラレマシタガ、此議席ニアル諸君ノ中ニモ亦其御
考ノ人モアリマセウト思フ、吾々ハ此成立コトヲ希望スル、遠ク他ニモ其御
アルヨリハ、諸君ガ記名無記名ノ利害ニ就イテ最モ明ニ御感シナツテ居ルデ
アラウト思ヒマスルノハ、第五帝國議會ノ初メト記憶致シマスルガ、陛下ヨ
リ賜リタル詔ニモ、選良ト言ハル、位デアッテ、同列ノ諸君ガ我四千万兄弟
ノ中ニ在ッテ最モ權デタル人デアルト云フコトハ明デアアル、其諸君ガ記
名無記名ニ依ッテ如何ニ自分ノ思想ヲ現ハサル、如何ニ自分ノ贊否ヲ決セ

ラル、カト云フコトガ、誠ニ明デアルト思ヒマス、第三議會ノ初メト記憶致シマスガ、實ニ政府ニ反對ノ此案ガ成立ツデアラウカ、成立ツマイカト云フ則チ中島又五郎君ノ修正ノ中ニ、選舉干渉云々ト云フ文字ヲ設ケラル、ニ至ッテモ、蓋第三帝國議會ニ先立ツ此二度目ノ選舉ノ時カラデアアラウト思ヒマタルガ、其選舉干渉ト云フ所謂文字ガ世ノ中ニ現ハレ初メタ、其後ト承ケタル第三帝國議會ノ時ニ若シ果シテ行ル、カ行レヌカト云フヤウナ議案トキニハ、諸君ガ頗ル御盡力ニナシテ、無記名投票ヲ以テ僅ニ其目的ヲ達セラレタト云フコトハ明ナコトデゴザイマス、又今日議長ノ席ヲ占メテ居ラル楠本正隆君ガ、此第八帝國議會ニ於テモ無記名投票ガ宜イト云フコトニ贊同ノ意ヲ現シテ居ルト云フコトハ、諸君ノ御記憶ニ存シテ居ルデアラウト思ヒマス、ソレハドウ云フ場合ニ楠本正隆君ガ贊同ノ意ヲ表サレタカト云フト、彼ノ社寺上地林ヲ是ヲ社寺ニ又再ビ下戻スト云フ場合ト記憶致シマスガ、此案ハ頗ル社會ニ勢力アル議案デアラカシテ、無記名投票ヲ用ヒルト宣告セラレテ、諸君ガ是ヲ尤モ此投票ノ仕方ハ議長ノ權内ニハゴザイマスルガ、議長ノ宣告ヲ諸君ガ甘シテ受ケラレテ居ル、サウスルト他ヨリシテ頗ル勢力アルト云フコトハ、選良ト言ハル、四千萬ノ中ヨリ拔イデ拔イテ、拔キ立テタルヲ萃ナシ、諸君デスラモ、無記名デナイト云フト、動モスルト意ヲ枉ゲラル、憂ガアルト云フナラ、況ヤ一般ノ選舉人ガ記名デアルト暴行脅迫ノ忍ガアル、無記名デアルト云フト己ノ良心ヲ其儘ニ現ハシ、則チ大ハ帝國議會ヨリ小ハ市町村會ノ小サキモノニ至ルマデ、荷モ民意ヲ代表スルト云フ所、眞ニ民意ヲ代表セシメントナラバ、以上ノ理由ニ依ッテ、明ナコトデ無記名ト云フコトガ必要ト云フコトハ、諸君蓋シ滿場御同意ノナイコトデアラウト思ヒマス、他ノ國ノ例ヲ引イデ言フニハ及ビマセヌガ、本員ノ調ベマスル所デゴザイマスルト云フト、獨逸ノ如キ、白耳義ノ如キ、和蘭ノ如キ、佛蘭西ノ如キ、伊太利ノ如キ、孰モ無記名ノ制度ヲ用ヒテ居ル、英吉利ノ中デモ英吉利ノ大學ヨリ選出ノ議員ヲ選舉スル時ニハ、無記名ノ法ヲ用ヒテ居ル、寧ろ各國ノ例ニ照シテモ、記名ヨリ無記名ノ方が多イト云フコトガアリマスカラ、此諸國ノ經驗ニ依ッテモ、無記名ノ方が宜イト云フコトガ明デ、加フルニ我日本ノ議會始マッテヨリ以來、數度ノ選舉ノ經驗カラ考ヘマシルト云フト、無記名ノ利ノ多イト云フコトハ、本員等ハ明デアルト信ジテ居リマス、此帝國議會ニ於テ贊否ヲ表スル場合ニハ、此三十八條ニ於テ此無記名ノ制ヲ用ヒマシテ「選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ被選人ノ姓名ヲ記載スヘシ」ト云フダケニ止ムルト云フコトガ、相當ト思ヒマス、ソレカラ次ニ三十九條ヲ削除スルコトニ就キマシテハ、或ハ御説ガゴザイマセウ、中ニハ記名投票ヨリハ無記名投票ガ宜イガ、無記名投票トスルト其結果トシテ三十九條ヲ削除スルコトハ、本員等ノ如クセネバナラヌ、則チ三十九條ノ「選舉人ニシテ文字ヲ書スルコト能ハサル由ヲ申立ツル時ハ選舉長ハ吏員ヲシテ代書セシメ之ヲ本人ニ讀聞カセ捺印投票セシメ、其由ヲ投票明細書ニ記載スヘシ」ト云フ條ヲ削ラナケレバナラヌト云フ、斯ウ云フ方ノ御心配カラ無記名投票ハ宜イガ、獨リ如何セン今日既ニ無筆ノ人デモ代書ノ制ヲ以テ、或ハ不幸ニシテ右手若クハ左手ノ自由ヲ失ッテ居ルモノデモ、代書ノ制ガアレバ、其權利ヲ今日ノ如クニ得ルコト出來ル、之ヲ無記名トスレバ除カナケレバナラヌト云フカラ、無記名ニスル場合モアルカモ知レマセヌガ、是ハ隨分ヤリ方ニ依リマシテハ、各國ノ事例ニ依リマシテモ、無記名ト致シテ置イデモ、必シモ無學者ヲ除カナケレバナラヌト云フコトデモナイノデゴザイマ

ス、萬ガ一三十八條ノ無記名ノ制ハ同意デアルガ、三十九條ノ此代書ノ制ヲ除クト云フコトガ、不同意ト云フ御方ハ、是ハ御心配ニ及バナイ、解釋ノ仕方ニ依リマスルト云フト、三十九條ノ選舉人デ文字ヲ書クコトノ出來ナイ者必シモ是ニ代書セシメタカラト云フ、此當局ノ吏員ダケノ者ノスルコトハ、斯ルコトヲ名ト云フ説ニ背カヌト云フ解釋ノ仕方モ、隨分出來マスル、又愈々無記名ノ制ガ宜イト致シマスレバ、此他ノ國ニ行ハレル如クニ、候補ノ制度ヲ定メテ、而シテ符號等ヲ以テ投票ヲ行ハセル、其選舉人ノ意思ヲ現サシムルト云フト探リマシテモ、又行レヌコトハナイノデ、ゴザイマス、併ナガラ本員等ハ三十九條ト云フモノハ、此三十八條ノ結果トシテ削リガ宜シカラウト云フ考ヲ持ッテ居リマスルハ、恰モ伊太利ニ於キマシテ、普通教育ノアル者ト云フ者ニ、選舉資格ヲ定ムルガ宜イト云フ考デ、斯様ニ考ヘテ居リマスルケレドモ、萬ガ一無記名制度ハ同意デアルガ、其結果トシテ既ニ與ヘテアル選舉權ヲ奪ハレルガ如ク、三十九條ヲ削ルト云フコトハ御切分ケニナッテ、贊否ナレバ、三十八條三十九條及五十一條ト云フモノヲ御切分ケニナッテ、贊否ヲ御決シニナルコトヲ希望致シマス、ソレデアリマスカラ、此數言ヲ述ベマシテ、吾々ハ三十八條三十九條五十一條、共ニ少數者ノ意見トシテ提出シタル無記名制度ハ如何ニ必要デアルカト云フコトヲ、諸君ニ訴ヘマシテ、諸君ノ御贊同ヲ得タイト思ヒマス

○議長(楠本正隆君) 河北勘七君——小西甚之助君ニ御相談致シマスガ、最早反對ノ通告ハアリマセヌカ……

〔採決々々〕ト呼フ者アリ「討論終結」ト呼フ者アリ「私ハ反對デス」ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十三番) 斯ノ如キ問題ヲ討論終結ト云フヤウナコトヲ申立テルト云フコトハ、ドウ云フモノデゴザイマセウ

○議長(楠本正隆君) 暫ク御待ナサイ

○田中正造君(百十三番) 始メテ此提出者ガ議論ヲシタバカリデゴザイマス、デ免ニ角小西君ガ是ニ贊成スル演説ヲ持ッテ居ル通告ガシテ居ル——反對ノ通告ヲ私ハシテ居ル、マダ一人モ反對ノ演説モナシ、又贊成ノ演説モナシ、討論終結ハナシデス、何ヲ以テ斯ノ如キ討論終結ヲ論ズルノデアアル、何ヲ以テ斯ノ如ク此議會ヲ輕ク取扱フノデアアルカ、法律ノ改正バカリ數多ク出シテ、法律ノ改正ヲスレバ國家ガ改正ニナルノデハナイ、精神ノ改正ガナケレバ駄目デアアル、無禮極マル

○議長(楠本正隆君) 田中君、田中君、靜ニナサイ

〔討論終結〕ト呼フ者アリ

○田中正造君(百十三番) 此蛆蟲……

○議長(楠本正隆君) 田中君——君ノ資格トシテ、御慎ナサイ——小西君ニ登壇ヲ促シマス

○小西甚之助君(六十三番) 私ハ委員會ノ少數者ガ第三十八條ノ第二項ヲ改メヤウトスルコトニ贊成ヲ表スルモノデアアル、又本案ノ九十二條及九十三條ニ各一項ツ、加ヘヤウトスル此委員會ノ報告ニ對シテ、反對ノ意見則チ削除ノ意見ヲ述ベヤウトスル者デアアル、而シテ先ツ條ノ順序上三十八條ノ第二項ヲ改メヤウトスル、則チ少數者ノ意見トシテ……

○田中島雄君(五番) 議長少數者ノ意見ガアリマス、此少數者ノ意見ノ第三十八條二項ノ改正ト云フモノハ、二月五日ニ而カモ少數者ノ意見トシテ、波多野君カラシテ、十分報告ガアリマシタ、唯今此議席ニ於テ末廣君ガ尙是ニ贊

成スル演説ヲサレタ、而シテ反對者ガアルニモ拘ラズ、尙ホ波多野君ガ演説ヲシタ、サウシマスレバ此賛成ノ演説ハ、私ハ十分と思フ、茲ニ至テ議長ガ御許ニナレバ反對者ノ演説ヲ許サナケレバナラナイ、尙又茲ニ小西君カ賛成ノ演説ヲスルト云フノハ、是マデノ慣例ニハナイ、大變不都合ナコト、考ヘル

○議長(楠本正隆君) ツレハ能ク御聽ナサナイカラデアアル、是ハ豫テ報告ガアツタニ依ツテ、議長ガ注意ヲ致シタ所ガ、其報告ハアルケレドモ、其趣意ヲ確メルト云フコト故ニ、説明ヲスルノハ別段ノコトデアアル登壇ヲ許シタ、ツレカラ波多野君ハ一個ノ意見トシテ、賛成ノ演説ヲ述ベラレタ、ツレカラ小西君ハ反對ノ通告ガアリマセヌデ、賛成ハ幾モアリマス、ツレデ反對ハナイガ、賛成デモ登壇ヲナサルカト聞ケバ、登壇スルト云フコトデアアルカラ、其意デ許シテ登壇ヲ促シタ

○田中島雄君(五番) 併シ三十八條ノコトニ就キマシテハ、少數者ノ意見ノ報告ガアツテ、賛成ノ演説ガ二ツアツテ、其上又其賛成ノ演説ヲ聽クト云ヌノハ、實ニドウモ如何、田中正造君ノ言フ如ク、鄭重ニスルト雖モ、サウサウハ聽ク責任ガナイ

○議長(楠本正隆君) ツレヨリ以上討論終結ヲ須ヒルモ須ヒザルモ……反對ノアレバ、賛成ノ演説ガナケレバナラヌ、賛成バカリアルトキニハ一人ノ異論ガナイト、討論終局ガ出來ル……

○小西甚之助君(六十二番) 兔ニ角賛成ノ演説ハ一回二回ニ限ラヌモノデ、十分ナシ得ルモノトハ思ヒマス、故ニ是ヨリ賛成ノ演説ヲ致シマス

○議長(楠本正隆君) 未ダ書記官ヨリ議長ハ通告ヲ得テ居ラス

○議長(楠本正隆君) 未ダ書記官ヨリ議長ハ通告ヲ得テ居ラス

○議長(楠本正隆君) 未ダ書記官ヨリ議長ハ通告ヲ得テ居ラス

○議長(楠本正隆君) 未ダ書記官ヨリ議長ハ通告ヲ得テ居ラス

ウナコトハ、其無記名者ノ根據デゴザリマスルガ、是ガ私共ノ最モ反對スル所デアアル、デ少シノ間ノ話ヲ許シテ貰ハシキヤナリマセヌゼ、ドウモ此諸外國ノ例ヲ能ク御引ニナツテカラ、何國ハ無記名、何國ハ無記名ト云フモ必要デゴザリマスガ、一體日本ノ今日ノ文物ト云フモノハ、文明國ノ例ニ則ツテハ居リマスケレドモ、又此日本ニハ日本ダケコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトナルモノガアル、實ト云フモノハガアルカラコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトヲ澤山アツテモ、大層ナ學者ノ醫者デモ、矢張病ヲ見達ガアルヤウニ思ハレル、病氣ヲ見達ヘテ、藥ヲ盛ラレテハ困ル話デアアル、モウ一ツハ是ハ如何ニモ重大ノ關係デアアル、同ジ選舉法ノ中デモ年齡ヲ議スルトカ、財產權ヲ議スルトカ云フヤウナ、此年齡ヲ議スルノハ、二十五ニナラウガ、はたチニナラウガ、誤ツテ三十五ニナラウガ、何ニモ格別大ナル關係ハナイノデアアル、此無記名記名ト云フモノニ至ツテハ、一旦極ツテ仕舞フト、非常ナルコトガ出來テ來ルノデアアル、ツレ故ニ斯ウ云フコトハ輕々ニ改正サレテハ困ル話デア

ル、又之ニ反對スルニモ輕々ニ反對シテハイケナイノデアアル、宜シク研究――申サバ研究問題トデモシテ、十分是ハ議ヲ盡サナケレバナラナイ問題デアアル、故ニ輕々ニ修正サレテハ困リマス(笑聲起ル)ツレデサリヤナガ説、丁度吾等ト同ジ論者ノ中ニ、國民ノ位置ガマダ低イカラ、サウ云フコトハ又私ハガアツテ、マダ早イ論者ト云フヤウナ御説ガゴザリマスガ、サウ云フコトハ又私ハ

之ニ反對ナンデアアル、苟モ此議會ニ於テ國民ノ位置ガ低イハサウ云フヤウナ、或ハ冷遇スル言葉ハ使ハナイヤウニシナケレバナラナイ、先ツ其身體ハ何デ出テ來タシデス云フ譯デゴザリマスカラ、サウ云フヤウナコトヲ以テ、之ニモ反對スルノデアアル、此人民ノ品位ト云フヤウナモノニ至リマシテハ、私ハ寧ロ日本ノ人民ハ高尚ノ思想ヲ持ツテ居ルト思フ、決シテ人民ノ地位ガ低イハサウ云フ所デハナイ、一般ノ人民ノ思想ハ餘程高尚ナ思想ヲ持ツテ居ル、殊ニ此私ガ想フ儘ニ御話申シマスレバ、此中以下ノ人民ト云フモノハ、正直ナノデアアル、殊ニ正直ナノデアアル、故ニ上ノ方ニ往ク程智慧モアルガ、人間ガ不正直ノ方ニ出來テ居ル、日本人民ノ中以下ノ正直デアアルカラシテ、此點ニ就イテ財產權ヲ低クシテ、年齡ヲ若クスルコトハ、皆是カラ來テ誠ニ宜イ修正ト思フテ居ル、デ又此記名無記名ノ二點ニ就イテ外國ノ――外ニ手ヲ出ス時デアアル、立憲政體ハ日ガ淺イ時デアアル、立憲政體ノ日ガ淺イナレバ、今日ハマダ試験的ノ時代デアアル、外ニ手ヲ出ス時ハ、内ハ氣ヲ引締メルト云フコトガ必要デアアル、ツレデ今此無記名論者ガ要點トシテ居リマスル所ヲ見マスルト、先ツ無記名ニ致セバ賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フ、是ハ此間モ述ベラレタコトデ、又壯士ノ脅迫ヲ避ケルコトガ幾ラ出來ル、又官吏ノ干渉ヲ減ズルコトガ出來ルト云フ意味モアル、又選舉區ノ圓滑、選舉區ノ圓滑、和衷協同ノ實ヲ舉ゲルコトガ出來ルト云フ、是ガ無記名論者ノ根據デアアル、如何ニモ一應御尤コトデアツテ、サウ誰ガ見テモ見エムデアアル、見エムケレドモ是ガドウモ私ガ詳細ニ述ベテ見ル積デアリマスガ、第一賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フハ、譯ノ分ラヌ話デアアル、記名投票ハ何ガタメニ賄賂ノ關係ガアルカト云フコトニナラ、サウスルト第一賄賂ノ働カラ見テ往カナケレバナラヌ、何デ賄賂ハ働カ、則チ人ノ心ヲ動カスノデアアル、人ノ心ヲ動カスニハ、有形ガ動カシ易イカ、無形ガ動カシ易イカト云ヘバ、無形ノ方ガ餘程

ウナコトハ、其無記名者ノ根據デゴザリマスルガ、是ガ私共ノ最モ反對スル所デアアル、デ少シノ間ノ話ヲ許シテ貰ハシキヤナリマセヌゼ、ドウモ此諸外國ノ例ヲ能ク御引ニナツテカラ、何國ハ無記名、何國ハ無記名ト云フモ必要デゴザリマスガ、一體日本ノ今日ノ文物ト云フモノハ、文明國ノ例ニ則ツテハ居リマスケレドモ、又此日本ニハ日本ダケコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトナルモノガアル、實ト云フモノハガアルカラコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトヲ澤山アツテモ、大層ナ學者ノ醫者デモ、矢張病ヲ見達ガアルヤウニ思ハレル、病氣ヲ見達ヘテ、藥ヲ盛ラレテハ困ル話デアアル、モウ一ツハ是ハ如何ニモ重大ノ關係デアアル、同ジ選舉法ノ中デモ年齡ヲ議スルトカ、財產權ヲ議スルトカ云フヤウナ、此年齡ヲ議スルノハ、二十五ニナラウガ、はたチニナラウガ、誤ツテ三十五ニナラウガ、何ニモ格別大ナル關係ハナイノデアアル、此無記名記名ト云フモノニ至ツテハ、一旦極ツテ仕舞フト、非常ナルコトガ出來テ來ルノデアアル、ツレ故ニ斯ウ云フコトハ輕々ニ改正サレテハ困ル話デア

ル、又之ニ反對スルニモ輕々ニ反對シテハイケナイノデアアル、宜シク研究――申サバ研究問題トデモシテ、十分是ハ議ヲ盡サナケレバナラナイ問題デアアル、故ニ輕々ニ修正サレテハ困リマス(笑聲起ル)ツレデサリヤナガ説、丁度吾等ト同ジ論者ノ中ニ、國民ノ位置ガマダ低イカラ、サウ云フコトハ又私ハガアツテ、マダ早イ論者ト云フヤウナ御説ガゴザリマスガ、サウ云フコトハ又私ハ

之ニ反對ナンデアアル、苟モ此議會ニ於テ國民ノ位置ガ低イハサウ云フヤウナ、或ハ冷遇スル言葉ハ使ハナイヤウニシナケレバナラナイ、先ツ其身體ハ何デ出テ來タシデス云フ譯デゴザリマスカラ、サウ云フヤウナコトヲ以テ、之ニモ反對スルノデアアル、此人民ノ品位ト云フヤウナモノニ至リマシテハ、私ハ寧ロ日本ノ人民ハ高尚ノ思想ヲ持ツテ居ルト思フ、決シテ人民ノ地位ガ低イハサウ云フ所デハナイ、一般ノ人民ノ思想ハ餘程高尚ナ思想ヲ持ツテ居ル、殊ニ此私ガ想フ儘ニ御話申シマスレバ、此中以下ノ人民ト云フモノハ、正直ナノデアアル、殊ニ正直ナノデアアル、故ニ上ノ方ニ往ク程智慧モアルガ、人間ガ不正直ノ方ニ出來テ居ル、日本人民ノ中以下ノ正直デアアルカラシテ、此點ニ就イテ財產權ヲ低クシテ、年齡ヲ若クスルコトハ、皆是カラ來テ誠ニ宜イ修正ト思フテ居ル、デ又此記名無記名ノ二點ニ就イテ外國ノ――外ニ手ヲ出ス時デアアル、立憲政體ハ日ガ淺イ時デアアル、立憲政體ノ日ガ淺イナレバ、今日ハマダ試験的ノ時代デアアル、外ニ手ヲ出ス時ハ、内ハ氣ヲ引締メルト云フコトガ必要デアアル、ツレデ今此無記名論者ガ要點トシテ居リマスル所ヲ見マスルト、先ツ無記名ニ致セバ賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フ、是ハ此間モ述ベラレタコトデ、又壯士ノ脅迫ヲ避ケルコトガ幾ラ出來ル、又官吏ノ干渉ヲ減ズルコトガ出來ルト云フ意味モアル、又選舉區ノ圓滑、選舉區ノ圓滑、和衷協同ノ實ヲ舉ゲルコトガ出來ルト云フ、是ガ無記名論者ノ根據デアアル、如何ニモ一應御尤コトデアツテ、サウ誰ガ見テモ見エムデアアル、見エムケレドモ是ガドウモ私ガ詳細ニ述ベテ見ル積デアリマスガ、第一賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フハ、譯ノ分ラヌ話デアアル、記名投票ハ何ガタメニ賄賂ノ關係ガアルカト云フコトニナラ、サウスルト第一賄賂ノ働カラ見テ往カナケレバナラヌ、何デ賄賂ハ働カ、則チ人ノ心ヲ動カスノデアアル、人ノ心ヲ動カスニハ、有形ガ動カシ易イカ、無形ガ動カシ易イカト云ヘバ、無形ノ方ガ餘程

ウナコトハ、其無記名者ノ根據デゴザリマスルガ、是ガ私共ノ最モ反對スル所デアアル、デ少シノ間ノ話ヲ許シテ貰ハシキヤナリマセヌゼ、ドウモ此諸外國ノ例ヲ能ク御引ニナツテカラ、何國ハ無記名、何國ハ無記名ト云フモ必要デゴザリマスガ、一體日本ノ今日ノ文物ト云フモノハ、文明國ノ例ニ則ツテハ居リマスケレドモ、又此日本ニハ日本ダケコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトナルモノガアル、實ト云フモノハガアルカラコイツヲ失ツテ仕舞フヤウナコトヲ澤山アツテモ、大層ナ學者ノ醫者デモ、矢張病ヲ見達ガアルヤウニ思ハレル、病氣ヲ見達ヘテ、藥ヲ盛ラレテハ困ル話デアアル、モウ一ツハ是ハ如何ニモ重大ノ關係デアアル、同ジ選舉法ノ中デモ年齡ヲ議スルトカ、財產權ヲ議スルトカ云フヤウナ、此年齡ヲ議スルノハ、二十五ニナラウガ、はたチニナラウガ、誤ツテ三十五ニナラウガ、何ニモ格別大ナル關係ハナイノデアアル、此無記名記名ト云フモノニ至ツテハ、一旦極ツテ仕舞フト、非常ナルコトガ出來テ來ルノデアアル、ツレ故ニ斯ウ云フコトハ輕々ニ改正サレテハ困ル話デア

ル、又之ニ反對スルニモ輕々ニ反對シテハイケナイノデアアル、宜シク研究――申サバ研究問題トデモシテ、十分是ハ議ヲ盡サナケレバナラナイ問題デアアル、故ニ輕々ニ修正サレテハ困リマス(笑聲起ル)ツレデサリヤナガ説、丁度吾等ト同ジ論者ノ中ニ、國民ノ位置ガマダ低イカラ、サウ云フコトハ又私ハガアツテ、マダ早イ論者ト云フヤウナ御説ガゴザリマスガ、サウ云フコトハ又私ハ

之ニ反對ナンデアアル、苟モ此議會ニ於テ國民ノ位置ガ低イハサウ云フヤウナ、或ハ冷遇スル言葉ハ使ハナイヤウニシナケレバナラナイ、先ツ其身體ハ何デ出テ來タシデス云フ譯デゴザリマスカラ、サウ云フヤウナコトヲ以テ、之ニモ反對スルノデアアル、此人民ノ品位ト云フヤウナモノニ至リマシテハ、私ハ寧ロ日本ノ人民ハ高尚ノ思想ヲ持ツテ居ルト思フ、決シテ人民ノ地位ガ低イハサウ云フ所デハナイ、一般ノ人民ノ思想ハ餘程高尚ナ思想ヲ持ツテ居ル、殊ニ此私ガ想フ儘ニ御話申シマスレバ、此中以下ノ人民ト云フモノハ、正直ナノデアアル、殊ニ正直ナノデアアル、故ニ上ノ方ニ往ク程智慧モアルガ、人間ガ不正直ノ方ニ出來テ居ル、日本人民ノ中以下ノ正直デアアルカラシテ、此點ニ就イテ財產權ヲ低クシテ、年齡ヲ若クスルコトハ、皆是カラ來テ誠ニ宜イ修正ト思フテ居ル、デ又此記名無記名ノ二點ニ就イテ外國ノ――外ニ手ヲ出ス時デアアル、立憲政體ハ日ガ淺イ時デアアル、立憲政體ノ日ガ淺イナレバ、今日ハマダ試験的ノ時代デアアル、外ニ手ヲ出ス時ハ、内ハ氣ヲ引締メルト云フコトガ必要デアアル、ツレデ今此無記名論者ガ要點トシテ居リマスル所ヲ見マスルト、先ツ無記名ニ致セバ賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フ、是ハ此間モ述ベラレタコトデ、又壯士ノ脅迫ヲ避ケルコトガ幾ラ出來ル、又官吏ノ干渉ヲ減ズルコトガ出來ルト云フ意味モアル、又選舉區ノ圓滑、選舉區ノ圓滑、和衷協同ノ實ヲ舉ゲルコトガ出來ルト云フ、是ガ無記名論者ノ根據デアアル、如何ニモ一應御尤コトデアツテ、サウ誰ガ見テモ見エムデアアル、見エムケレドモ是ガドウモ私ガ詳細ニ述ベテ見ル積デアリマスガ、第一賄賂ノ豫防ガ出來ルト云フハ、譯ノ分ラヌ話デアアル、記名投票ハ何ガタメニ賄賂ノ關係ガアルカト云フコトニナラ、サウスルト第一賄賂ノ働カラ見テ往カナケレバナラヌ、何デ賄賂ハ働カ、則チ人ノ心ヲ動カスノデアアル、人ノ心ヲ動カスニハ、有形ガ動カシ易イカ、無形ガ動カシ易イカト云ヘバ、無形ノ方ガ餘程

勳カシ易イノデアル、今新聞紙ガ此國會議員ノ中ニ賄賂ヲ取ツタ人ガアルト書ク、其時ニ新聞紙ノ條例ニ、其人ノ名前ヲ書イテハナラヌト云フコトガアルト、賄賂ハ寧ロ行ハレルヤウニシテ、人ニ惡口ノ手紙ヲ遺ルトカ、讒謗シタ手紙ヲ與ヘルトカスルニハ、發信人ノ名前ハ記スルコトヲ避ケルシ、偽名ニスルコトガ往々多シ、寧ロ惡口ノ手紙ヲ遺ルニハ、名ヲ書クノヲ忌ムマデアル、斯様ナモノデアッテ、先ヅ金錢上ノ貸借ニシテモ、證文ノアルトナイノトハ、どちらガ責任ヲ重シムルカ、何レガ責任ニ厚薄ガアルカト云フト、極度ノ文明ニ進ミ、最上樂土トデモ申シマス、社會ナラバ、率ザ知ラズ、證文ヲ貸借スル時代ニ於テハ、矢張證文ノノキメノ方ガ宜シイノデアアル、一體日本人間ハ正直デアアルカラシテ、爰ハ能ク諸君ノ御判斷ヲ願ハナケレバナラヌノデゴザイマスガ、日本人間ハ正直デアアル、正直デアアルカラシテ、賄賂ト云フモノヲ憎ムコトハ非常ニ甚シク憎ムノデアアル、賄賂ヲ惡ムノハ宜シイガ、若シ過ツテ之ヲ取ルト云フト、矢張正直デアアルカラ、此責任ヲ盡スト云フコトヲ思フノデアアル、是ハ餘程無記名論者ノ價值ヲ置ク所デアアルガ、無記名デアアレバ賄賂ノ取道ガ出來ルカラ、賄賂ヲ使ハヌト云フ所ニ價值ヲ置クヤウニ思ハレバ賄賂ノ取道ガ、唯今モ申ス通り、日本人間ハ極メテ正直デアッテ、中以下ノ人間ヲ御覽ナサイ、實ニ正直デアアル、聊タリトモ賄賂ヲ憎ム所ノ正直ナル人ガ過ツテ之ヲ受ケレバ、必ズ其責任ヲ盡サウトスル所ノ人引イテ、何ノ國デアハドウ、何ノ國デアハ云々ト云フヤウナコトヲ以テ、改正ヲサレテハ實ニ大變ナコトデアリマス、サウ致シマスルト云フト、賄賂ノ豫防ト云フコトハ、大層御考ノ違ツタ話デアッテ、寧ロ賄賂ノ途ヲ開キ、門ヲ開イテ遺ルト云フ結果ニナツテ來ル、モウ一ツハ壯士ノ脅迫ト云フコトヲコトワガル、是モ一應御尤デゴザイマスガ、壯士ト云フ中デ、ドウ云フモノヲ見テ無記名論者ハ論ゼラレルノデアアルカ、壯士ニハ凡ソ四ツアル、一ハ干涉壯士、一ハ干渉ニ對スル壯士、モウ一ツハ普通一般ニ贊成スル壯士、モウ一ツハ劣等壯士デアアル(笑聲起ル)今干涉壯士ニ就イテ簡單ニ御話スルガ、干涉壯士ハ選舉干渉ナドノ時ニ出テ來ルノデ、一名ヲ角袖壯士ト云フノデアアル、角袖ヲ著テあちらノ警察カラあちらノ選舉區ニバツクレテ遣ツテ來ル、二十年五年アタリニハ角袖壯士、或ハ渡リ壯士ト云フテ隨分アツタデアリマス、是等ガ多ク人ヲ斬ツタリナドシテ、警察署ニ逃込ンデ影ヲ匿シテ仕舞フカラ、探シ出スコトガ出來ナイ、是等ガ人斬壯士トモ名ノアルヤツデ、斯ウ云フノハ實ニ困ル、併シ斯ウ云フ者ハ法律社會ノ世ニハナイノデ、世ノ中ノ亂暴ノ時、無政府ノ時ニ行ハレルノデアアルカラ、今日ノ選舉法改正ヲスルニハ問題外ノモノデアアル、モウ一ツハ斯様ナ亂暴ナ者ニ對スル所ノ壯士デアアル、是ハ大切ノ壯士デアッテ、官吏ノ干渉ヲ怒リ、或ハ法律ニモ觸レ、或ハ警察官ノ毒刃ニモカ、ッテ、燈レルコトヲモ避ケナイ程ノ者デアッテ、是ハ實ニ必要ノ壯士デ、國ノ精神トモ言フベキモノデアアルガ、是亦無法社會デナケレバ、是ハ現レテ來ナイ、サウレテ見レバ無記名論者ト雖モ、大切トセラル所ノモノデアアル、其次ハ普通ノ贊成ヲスル壯士トモ博士モ學者モ藝者モ隊伍ヲ爲シテ正々堂々ノ陣ヲ張ツテカラニ、其舉動ト云フモノハ己レノ信ズル候補者ノ長所ヲ述ベテ、反對者ノ短所ヲ摘發シテ、世ノ中ニ披露スルノデ、是ハ實ニ誠ニ自分ノ自費ヲ抛ツテ盡力シテ呉レル、デ斯ウ云フ壯士ハ澤山アル方ガ宜シイノデ、少シモ無記名論者ノ心配セラレル所ノ壯士ト云フノハ、第四ノ劣等壯士者ノ心配セララル、所、又吾々モ論ズル所ノ壯士ト云フノハ、

デアル、劣等壯士ト云フノハ選舉干渉デモアル時ニ、角袖壯士ニ使喚セラレテ勤勞ノ所ノ壯士デゴザイマス、是ハ極ク惡ルイ、是ガ家ヲ燒キ、人ヲ斬リ、人ヲ要路ノ脅シ、人ノ物ヲ盜ムト云フノ惡カヲ、此位惡ルイ者ハナイノデアアル、此シ、泥棒ヲスルト云フノ惡カヲ、此位惡ルイ者ハナイノデアアル、此劣等壯士ニ至ツテハ、實ニ愛想ノ盡キタ者デアリマスガ、是ハ至ツテ社會ニ數ノ少イモノデアッテ、法律デ之ヲ取締ル法モアリマスガ、是モ亦此選舉法ヲ改正スルニ就イテ、少シモ關係ハナイ、唯是カラ生ズル所ノ結果ニ一ツ困ルト思ハレルコトガアル、則チ棄權スル者ガ出來ル、劣等壯士ノタメニ權利ヲ拋棄スル者ガ出來ルト云フコトデアアルガ、是ハ權利ヲ拋棄スルノハ雙方ニ出來ルコトデアッテ、一方ニ出來ルモノデアリカラ、平均スレバ、利害相半バスルモノデアアル、況ヤ斯様ナ惡ルイ壯士ハ、別ニ取締ル法律ガアルト云フ以上ハ、無記名投票ニセヨ、記名投票ニセヨ、效力ニ差ナイモ、デアアルト思フ、唯此所ニ無記名論者ガ心中ニ於テ大ニ恐レ戰イテ居ルノハ、何デアアルト云ヘバ、官吏ノ干渉デアアル、記名デアアルト云フト、官吏ニ干渉サレテハ困ルト云ハナイ、官吏ノ干渉ト云フコトハ、社會ニ法律ノナイ時、亂暴無政府ノ時ニ於テ始デアアルノデアアル、無政府ノ時ノコトデアアルカラ、記名デモ無記名デモ同ジコトデアアル、若シ之ヲ論題ノ中ニ無理ニ入レテ見テカラガ、官吏ガ干渉スレバドウスルト云フコトデアアル極メナケレバナラナイ、官吏ガ干渉スレバ日本人民ハドウスルト云フ、日本人人民ハ必ズ官吏ノ干渉位ヲ恐レナイ人民デアルト云フコトヲ、一ツ極メナケレバナラナイ、決シテ恐レナイ、官吏干渉シテ見ロ、決シテ日本人ハ之ニ恐レナイ、何ガ證據デアアル、二十五年ノ選舉干渉ヲ見ロ、二十五年ニアノ通非常ニ干渉シタケレドモ、人民ハ之ニ對シテ決シテモ、いざいざ目ニハ遭ツタケレドモ、是ガタメニ人民ハ恐レたぢけカ、力ガアルカ、力ガアルカ、力ガアルカ、此選舉ノ大干渉ニ對スル力ガアルカ、對ヘル見タカト云ヘバ、此恨ニ報ユルニ直キヲ以テシタカト云ヘバ、ウレハ諸君以テ政府ガ干渉シタ恨ニ報ユルニ直キヲ以テシタカト云ヘバ、ウレハ諸君モ御承知ノ如ク、人民ノいざい目ニ一時ハ遭ヒマシタケレドモ、其反動ヨリ生ズル所ノ國家ノ幸福ト云フモノハ、五六箇條ト云フモノハ歴々掩フベカラザルモノガ、世ノ中ニ殘ツタデゴザイマス、ウレハ何デアアル、諸君御承知ノ如ク、第一ハ民黨ト云フモノ、頭數ガ殖エタノデアアル、ウレヨリ此元氣ノ擴張トナツタ、其元氣ハ擴張シテ、其働ハドウシタカト云ヘバ、其後ノ内閣松方内閣ト云フモノガ、責任ト云フモノヲ以テ、其職ヲ辭シタ人間ガ出來テ來タ、又中ニハ無責任ノやつガ後ト云フモノヲ以テ、其職ヲ辭シタ人間ガ責任ヲ重シズル内閣ノ中ニ、斯ウ云フ大臣ガアル、又圓滑ニシテ無責任ナル大臣ガアルト云フモノモ亦其翌年ニ參ルト條約改正、條約履行論、千島艦、或ハ官紀振肅案、皆此選舉干渉ヨリ來ル所ノ此反動、反動ヨリ生ズル所ノ勢ダ、民黨ノ勢ダ、ソレヨリ對外硬派ト爲リ、條約履行ト爲リテ來タ、ソレカラ是ダケ勢ガ附イテ來ルト云フト、軟弱ナル内閣モ、表向ハ硬派ヲ裝フヤウニマデナツテ來タノデアアル、ウレカラ日清ノ戰爭トナリ、戰捷トナル、實ニ此利益ト云フモノハ、舉ゲテ言フベカラザルモノデアアル、其一番ノ元ハ何デアアル、選舉干渉ノ此反動力デアアル、何デ干渉ヲ恐レルコトハアルモノデハナイノデアアル、左様ナ譯デゴザイマスケレドモ、無記名論者ガ又申スコトハ斯様

ナ事ヲ申ス、無記名ハ自由デアル、眞ノ自由デアル、又無記名ハ誠ニ眞ノ任
意デアル、眞ノ任意ノ投票デアルカラ宜シト云フガ、記名投票ガ何ガタメ
ニ不任意デアル、記名投票ハ何ガタメニ不自由デアル、此二言ダ、是ハ外ニ論
ズルコトモ何モナイ話デアル、斯様ナ譯デゴザリマシテ、宛ニ角ニ此無記名論
者ガ、任意或ハ自由ダト云フモノハ、一口ニ申セバ、此責任ヲ輕クスル所
ノ自由デアル、責任ト云フモノハ輕クスル所ノ任意デアルノデアル、此責任
ヲ輕クスル所ト云フコトハ人民ニ教ヘテヤル所ノ任意デアルノデアル、責任ト云フモ
ノヲ輕クスル所ト云フコトハ、何處マデモハ注意シナケレバナラナイノデゴ
ザイマス、今日ノ人民ハ最も正直デアル、中流以下ハ殊ニ正直デア
テ、例ヘバ法律ヲ持ヘテ人民ニ泥棒ヲモ、惡事ヲモト云ヘバ、是ニ反對
スル人民デアル、併ナガラ之ヲ問接ニダ、問接ニ法律ヲモ、問接ニ教育的ニ
惡ルイ事ヲ勸メタラバ、是ハ惡ルイコトヲスル人ガ出來ルカモ知レナイノ
デアル、ダカラ今日ノ所デハ、此中以下ハ正直デアッテ、如何ニモ正直ナル
人民デアルカラ、中流以上ノ方ヨリ惡ルイコトヲシテ見セサヘシナケレバ
宜シ、法律ヲ弛メテ、問接ニ賄賂ノ口ヲアケテヤルヤウナコトサヘシナケ
レバ、或ハ其法律ヲ惡ルイコトヲシテ口ヲアケテヤルヤウナコトサヘシナケ
レバ、人民デナイ、唯此或ハ國會議員トカ、内閣大臣トカ云フヤウナモノガ、假ニ是
等ガ賄賂デモ取ルカ、泥棒ケレバ、今日ノ人民ハ實ニ正直ナル人民デアル、意
味ガアルシテ、左様ナ者サヘナケレバ、今日ノ人民ハ實ニ正直ナル人民デアル、意
味マスカラシテ、此正直ナル人民ニ益ニ善イコトヲ教ヘルノハ、倍テ此教ヘル
ト申スハ、無禮デゴザルガ、先ヅ法律上ニ於テ好イ結果ヲ見ヤウト云フニハ、
責任ヲ重シムル所ト云フコトヲ益ニヤッテ往カナケレバナラナイノデアル(吉本榮
吉君)田中君ニ大賛成、併ナガラ簡單ニ願ヒマス(ト呼フ)誠ニ有難ウ、責
任ヲ重シムル所ト云フコトヲヤッテ往カナケレバナラナイ、無責任ノ投票ガ何
ノ效用ヲ爲スモノデナイト云フ位ニシテ往カナケレバナラナイノデアル、デ
モウ一ツ此無記名者ノ曰ク、選舉權ノ圓滑ヲ計ラナケレバナラナイ、一旦反
對ニナツタ人ガ記名デハいつ迄モ反對スル所ト云フコトガアルカラ、之ヲ取消
スニハ無記名ナラバ忽チ直ル所ト云フガ、是ハ成程尤モノヤウニ聞エル話デス
ガ、一體今ノ世ノ中ニ行レテ居ル、圓滑トガ和衷協同トカ云フコトハ、間違ッ
テ居ル、提出者諸君ノ御考ハ間違ッテ居ル譯シヤゴザイマスマイガ、世
中ノ圓滑トカ和衷協同トカ云フコトガ間違ッテ居ル、今ノ和衷協同トカ圓滑トカ
云フコトハ、此第一有形上ノ責任ヲ盡サヌノデアル、唯長上ノ權勢ニ媚ルデ
ハナイガ、長上ノ權勢ト云フモノニ柔順ニサヘヤッテ往ケバ、向フデハ幾ラ
我儘ヲシテ往ケバ、此方デ從ッテ往ケ、是ガ和衷協同デアル、今ノ政府ノ和
衷協同ハ自分デハ順乎トシテ居ッテ、議會ハ成ルタケ柔順ニ柔順ニ議會ガ
柔順ニサヘシテ往ケバ、ツレガ和衷協同、サウ云フ都合ノ宜イ和衷協同ハ天
地ノ間ニアルモノデハナイ、和衷協同ヲ望ムニハ、資格ヲ正クシテ、各其
責任ヲ重シテヤッテ往ケ、始メテツレデ和衷協同ヲ造ルノデアル、和衷
協同ノ本體ヲヤッテ往ケタイナラバ、先ヅ白刃デモ履ムベシト云フノデア
ル、白刃ハ履ムベシ、中庸ヲバ能クスカラズト云フノデアル(笑聲起ル)白
刃ヲ履ム位ノ責任ヲ重シテモ、和衷協同ト云フコトハサウ旨ク出來ナイノ
デアアルト云フノデアル、其通デアル、未ダ表向ノ責任ヲ重シムルコトヲ知ラ
ヌヤウデアッテ、ドウシテ眞正ノ和衷協同ヲ行レルヲ云フコトハ、存ジモ
ヨラヌ話デアル、投票スルニ投票ガ仕惡イカラ、無記名ナラバ宜イカラ
ト云フヤウナ弱イコトヲ人民ニ教ヘル、ツレモ他ノ國ナラバ宜シイガ、日
本固有此正直ナル責任ヲ重シムル人民デアルモノニ向ッテ、故ラニ此無責任

ニナセヨト云フヤウナ法律ヲ故ラ持ヘルト云フニ至ッテハ、是ハ如何ニモ
病ノ見違ト云フヨリ外ニ仕方ガナイノデアル、凡ソ責任ヲ重シムル所ノ國ニ
於テハ、又競争ヲ云フコトニ就イデモ、敵味方ノ色ハ鮮明ナル方ガ宜イノ
アル、是ハ敵味方ノ所ノ舉動ヲシテ、今日ヨリ斯ノ如キコトヲ學ブモノデハナ
イノデアル、敵味方ノ旗色ト云フモノハ鮮明ナル方ガ宜イノデアル、譬
バ此旗色ガ鮮明デナイ國會議員杯ト云フヤウナ正シイ身體ヲ以テ居ッテ、
事ニ依ルト云フト、軍用ノ人夫ノ請負デモシタクナッテ來ルト云フヤウナ
モノガ、ぼつとナイト云フ譯シヤナイノデアル、(笑聲起ル)斯様ナ事ハ隨分
是カラ又別ニ取調ベヤウトモ存ジマスケレドモ、是ガ則チ名實ガ揃ハナ
イノデアル、官吏ガ軍用品ノ買上ニ就イテ之ヲ一緒ニヤルトカ、議員ガヤルト
云フコトヲシタナラバ、名實相協ハナイ、則チ敵味方ノ旗色ノ相分レザルト
云フ意味ノミナラズ、ツレヨリカモ尙ホ此類ガアッテ、名實ト云フモノガ
明ニ分ラナケレバ、人ノ責任ト云フモノガ定マル所ガナイノデアル、免ニ角
ニ今日ノ立法者ナリ、行政者ナリ、自分カラ此責任ヲ輕クスルヤウナコトヲ
言ツヤイゲナイ、責任ハ從來ナイモノデモ持ヘテ往カナケレバナラナイ、責
任ヲ重シムル所ト云フコトヲ導イテ往カナケレバナラナイ、之ヲ無記名ニシテ
逃路ヲスル、卑怯千萬ナル投票スルヤウナ法律ヲ持ヘルト云フノハ宜クナ
イノデアル、特ニ立法者行政者ナド、云フモノハ、最も此無責任ノ言ヲ言フ
ノハ惡ルイ、無責任ノ行ガアレバ尙ホ惡ルイ、ツレ故ニ之ヲばんやりト曖昧
ノ間ニ勝敗ヲ極メルト云フコトニ致シマスレバ、無責任ノ解散、無責任ノ選
舉、無責任ノ無責任デ、此解散モ無責任、選舉モ無責任ト相成タ時ニ、諸
君、國家ノ精神ト云フモノハドコヘ飛ンデ仕舞フノデアリマス、當ニ圓滑
トカ圓滿トカ言ッテ、自分ノ名ヲ書クコトヲ耻ザテ自分ノ名ヲ明ニ書クコト
ガ恐シト云フコトヲ、今日ヨリ養成シテ往クニ至ッテハ、實ニ此國家ノ國
粹ナル日本ノ根柢ハ、是ヨリ失ハセルコトニナツテ來ルノデアル、ツレモ
社會ガ殘ラズ宗教學校ノ周旋ヲスル人ノ如ク、或ハ私立學校ノ教師ト云フ者
ノ如ク、己レノ利益ヲ捨テ、モ一、向後己レノ利益ヲ去ッテモ、國家ニ盡
スト云フ人バカリニナツタナラバ、此人ノ如キニナラバ、精神ガ強イ
カラ、無記名デモモッテ宜シト云フ場合ニナリマスセウケレドモ、唯今
ノ所デハ矢張證文ヲ取ッテ貸借スレバ、無證文デスルヨリモ幾ラカ確カデ
アルト云フ以上ハ、記名ノ方ガ確デ宜シ、又日本人ノ氣象トシテハ最も
尊ブ所デアル、特ニ今日ハ全國責任論ヲ盛ニ主張スル今日ニシテ、殆ド無
責任ニ陥ルベキ言論ヲ御提出ニ相成タツト云フニ至ッテハ、是當ニ病ノ見違
ナリト云フノ外ハアリマセヌ

○吉本榮吉君(八十四番) 討論終結ノ勸議ヲ出シマス
(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(楠本正隆君) 贊成反對ノ演說ハ濟ミマシタ

○小西甚之助君(六十三番) 反對ガアレバ、贊成ノ演說ガナケレバナラヌ
ハ起立

○議長(楠本正隆君) 先キニ贊成ハ濟ンデ居リマス、討論終結ニ同意ノ諸君
ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 是ヨリ議案ノ決議ヲ採リマス

○小西甚之助君(六十三番) 議長、本員ハ今ノ委員會ガ加ヘヤウトスル、ア
レニ對シテ意見ヲ述ベヤウト通告シテ置キマシタガ、是ハ述ベラレマセヌカ、
少數者ニ對スル討論終結ハナカッタ

○議長(楠本正隆君) ドウモ此前ノヤウニ演説ガアッテハナリマセヌ、二十條三十二條、一條ヅ、決議ヲ採リマス、中島君ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、是ヨリ三十二條中島君ノ修正、是ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、次ハ少數者ノ意見ガ成立シマシタ、三十八條ヲ朗讀ヲシマス

(水野書記官長朗讀)

第三十八條ヲ左ノ如ク改ム

○議長(楠本正隆君) 選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ被選人ノ姓名ヲ記載スヘシ

○議長(楠本正隆君) 右ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○議長(楠本正隆君) 少數ト認メマス、次ハ三十九條少數者ノ修正朗讀

○波多野傳三郎君(二百一十番) 三十八條ガ倒レマシタニ就イテ、三十九條五十一條共ニ引キマス

○議長(楠本正隆君) 三十九條五十一條ハ自然ノ消滅ニ異議ハゴザイマセヌ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 然ラバ其通ニ決シマス、次ハ四十一條、中島君ノ修正、右ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、次ハ五十一條、是亦中島君ノ修正、御異議ナク

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 異議ナシト認メマス、次ハ六十六條七十四條ヲ併セテ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 異議ナシト認メマス、次ハ九十二條九十三條、委員會

ノ修正

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 是ハ決議ヲ採リマス、兩條ヲ併セテ決議ヲ採リマス、委員ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○議長(楠本正隆君) 少數ト認メマス、次ハ百一條——百一條ニ屬シタル通リ結末迄決議ヲ採リマス、中島君ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數ト認メマス、茲ニ於テ數日ノ討論ヲ經タル二讀會ヲ終リマシタ

○重野謙次郎君(二百四十五番) 先刻此討論終結ト云フモノガ議場ヘ出デ、

賛成々々ト云フコトガアッテ、ソレカラ百十三番カラシテ此輕卒ニ決ヲ採ルノハ宜シクナイト云フコトハ、是ハ御尤デアリマスケレドモ、其議事

終結ヲ出スト云フモノハ、ソレダケノ權利ガアッテ出シタノデス、然ルニ何故ニ蛆蟲ト云フコトヲ言ハレタカ、故ニ私ハ議員ニ對シテ言フベキ事デナイト思フ(「失敬」ト呼フ者アリ)ソレ故ニ其事ハドウカ筆記ニ留置イテ戴キタイ

○議長(楠本正隆君) 其事ハ議長既ニ注意ヲ致シテ……

○重野謙次郎君(二百四十五番) 議長カラ注意ニナツタノデスカ

○議長(楠本正隆君) 左様

○重野謙次郎君(二百四十五番) ドウカ蛆蟲ダノ、泥棒ダノ云フコトハ議會ニ發シナイヤウニ望ミマス

○田中島雄君(五番) 私ハ唯今二讀會ヲ結了シマシタガ、是ハ討論ヲ盡シタコトデアリマスカラ、直ニ三讀會ヲ開カレンコトヲ

○議長(楠本正隆君) 田中島雄君ノ直ニ三讀會ヲ開クト云フコトニ、御異議ナクバ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 然ラバ直ニ三讀會ヲ開ク、朗讀ヲ省イテ議題ニ供シマス

衆議院議員選舉法中改正法律案

第三讀會

○小崎義明君(九十七番) 九十七番ハ此六條ト第八條ヲ刪除シタイト云フ考、其趣意ハ十分述盡シテアリマスカラ、別ニ述ベマセヌ

○議長(楠本正隆君) 三讀會ハ則チ大體ニ就イテ議スノデ、修正ハ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 御異議ナクバ三讀會ノ確定ヲ報ジマス——明日ノ日程ヲ報ジマス

(水野書記官長朗讀)

議事日程 第四十三號 明治二十八年三月七日(木曜日)

午後一時開議

第一 商業會議所條例中改正法律案(政府提出貴族院回付)

第二 海軍刑法中改正法律案(政府提出貴族院回付)

第三 裁判所管轄區域變更法律案 第一讀會ノ續(特別委員)

第四 府縣制改正法律案 第二讀會

第五 軍用品ノ購買等ニ關スル建議案(未廣重泰君外一名提出)

第六 帝國醫科大學ニ於ル腦脊髓病治療ニ關スル建議案(高田早苗君外六名提出)

第七 震災地方租稅特別處分法案(重野謙次郎君外六名提出)

第八 郡長任用法案ニ關スル建議案(喜多川孝經君外三名提出)

第九 官有林野ノ處分ニ關スル建議案 (特別委員)

第十 保護會社補助金等ニ關スル建議案(改野耕三君外五名提出)

○議長(楠本正隆君) 是デ散會ヲ報ジマス

午後五時三十一分散會

衆議院議事速記第四十一號正誤

頁	段	行	誤	正
七一	上	三	豫算不足	豫算補助
七二	下	二四	七十萬噸	七十二萬噸餘